

交野市星田西体育施設屋上防水・空調設備等改修工事

図面リスト

図面No	図面名称	縮尺	図面No	図面名称	縮尺	図面No	図面名称	縮尺	図面No	図面名称	縮尺
A-01	タイトル・図面リスト	—	A-17	現況立面図（西・北）	S=1/200	A-33	1階仮設計画図（参考図書）	S=1/200	M-01	機械設備工事 特記仕様書	—
A-02	建築改修工事 共通特記仕様書	—	A-18	現況立面図（東・南）	S=1/200	A-34	2階仮設計画図（参考図書）	S=1/200	M-02	空調設備工事 機器表・断面図・系統図（現況・撤去）	S=1/100
A-03	建築改修工事 特記仕様書（1）	—	A-19	現況立面図（東）体育館棟	S=1/200	A-35	R階仮設計画図（参考図書）	S=1/200	M-03	空調設備工事 2階平面図（現況・撤去）	S=1/100
A-04	建築改修工事 特記仕様書（2）	—	A-20	改修西立面図	S=1/200	A-36	西・北面仮設計画図（参考図書）	S=1/200	M-04	空調設備工事 R階平面図（現況・撤去）	S=1/100
A-05	建築改修工事 特記仕様書（3）	—	A-21	改修北立面図	S=1/200	A-37	東・南面仮設計画図（参考図書）	S=1/200	M-05	空調設備工事 機器表・断面図・系統図（改修）	S=1/100
A-06	建築改修工事 特記仕様書（4）	—	A-22	改修東立面図	S=1/200	A-38	中央階段面 東・南面仮設計画図（参考図書）	S=1/200	M-06	空調設備工事 2階平面図（改修）	S=1/100
A-07	附近見取り図	S=1/2500	A-23	改修南立面図	S=1/200				M-07	空調設備工事 R階平面図（改修）	S=1/100
A-08	配置図・仮設計画図	S=1/300	A-24	改修東立面図 体育館棟	S=1/200				E-01	電気設備工事 特記仕様書	—
A-09	1階 現況平面図	S=1/150	A-25	断面図	S=1/150				E-02	電気設備工事 2階動力平面図（現況・撤去）	S=1/100
A-10	2階 現況平面図	S=1/150	A-26	鋼製建具改修リストNo-1	S=1/100				E-03	電気設備工事 R階動力平面図（現況・撤去）	S=1/100
A-11	屋根 現況伏せ図	S=1/150	A-27	鋼製建具改修リストNo-2	S=1/100				E-04	電気設備工事 2階動力平面図（改修）	S=1/100
A-12	撤去範囲図（2階平面図）	S=1/200	A-28	防水改修範囲図（2階平面図）	S=1/100				E-05	電気設備工事 R階動力平面図（改修）	S=1/100
A-13	撤去範囲図（屋根伏せ図）	S=1/200	A-29	防水改修部分詳細図（現況）	S=1/20				E-06	電気設備工事 2階制御平面図（現況・撤去）	S=1/100
A-14	1階 改修平面図	S=1/150	A-30	防水改修部分詳細図（改修後）	S=1/20				E-07	電気設備工事 R階制御平面図（現況・撤去）	S=1/100
A-15	2階 改修平面図	S=1/150	A-31	換気塔部断面図/庇・箱樋改修図	S=1/30 S=1/20				E-08	電気設備工事 2階制御平面図（改修）	S=1/100
A-16	屋根 改修伏せ図	S=1/150	A-32	フェンス/タラップ図	S=1/100 S=1/50				E-09	電気設備工事 R階制御平面図（改修）	S=1/100

訂正事項	特記事項	工事名称	交野市星田西体育施設屋上防水・空調設備等改修工事	図面番号	A-01
		図面名称	タイトル 図面リスト	縮尺	S= /
				設計年月日	. .

5 建具 改修 工事	強化ガラスの特性 ・ I類 ・ III類 熱線吸収ガラス 性能 色調 ・ プルー ・ グレー ・ ブロンズ 複層ガラス 断熱性 ・ T1 ・ T4 ・ T2 ・ T5 ・ T3 日射取得性、日射遮蔽性 封止の加速耐久性による区分 ※ III類 熱線反射ガラス 日射遮蔽性 耐久性 色調 ・ A類 ・ B類 ・ プルー ・ グレー ・ ブロンズ 反射皮膜 ・ 内側 ・ 外側 映像調整 ・ 行う ・ 行わない ガラスの留め材 ※ シーリング ・ ガスケット (可動アルミ製建具及び樹脂製建具に限る) 防火戸のガラスの留め材は建築基準法の認定を受けたシーリング材とする。 ガラスの溝の大きさ ・ 図示 ・ 建具の製造所の仕様による 複層ガラスの保証期間は引き渡し日から10年間とし、メーカー保証書を提出する。	6 内装 改修 工事	10. 軽量鉄骨 壁下地材	スタッド、ランナーなどの種類は<表6.7.1>による。 <6.7.3><表6.7.1>	6 内装 改修 工事	せつこうボード (せつこうボード製品) GB-R	壁 ・ 9.5(準不燃) ※12.5(不燃) ・ 15(不燃) 天井 ・ 9.5(準不燃) ※12.5(不燃)	JIS A 6901	8 1. 設計基準強度 普通コンクリート (N/mm ²) <8.1.3> 設計基準強度 適用箇所 ※ 2.1 2. レディー ミクス トコン クリート <8.1.3><表8.1.1> 3. 打放し 仕上げの 種類 <8.1.4><表8.1.4> 4. セメント の種類 <8.2.5> セメントの種類 適用範囲 ※普通ポルトランドセメント、高炉セメントA種 シリカセメントA種又はフライアッシュセメントA種 ・高炉セメントB種 ・フライアッシュセメントB種 建物躯体(下記以外) 基礎、地中梁 基礎、地中梁 5. 骨材 使用骨材のアルカリシリカ反応による区分 ※ A ・ B 6. 混和材料 ※ AE剤、AE減水剤 I種又は高性能 AE 減水剤 <8.2.5> 7. 軽量 コンクリート <8.9.1><表8.9.1> 種類 適用箇所 気乾単位容積質量(t/m ³) 8. 無筋 コンクリート <8.11.1> 適用箇所 9. グラウト材 無収縮グラウト材は、製造所で調整された材料を使用する。 <8.2.12> 圧縮強度(N/mm ²) : 3.0以上 コンシステンシー J14: ロート値(秒) 6~1.0 乾燥収縮(×10 ⁻⁴): 0 10. 柱底等 の均しモルタル 無収縮モルタル材 ・ 使用する ・ 使用しない <8.2.12> 11. 型枠 せき板の種類 ※ 12mm合板 せき板の塗料 ※ 無 ・ 有 <8.2.7> 12. コンクリ ートの打 込み工 法 ※ 流込み工法 ・ 圧入工法 <8.21.8><8.23.5> 13. 既存部分 の撤去 既存仕上げの撤去範囲 ※ 図示 既存躯体の撤去範囲 ※ 図示 <8.21.2> 8 1. あと施工 アンカー ※ 接着系アンカー [引張耐力 (KN)、せん断耐力 (KN)] アンカーの種類 ※ カプセル型回転・打撃式 ・ 接着剤 ※ 有機系 ・ 無機系 ・ 金属系アンカー [引張耐力 (KN)、せん断耐力 (KN)] 打込み方式 ※ 本体打込み式改良型 2. あと施工 アンカーの 試験 性能確認試験 ※ 行わない 施工確認試験 ※ 行う ・ 行わない <8.2.4> <8.12.7> 3. 埋込配管等 の探査 範囲 ※ 穿孔箇所すべて ・ 図示 <8.12.4> 8 1. 鉄骨製作工場 ※ 指定性能評価機関の性能評価を受けて、国土交通大臣の認定を <8.1.5> 受けた下記のグレード以上の工場 ・ S ・ H ・ M ・ R ・ J ・ 本物件と同等規模構造の施工実績を有している工場で、監督職員の承諾 する工場 2. 鋼材の種類 <8.2.8><表8.2.7> 材 質 規 格 ・ SS400 ・ SSC400 ・ STK400 ・ STKR400 ・ SN400B.C ・ SN490B.C ・ SM400 ・ SM490 JIS表示認証製品 3. 高力ボルト <8.2.9> ボルト種類 セットの種類 ※トルシア形高力ボルト ※建築基準法に基づき認定を受けたもの ・ JIS形高力ボルト ※2種(F10T) ・ 溶融亜鉛メッキ高力ボルト ※1種(F8T相当) ※超音波探傷試験 <8.15.12> 4. 溶接部の試験 <7.3.2~3>による。 <8.17.4> 5. 錆び止め塗装 <8.18.2~8> 6. 耐火被覆 種類 材料・工法 性能 (耐火時間) 適用箇所 (部位・部分) ・ 耐火材吹き付け ・ 乾式 吹付けロックウール ・ 半乾式 吹付けロックウール ・ 湿式ロックウール ・ 耐火板張り ・ 繊維混入 けい酸カルシウム板 ・ 耐火材巻付け ・ 高断熱ロックウール ・ ラス張り ・ モルタル塗り ・ 耐火塗料
---------------------	--	---------------------	------------------	---	---------------------	--------------------------------	---	------------	---

15. ガラス ブロック (中空)	<5.13.5> 表面形状 (JIS A5212) モジュール呼び寸法 による区分(長さ×高さ) 厚さによる区分 正方形 ・ 125×125 ・ 160×160 ・ 80 ・ 200×200 ・ 320×320 ・ 95 長方形 ・ 250×125 ・ 320×160 ・ 125 品質等 ガラスの種類 柄 目地色 金属枠 耐火性能 ・ 一般ガラス ・ 乳白ガラス ・ カラーガラス ・ 熱線反射ガラス ・ 無 ・ 有 ・ 白 ・ グレー ・ アルミニウム製 ・ ステンレス製 (分間) ・ 規定しない ・ 有	15. 視覚障害者用 床タイル <6.8.2> 材 質 寸法(mm) ・ 塩化ビニル系 ・ せつ器質タイル系 300×300 16. ビニル幅木 <6.8.2> 材 種 ※ 軟質 ・ 硬質 ・ 溶接 高さ(mm) ※ 60 ※ 75 ・ 100 厚さ(mm) ・ 1.5 ※ 2.0 17. カーペット 敷き <6.9.2~3><表6.9.2> 施工箇所 バイル形状 バイル長さ (mm) 工 法 品 質 帯電性 ・ ※全面接着工法 ・ グリッター工法 ・ タイルカーペット <6.9.2~3><表6.9.1> 施工箇所 種 類 ※ルーフバイル ※500×500 ※ 6.5 製造所の 仕様による ・ 第2種 ・ カットバイル 18. 合成樹脂塗床 材料の種類 ・ 厚膜型塗床材 ・ 弾性ウレタン樹脂系塗床材 ・ エポキシ樹脂系塗床材 ・ 薄膜型塗床材 (エポキシ樹脂系塗床材) 仕上の種類 ・ 平滑仕上げ ・ 防滑仕上げ 19. フローリング 張り <6.11.2~6><表6.11.1~6> 種 別 樹種 厚さ(mm) 工 法 塗装 ・ フローリング ※なら ※15幅 75 ・ 釘止め工法※ウレタン樹脂 ボード1等 ・ 長さ400以上 ・ 接着工法 ・ ワニス塗り ・ オイルステ ン塗りの上 ・ フローリング ※なら ※15(303×303) ・ 接着工法 ・ ワックス ブロック1等 ・ ・ 生地のまま ・ ワックス ・ 既塗装品 ・ 複合フローリング 種 別 樹種 種別 防湿処理 工法 塗装 ・ 複合 ※なら ・ A種 ・ 行う ※釘止め工法※ウレタン樹脂 フローリング ・ さくら ・ B種 ※行わ ※接着工法 ・ ワニス塗り ・ ひのき ※C種 ない ・ オイルステ ン塗りの上 ・ 大型積層 ※なら ・ 行う ※特殊張り フローリング ・ さくら ・ 行わ ない (体育館床) ・ 既塗装品 20. 畳敷き 畳の種類 ・ A種 ・ B種 ※ C種 ・ D種 <6.12.2><表6.12.1> 21. 石こうボード その他ボード 張り <6.13.2~3><表6.13.1><表6.13.5> 種 類又は記号 種別など 厚 さ(mm) 規格番号 けい酸カルシウム板 (繊維強化セメント板) 0.8FK又は1.0FK 壁 ・ 8(不燃) JIS A 5430 ・ 10(不燃) (タイプ2) ・ 12(不燃) 天井 ・ 6(不燃) ・ 12(不燃) グラスウール 吸音ボード (吸音材料) GW-B ガラスクロス (JIS A 3414 EP18程度) 繊維張り品 JIS A 6301 (32K) ロックウール 化粧吸音板 (吸音材料) DR ※ 内部用 ※ 軒天用 普通 ※ 9(不燃) JIS A 6301 ・ 12(不燃) ・ 15(不燃) ・ 19(不燃)	7 1. 防火材料 <7.1.3> ※ 屋内の壁及び天井の仕上げは、建築基準法に基づく基材同等の認定表示のあるものとする。 ・ 次の箇所を除き防火材料とする。 () <7.3.2~3><表7.2.2~3><表7.3.1~4> 下 地 種 別 下 地 調 整 塗 装 種 別 塗 料 種 別 鉄鋼面 新 規 ※RA種・RB種・RC種 ※A種(見え掛かり) ※A種 ※B種(見え隠れ) ※B種 塗替え ・ RA種 ※RB種・RC種 ・ A種・B種 ※C種 (9箇の場合) 亜鉛めっき 新規建具・RA種・RB種・RC種 ※A種・B種 ※A種・B種 鋼面 新 規 ※RA種・RB種・RC種 ・ A種・B種 ※C種 塗替え ・ RA種 ※RB種・RC種 ・ A種・B種 ※C種 (9箇の場合) <7.2.2~4><7.4.2~5><表7.2.1~3><表7.4.1~3> 下 地 種 別 下 地 調 整 塗 装 種 別 塗 料 種 別 木部 新 規 ・ RA種 ※RB種・RC種 ※A種(外部) ※1種 ※B種(内部) ・ C種 ・ 2種 鉄鋼面 塗替え ・ RA種 ※RB種・RC種 ・ A種・B種 ※C種 ※1種 新 規 ※RA種・RB種・RC種 ・ A種 ※B種・C種 ※1種 塗替え ・ RA種 ※RB種・RC種 ・ A種 ※B種・C種 ・ 2種 亜鉛めっき 建具塗替 ・ RA種 ※RB種・RC種 ※A種・B種・C種 ※1種 鋼面 新 規 ※RA種・RB種・RC種 ・ A種 ※B種・C種 ※1種 塗替え ・ RA種 ※RB種・RC種 ・ A種 ※B種・C種 <7.2.5~7><7.10.2><表7.2.4~7><表7.10.1> 下 地 種 別 下 地 調 整 塗 装 種 別 塗 料 種 別 コンクリート面 新 規 ※RA種・RB種・RC種 ※A種・B種・C種 ※1種 塗替え ・ RA種 ※RB種・RC種 ・ A種 ※B種・C種 ALCパネル 新 規 ・ RA種 ※RB種・RC種 ※A種・B種・C種 ※1種 押出成形 セメント板面 塗替え ・ RA種 ※RB種・RC種 ・ A種 ※B種・C種 モルタル面 新 規 ・ RA種 ※RB種・RC種 ※A種・B種・C種 ※1種 プラスチック面 塗替え ・ RA種 ※RB種・RC種 ・ A種 ※B種・C種 石こうボード 新 規 ※RA種・RB種・RC種 ※A種・B種・C種 ※1種 その他の 塗替え ※RA種(継目処理工法) ・ A種 ※B種・C種 ボード等の面 ※RB種(その他)・RC種 5) 使用区分 塗装仕様 大屋根・庇屋根 遮熱シリコン系樹脂塗装 3工程(下・中・上塗り) 塗布方法: 刷毛、ローラー 参考メーカー: 大同塗料株式会社 ハイルマフォームシリコン遮熱型 2液型シリコンアクリル樹脂塗料(遮熱型) 同等品以上 外壁: スチールサンドイッチパネル W-1 シリコン変性樹脂塗装 3工程(下・中・上塗り) 塗布方法: 刷毛、ローラー 外壁: アルミスパンドレル W-2 参考メーカー: 大同塗料株式会社 ダイソーシリコンセディア 弱溶剤-液型シリコン変性樹脂塗料同等品以上 外壁部: コンクリート打ち放し シランフッ素樹脂系塗装 2工程(下・上塗り) カラーリキマー工法 塗布方法: 刷毛、ローラー 参考メーカー: 大同塗料株式会社 アクアトップSF 水性(シラン・フッ素樹脂混合体) 同等品以上
-------------------------	--	--	---

6 内装 改修 工事	22. 遮音シール材 23. 壁紙張り 24. タイル張り 25. セルフレ ベリング材 塗り	7 1. 防火材料 <7.1.3> ※ 屋内の壁及び天井の仕上げは、建築基準法に基づく基材同等の認定表示のあるものとする。 ・ 次の箇所を除き防火材料とする。 () <7.3.2~3><表7.2.2~3><表7.3.1~4> 下 地 種 別 下 地 調 整 塗 装 種 別 塗 料 種 別 鉄鋼面 新 規 ※RA種・RB種・RC種 ※A種(見え掛かり) ※A種 ※B種(見え隠れ) ※B種 塗替え ・ RA種 ※RB種・RC種 ・ A種・B種 ※C種 (9箇の場合) 亜鉛めっき 新規建具・RA種・RB種・RC種 ※A種・B種 ※A種・B種 鋼面 新 規 ※RA種・RB種・RC種 ・ A種・B種 ※C種 塗替え ・ RA種 ※RB種・RC種 ・ A種・B種 ※C種 (9箇の場合) <7.2.2~4><7.4.2~5><表7.2.1~3><表7.4.1~3> 下 地 種 別 下 地 調 整 塗 装 種 別 塗 料 種 別 木部 新 規 ・ RA種 ※RB種・RC種 ※A種(外部) ※1種 ※B種(内部) ・ C種 ・ 2種 鉄鋼面 塗替え ・ RA種 ※RB種・RC種 ・ A種・B種 ※C種 ※1種 新 規 ※RA種・RB種・RC種 ・ A種 ※B種・C種 ※1種 塗替え ・ RA種 ※RB種・RC種 ・ A種 ※B種・C種 ・ 2種 亜鉛めっき 建具塗替 ・ RA種 ※RB種・RC種 ※A種・B種・C種 ※1種 鋼面 新 規 ※RA種・RB種・RC種 ・ A種 ※B種・C種 ※1種 塗替え ・ RA種 ※RB種・RC種 ・ A種 ※B種・C種 <7.2.5~7><7.10.2><表7.2.4~7><表7.10.1> 下 地 種 別 下 地 調 整 塗 装 種 別 塗 料 種 別 コンクリート面 新 規 ※RA種・RB種・RC種 ※A種・B種・C種 ※1種 塗替え ・ RA種 ※RB種・RC種 ・ A種 ※B種・C種 ALCパネル 新 規 ・ RA種 ※RB種・RC種 ※A種・B種・C種 ※1種 押出成形 セメント板面 塗替え ・ RA種 ※RB種・RC種 ・ A種 ※B種・C種 モルタル面 新 規 ・ RA種 ※RB種・RC種 ※A種・B種・C種 ※1種 プラスチック面 塗替え ・ RA種 ※RB種・RC種 ・ A種 ※B種・C種 石こうボード 新 規 ※RA種・RB種・RC種 ※A種・B種・C種 ※1種 その他の 塗替え ※RA種(継目処理工法) ・ A種 ※B種・C種 ボード等の面 ※RB種(その他)・RC種 5) 使用区分 塗装仕様 大屋根・庇屋根 遮熱シリコン系樹脂塗装 3工程(下・中・上塗り) 塗布方法: 刷毛、ローラー 参考メーカー: 大同塗料株式会社 ハイルマフォームシリコン遮熱型 2液型シリコンアクリル樹脂塗料(遮熱型) 同等品以上 外壁: スチールサンドイッチパネル W-1 シリコン変性樹脂塗装 3工程(下・中・上塗り) 塗布方法: 刷毛、ローラー 外壁: アルミスパンドレル W-2 参考メーカー: 大同塗料株式会社 ダイソーシリコンセディア 弱溶剤-液型シリコン変性樹脂塗料同等品以上 外壁部: コンクリート打ち放し シランフッ素樹脂系塗装 2工程(下・上塗り) カラーリキマー工法 塗布方法: 刷毛、ローラー 参考メーカー: 大同塗料株式会社 アクアトップSF 水性(シラン・フッ素樹脂混合体) 同等品以上	8 1. 鉄筋の種類 <8.2.1><表8.2.1> 規 格 名 称 種類 記号 径(mm) 鉄筋コンクリート用棒鋼 ※ SD295A ※ D16以下 ※ SD345 ※ D19以上 2. 溶接金網 ※ JIS G 3551のJIS表示認証製品 線径(mm) 6.0 × 網目(mm) 100 使用箇所 () 3. 鉄筋の継手 径 19mm 以上 ※ ガス圧接 ・ 重ね継手 <8.3.4> 4. 柱の帯筋 ・ 図示 5. 圧接完了後の 抜取試験 試験方法 ※ 超音波探傷試験 ・ 引張り試験 <8.3.8>
---------------------	--	---	---

8 1. 設計基準強度 普通コンクリート (N/mm ²) <8.1.3> 設計基準強度 適用箇所 ※ 2.1 2. レディー ミクス トコン クリート <8.1.3><表8.1.1> 3. 打放し 仕上げの 種類 <8.1.4><表8.1.4> 4. セメント の種類 <8.2.5> セメントの種類 適用範囲 ※普通ポルトランドセメント、高炉セメントA種 シリカセメントA種又はフライアッシュセメントA種 ・高炉セメントB種 ・フライアッシュセメントB種 建物躯体(下記以外) 基礎、地中梁 基礎、地中梁 5. 骨材 使用骨材のアルカリシリカ反応による区分 ※ A ・ B 6. 混和材料 ※ AE剤、AE減水剤 I種又は高性能 AE 減水剤 <8.2.5> 7. 軽量 コンクリート <8.9.1><表8.9.1> 種 別 適 用 箇 所 気 乾 単 位 容 積 質 量 (t/m ³) 8. 無筋 コンクリート <8.11.1> 適 用 箇 所 9. グラウト材 無収縮グラウト材は、製造所で調整された材料を使用する。 <8.2.12> 圧縮強度(N/mm ²) : 3.0以上 コンシステンシー J14: ロート値(秒) 6~1.0 乾燥収縮(×10 ⁻⁴): 0 10. 柱底等 の均しモルタル 無収縮モルタル材 ・ 使用する ・ 使用しない <8.2.12> 11. 型枠 せき板の種類 ※ 12mm合板 せき板の塗料 ※ 無 ・ 有 <8.2.7> 12. コンクリ ートの打 込み工 法 ※ 流込み工法 ・ 圧入工法 <8.21.8><8.23.5> 13. 既存部分 の撤去 既存仕上げの撤去範囲 ※ 図示 既存躯体の撤去範囲 ※ 図示 <8.21.2> 8 1. あと施工 アンカー ※ 接着系アンカー [引張耐力 (KN)、せん断耐力 (KN)] アンカーの種類 ※ カプセル型回転・打撃式 ・ 接着剤 ※ 有機系 ・ 無機系 ・ 金属系アンカー [引張耐力 (KN)、せん断耐力 (KN)] 打込み方式 ※ 本体打込み式改良型 2. あと施工 アンカーの 試験 性能確認試験 ※ 行わない 施工確認試験 ※ 行う ・ 行わない <8.2.4> <8.12.7> 3. 埋込配管等 の探査 範囲 ※ 穿孔箇所すべて ・ 図示 <8.12.4> 8 1. 鉄骨製作工場 ※ 指定性能評価機関の性能評価を受けて、国土交通大臣の認定を <8.1.5> 受けた下記のグレード以上の工場 ・ S ・ H ・ M ・ R ・ J ・ 本物件と同等規模構造の施工実績を有している工場で、監督職員の承諾 する工場 2. 鋼材の種類 <8.2.8><表8.2.7> 材 質 規 格 ・ SS400 ・ SSC400 ・ STK400 ・ STKR400 ・ SN400B.C ・ SN490B.C ・ SM400 ・ SM490 JIS表示認証製品 3. 高力ボルト <8.2.9> ボルト種類 セットの種類 ※トルシア形高力ボルト ※建築基準法に基づき認定を受けたもの ・ JIS形高力ボルト ※2種(F10T) ・ 溶融亜鉛メッキ高力ボルト ※1種(F8T相当) ※超音波探傷試験 <8.15.12> 4. 溶接部の試験 <7.3.2~3>による。 <8.17.4> 5. 錆び止め塗装 <8.18.2~8> 6. 耐火被覆 種類 材料・工法 性能 (耐火時間) 適用箇所 (部位・部分) ・ 耐火材吹き付け ・ 乾式 吹付けロックウール ・ 半乾式 吹付けロックウール ・ 湿式ロックウール ・ 耐火板張り ・ 繊維混入 けい酸カルシウム板 ・ 耐火材巻付け ・ 高断熱ロックウール ・ ラス張り ・ モルタル塗り ・ 耐火塗料
--

訂正事項	特記事項	工事名称	交野市星田西体育施設屋上防水・空調設備等改修工事	図面番号	A-05
		図面名称	建築改修工事 特記仕様書(3)	縮尺	S= /
				設計年月日	.

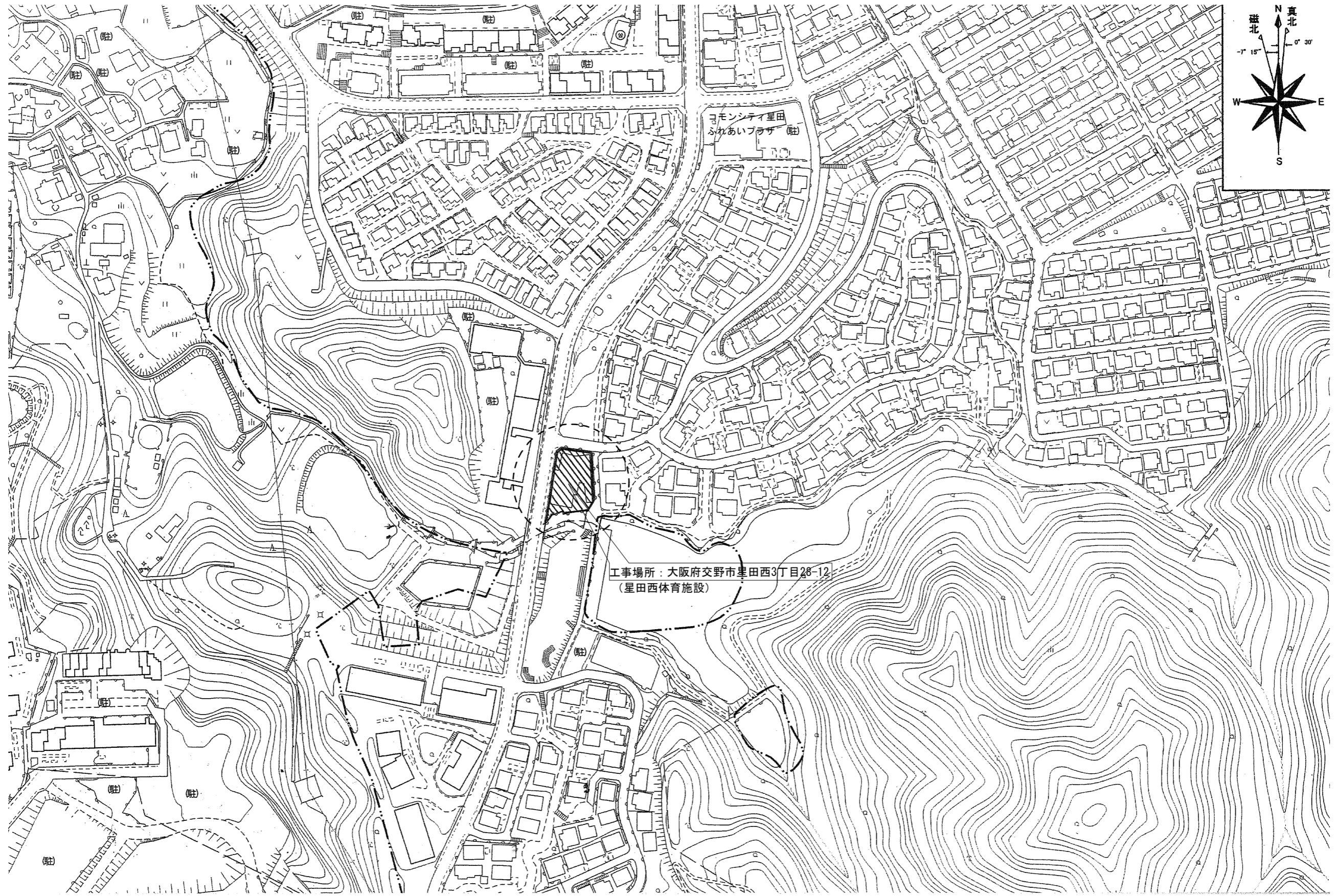
7. アンカーボルト	種別	適用箇所		
	・ A 種			
	※ B 種			
	・ C 種			
	8. 既存部分の撤去	既存仕上げの撤去範囲 ※ 図示	既存躯体の撤去範囲 ※ 図示	
	8. 1. 工法	溶接金網巻き工法及び溶接閉鎖フープ巻き工法 溶接金網の継ぎ手 ※ 重ね継ぎ手 コンクリート及び構造躯体用のモルタルの打設 ・ 圧入工法 ・ 流し込み工法	鋼板巻き工法 帯板巻き付け工法	
2. 既存部分の撤去	既存仕上げの撤去範囲 ※ 図示	既存躯体の撤去範囲 ※ 図示		
8. 1. 6 耐震スリット工事	1. スリットの種類	完全スリット	部分スリット	
	2. スリットの充填材	耐火材の使用 適用箇所	使用する 使用しない	
8. 1. 7 耐震改修工事	1. 連続繊維シート	下地処理 ひび割れ部改修範囲 範囲 ※ 図示による () 種類	連続繊維補強材の強度試験 引張強度試験 ※ JIS A 1191 (コンクリート用連続繊維シートの引張試験方法) による 試験数量 ※ 図示による () 付着強度試験 ※ JIS A 6909 (建築用仕上塗材) による 試験数量 ※ 図示による ()	
	1. 埋戻し及び盛土	埋戻し及び盛土 A 種 適用場所 () B 種 適用場所 () C 種 適用場所 () 土質 () 受渡場所 () D 種 適用場所 ()	構外に撤出し適切に処理する。 構外指示の場所に撤出する。 受入れ施設名・住所 (km) 構内指示の場所に敷きならす。 構内指示の場所にたい積する。	
8. 1. 8 土工事	2. 建設発生土の処理	鋼矢板等の抜き後の処理 山留めの存置 行う (存置範囲 ※ 図示 ())	※ 直ちに砂で充填する	
	3. 山留めの撤去	材料 ※ 再生クラッシャー 切込み砂利又は切込み砕石	厚さ及び適用範囲 厚さ ※ 60 適用箇所 基礎スラブ下 基礎梁下 土間コンクリート下 土に接するスラブ下	
8. 1. 9 地業工事	4. 砂利地業	厚さ及び適用範囲 厚さ ※ 50 適用箇所 基礎スラブ下 基礎梁下 土間コンクリート下 土に接するスラブ下	厚さ及び適用範囲 厚さ ※ 50 適用箇所 基礎スラブ下 基礎梁下 土間コンクリート下 土に接するスラブ下	
	5. 捨コンクリート地業	材料 ※ ポリエチレンフィルム厚さ 0.15mm 以上 施工範囲 図示 ()	床下防湿層	
9. 1. 1 環境 (石綿含有建材の除去工事)	① 石綿含有建材の除去工事	施工調査 ※ 石綿含有建材の事前調査 工事着手に先立ち、目視及び貸与する設計図書等によって石綿を含有している吹き付け材、成形板、建築材料等の使用の有無について調査する。 調査範囲 () ※ 図示 () 貸与資料 ()	分析による石綿含有建材の調査 分析対象 アクチノライト、アモサイト、アンソフィライト、クリノライト、クロシドライト、トレモライト 分析方法 定性分析方法 定量分析方法 JIS A 1481 または JIS A 1481-2 JIS A1481-3 または JIS A 1481-4	
	② 石綿含有建材の除去工事	分析による石綿含有建材の調査 分析対象 アクチノライト、アモサイト、アンソフィライト、クリノライト、クロシドライト、トレモライト 分析方法 定性分析方法 定量分析方法 JIS A 1481 または JIS A 1481-2 JIS A1481-3 または JIS A 1481-4	材料名 JIS A 1481 または JIS A 1481-2 JIS A1481-3 または JIS A 1481-4	

・石綿粉じん濃度測定 測定点 測定時期、場所及び			
適用	測定名称	測定時期	測定場所
・測定1	処理作業前	処理作業室内	計点
・測定2	調査対象室外部の付近	計点	
・測定3	処理作業室内	計点	
・測定4	セキュリティゾーン入口	計点	
・測定5	処理作業中	集じん・排気装置の排出口 (処理作業室外の場合)	出口吹出し風速 1m/sec 以下の位置
・測定6	処理作業中	処理作業室内	計点
・測定7	処理作業後 (シート養生中)	処理作業室内	計点
・測定8	処理作業後シート	処理作業室内	計点
・測定9	撤去後1週間以降	調査対象室外部の付近	計点
測定方法 自動測定器による測定 測定名称 測定方法			
・測定4	粉じん相対濃度計 (デジタル粉じん計)、パーティクルカウンター、繊維状粒子自動測定器 (リアルタイムファイバーモニター) 等の粉じんを迅速に測定できる機器を用いた測定		
・測定5	同上		
・JIS K 3850-11に基づいた測定			
測定名称	メンブレンフィルタ直径 (mm)	試料の吸引流量 (L/min)	試料の吸引時間 (min)
・測定4	25	5	30
・測定5	47	10	120
・測定	47	10	240
・測定			
・測定			
石綿含有建材の処理 ・石綿含有吹き付け材の除去 除去対象範囲 ※ 図示 除去工法 ※ 9.1.3(2)(ア)による 除去した石綿含有吹き付け材等の飛散防止措置 ※ 湿潤化・固形化 除去した石綿含有吹き付け材等の処分 ・埋立処分 (管理型最終処分場) ・中間処理 (溶融施設又は無害化処理施設) ・石綿含有保温材等の除去 除去対象範囲 ※ 図示 除去工法 ・破砕して除去 ・手ばらし 除去した石綿含有保温剤等の飛散防止 ※ 湿潤化・固形化 除去した石綿含有保温材等の処分 ・埋立処分 (管理型最終処分場) ・中間処理 (溶融施設又は無害化処理施設) ○石綿含有成形板の除去 除去対象範囲 ※ 図示 (ケイカル板) 除去した石綿含有成形板の処分 ・石綿含有せっこうボード ※ 埋立処分 (管理型最終処分場) ・石綿含有せっこうボードを除く石綿含有成形板 ・埋立処分 (安定型最終処分場) ・中間処理 (溶融施設又は無害化処理施設) 石綿含有建材除去後の仕上げ工事 ※ 図示			
9. 1. 2 環境 (断熱材)			
断熱材の打込み及び現場発泡工法 (19.9.2)(19.9.3)			
種類	箇所	厚さ (mm)	備考
・ビーズ法ポリスチレンフォーム断熱材	・A種ビーズ法 ※ A種押出法 2種 b	・25	JIS A 9521の JIS表示認証製品
※ 押出法ポリスチレンフォーム断熱材 (A種)	・2種 b ・3種 b (スキム層あり) 接部分及び屋根防水部分 ピット内部	※ 25	
・硬質ウレタンフォーム断熱材	・	・	・
・フェノールフォーム断熱材	・	・	JIS A 9521の JIS表示認証製品
・吹付け硬質ウレタンフォーム断熱材	※ A種 1H	※ 30	JIS A 9526 による難燃性 ・2級 ※ 3級
※ 施工範囲は建築工事標準詳細図 (図7-01-1)による。			

上記以外に用いる断熱材			
種類	箇所	厚さ (mm)	備考
・ JIS A 発泡プラスチック保温材	・ A種ビーズ法 ※ A種押出法 下記以外 2種 b ※ A種押出法 接部分及び屋根防水部分 3種 b (スキム層あり) ピット内部	※ 25	JIS表示認証製品
・ グラスウール保温材	※ 24K品	※ 100	JIS表示認証製品
※ グラスウール使用部分の室内側防湿シート ※ 被覆品 ・防湿層ポリエチレンフィルム (t0.15) 張り (重ね100)			
1. コンクリートブロック 壁壁及び塀	ブロックの種類 ※ 空洞ブロック C(16)	(8.3.2)(表8.3.1)	
11. 再生材	※ 使用する ・ 使用しない	(22.1.3)	
2. 盛土材料	路床の盛土材料 ・ A種 ※ B種 ・ C種 ・ D種	(22.2.3)	
3. フィルター層及び凍上抑制層用材料	フィルター層 ※ 砂 凍上抑制層 ※ 再生クラッシャー ・ 切込砂利又は切込砕石	(22.2.2)(22.2.3)	
4. 路床安定処理	路床安定処理添加材料 ※ 普通ポルトランドセメント ・ 高炉セメント B種 ・ フライアッシュセメント B種 ・ 生石灰 (・特号 ・ 1号) ・ 消石灰 (・特号 ・ 1号)	(22.2.2)(22.2.3)(表22.2.1)	
5. 砂の粒度試験	※ 行わない ・ 行う	(22.2.3)	
6. 路床土の支持力比 (CBR) 試験	※ 行わない ・ 行う (※ 乱した土 ・ 乱さない土)	(22.2.5)	
7. 路床の締固め度の試験	・ 行わない ※ 行う (箇所: 埋戻し及び盛土部)	(22.2.5)	
8. 路盤材料	※ 再生クラッシャー RC-40 (透水性舗装の場合を除く) ・ クラッシャー C-40 ・ クラッシャーラグ CS-40	(22.3.3)(表22.3.1)	
9. 路盤の締固め度の試験	※ 行う	(22.3.5)	
10. アスファルト舗装	加熱アスファルト混合物の種類 (22.4.2)(22.4.4)(表22.4.4)		
表層	※ 再生密粒度アスファルト混合物 (13) ・ 密粒度アスファルト混合物 (13) ・ 細粒度アスファルト混合物 (13)	舗装の厚さは 図示による	
基層	※ 再生粗粒度アスファルト混合物 (20) ・ 粗粒度アスファルト混合物 (20)		
舗装の平坦性は、通行の支障となる水たまりを生じない程度とする アスファルト混合物等の抽出試験 ※ 行わない ・ 行う (22.4.6) 早強ポルトランドセメント ※ 使用する ※ 使用しない (22.5.3) 溶接金網 ※ あり ・ なし			
11. コンクリート舗装	種類	部位	厚さ (mm)
加熱系	※ アスファルト混合物 ・ 石油樹脂系混合物	・ 車道部 ・ 歩道部	図示による
常温系	・ ニート工法 ・ 塗布工法	・ 車道部 ・ 歩道部	3~5 1程度以下
13. 透水性アスファルト舗装	着色骨材・自然石 ()	(22.6.3)	
構成	※ 図示	(22.7.2)(22.7.6)	
開粒度アスファルト混合物等の抽出試験	※ 行わない ・ 行う		
舗装の平坦性は著しい不陸がないものとする			
14. ブロック系舗装	・ インターロッキングブロック舗装 (22.8.2)(22.8.4)(表22.8.1) ・ コンクリート平板舗装 ※ 砂目地 ・ モルタル目地 ・ 舗石舗装基層 ※ コンクリート版 ・ アスファルト混合物	(22.9.2)	
15. 砂利敷き	※ A種 (通路) ※ B種 (建物周囲その他)	(22.9.2)	
16. 区画線	※ JIS K 5665 3種 1号		
12. ユニット及びその他の工事	1. フリーアクセスフロア	(20.2.2)	
施工場所	工法	仕上り高 (mm)	適用地震時耐荷重性能 (N)
・ 溝工法 (置敷工法)	・ 溝工法 (置敷工法)	・ 3,000 ※ 0.6G	・ 3,000 ・ 5,000 ・ 帯電防止床タイル ・ タイル
・ 支柱一体型パネル工法 (置敷工法)	・ 支柱一体型パネル工法 (置敷工法)		
・ 支柱分離型パネル工法 (支柱調整式工法)	・ 支柱分離型パネル工法 (支柱調整式工法)		

2. 可動間仕切 (パーテーション)	構造形式による種類 構成基材 パネル表面材 遮音性 防火性能	スタッド式 (内蔵) ・ アルミニウム合金系 ・ スチール系 焼付塗装鋼板 (標準色) t=0.5以上 3.6dB/500Hz以上 不燃	(20.2.3)
3. 移動間仕切 (スライディングドア)	パネルの操作方法による種類 パネル表面材の材質及び仕上げ	規定しない 製造所仕様の化粧鋼板 (標準色) t=0.5以上 ハンドル回転式又はプッシュ式 3.6dB/500Hz以上 不燃 材質、寸法等は図示又は製造所の仕様による	(20.2.4)
4. トイレブース	表面材 幅木 フレーム 扉	メラミン樹脂系化粧板 (標準色) ステンレス製 H=60 アルミ製 厚40中心吊りアール形アルミ製エッジ、 帽子掛け戸当たり付き	(20.2.5)
5. 階段滑り止め (ノンスリップ)	材種 取り付け方法	ステンレス (SUS304) ビニールタイヤ入り (幅約35mm) ※ 接着工法 ・ 埋込み工法	(20.2.6)
6. 床目地棒	ステンレス F B (SUS304) t5~6×H12 (床仕上げが異なる場合に於ける。但し、建具部は建具表による。)	(20.2.7)	
7. 鏡	耐湿鏡 t=5	ステンレスフレーム付き	(20.2.9)
8. 表示	衝突防止表示 誘導標識 室名札	H L 仕上げ Φ30程度 市販品 ステンレス製 市販品 亚克力板	(20.2.10)
⑨ 点検口	屋外	※ コンクリート製 ・ 磁器質タイル (※ 100角 ・ 150角)	
13. 総経路発生性有機化合物 T V O C 測定仕様書	1. 一般事項 2. 測定対象化学物質 3. 測定方法	試験採取および測定は、厚生労働省の「室内空気中化学物質の採取方法及び測定方法」(以下「厚労省の測定方法」という。)の新築住宅の例に準拠して行う。 測定対象化学物質は、下記 4 1)、2)の区分に従い、表の①から④の 14 物質及び T V O C 又は表の①から⑨の 9 物質及び T V O C とする。 1) クロマトグラム上で「n-ヘキサン」から「n-ヘキサデカン」までの部分に検出される物質のピーク値を「トルエン」に換算した値を T V O C 濃度とする。 2) トルエン換算で 2.0 μg/m ³ 未満のピークは測定の対象としない。 3) 上位 10 ピークについて物質を特定して濃度の測定を行う。 表 測定対象化学物質及び室内濃度指針値	
4. 測定する室	1) 14 物質及び T V O C 濃度を測定する室等 ・ 室名: 2) 9 物質及び T V O C 濃度を測定する室 ・ 室名: ・ 屋外 (周囲の建物から離れた場所 1 か所)		
5. 測定結果等報告書の提出	次の事項を記載した報告書を 2 部提出する。 1) 測定結果 (アセトアルデヒドについては、試験採取時の気温が 20°C に満たない場合には、「厚労省の測定方法」に定める計算式で 20°C、湿度 50% に、ホルムアルデヒドについては 25°C、湿度 50% に補正した濃度を報告すること。) 2) 試験採取時の状況 (気温・湿度 (屋外、室内)、天候、風の状況、日射進入状況、採取年月日・時間、窓の開閉状況、機械換気量、工事完成から試験採取までの日数) 3) 試験採取方法、測定方法、使用した測定機器 4) T V O C 濃度の算出に使用したクロマトグラムの写し		
6. その他	表の化学物質①から⑤のうち、いずれかの物質の濃度が室内濃度指針値を超える場合は、工事目的物の引渡しを要しない。 T V O C の測定結果、暫定目標値を超える場合は、発生原因の究明及び汚染物質の発生を低減するための対策について、協議を行うこと。		

訂正事項	特記事項	工事名称	交野市星田西体育施設屋上防水・空調設備等改修工事	図面番号	A-06
		図面名称	建築改修工事 特記仕様書 (4)	縮尺	1/50
				設計年月日	



位置図・附近見取り図

	工事名称 交野市星田西体育施設屋上防水・空調設備等改修工事	図面番号 A-07	
	図面名称 附近見取り図	縮尺 S= 1/2500	設計年月日 . .

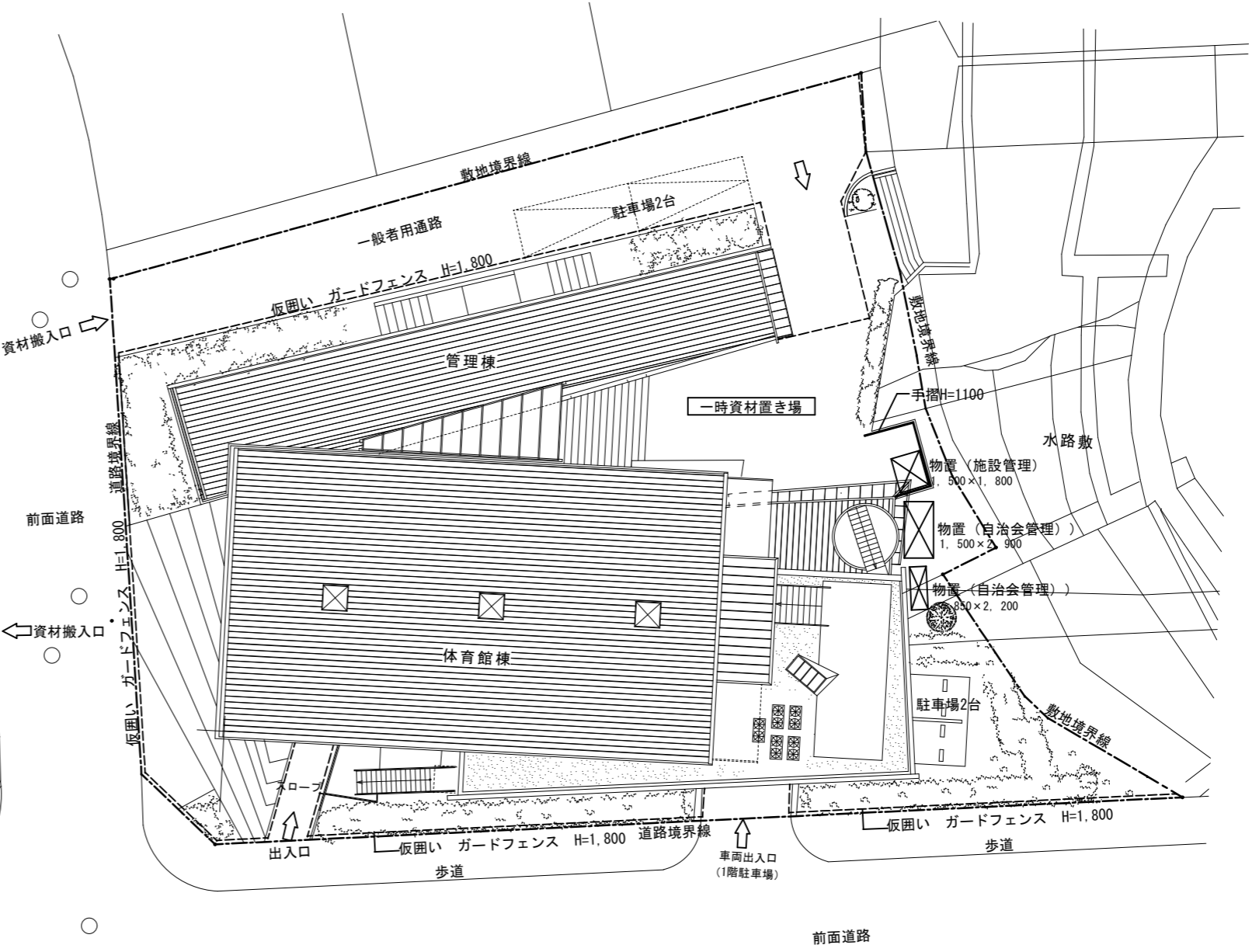
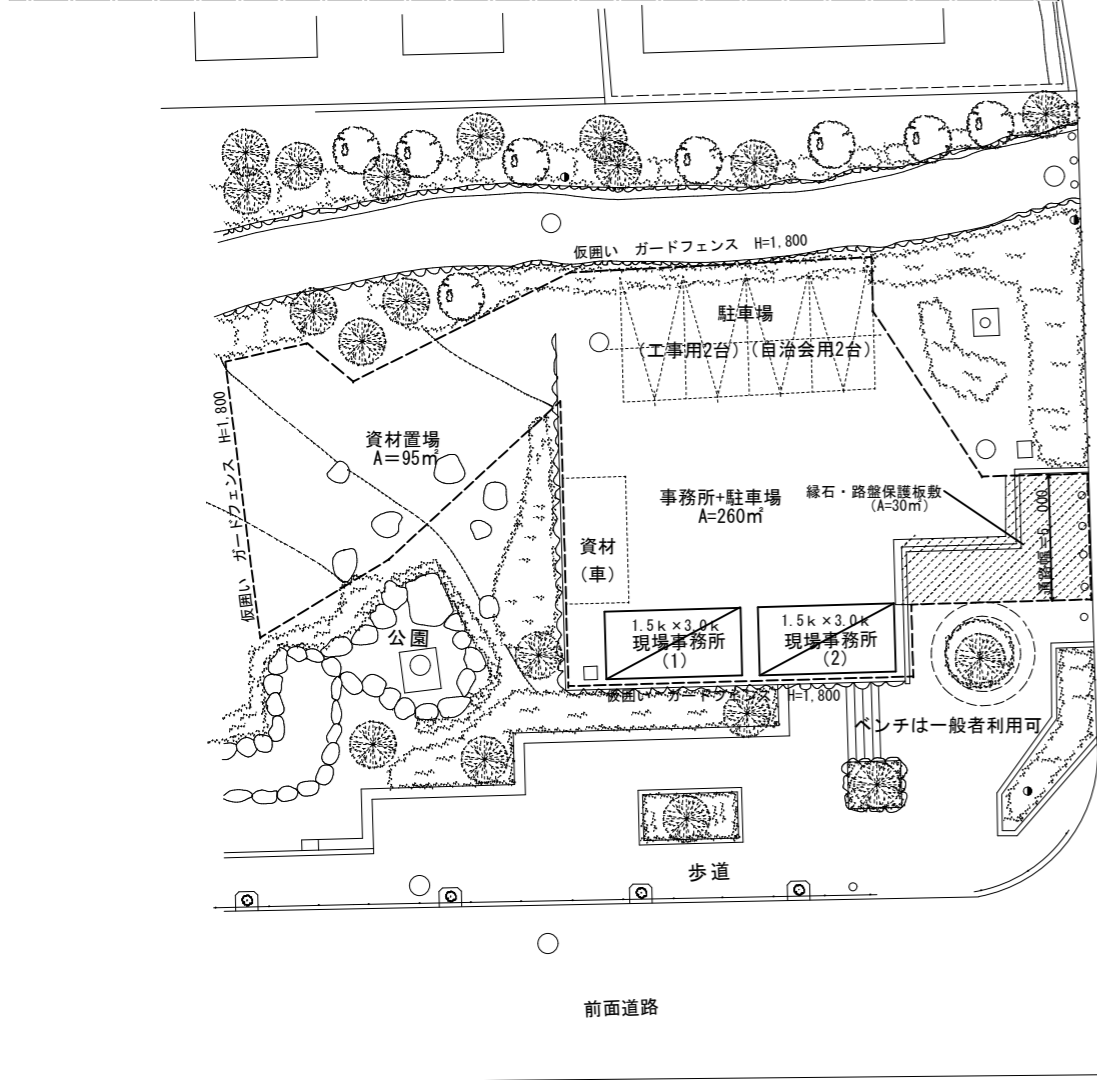
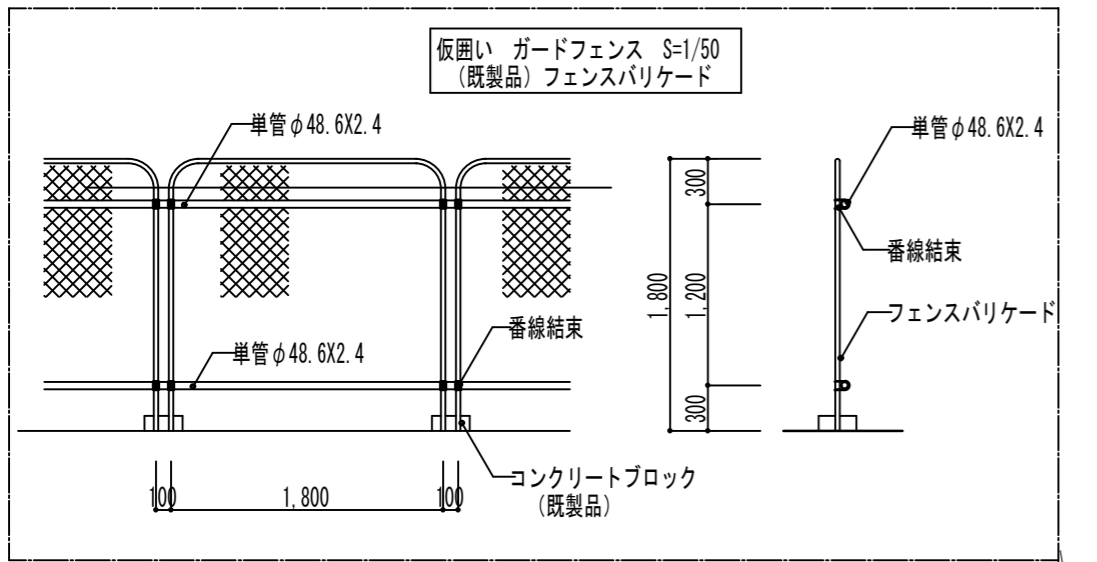
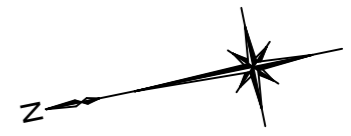
注記

東側一般者用通路は原則一般者が利用するものとする。

資材搬入等で車輛等の進入が必要な場合は、施設管理者、監督員と協議を行い、交通誘導員を配置の上、利用できるものとする。

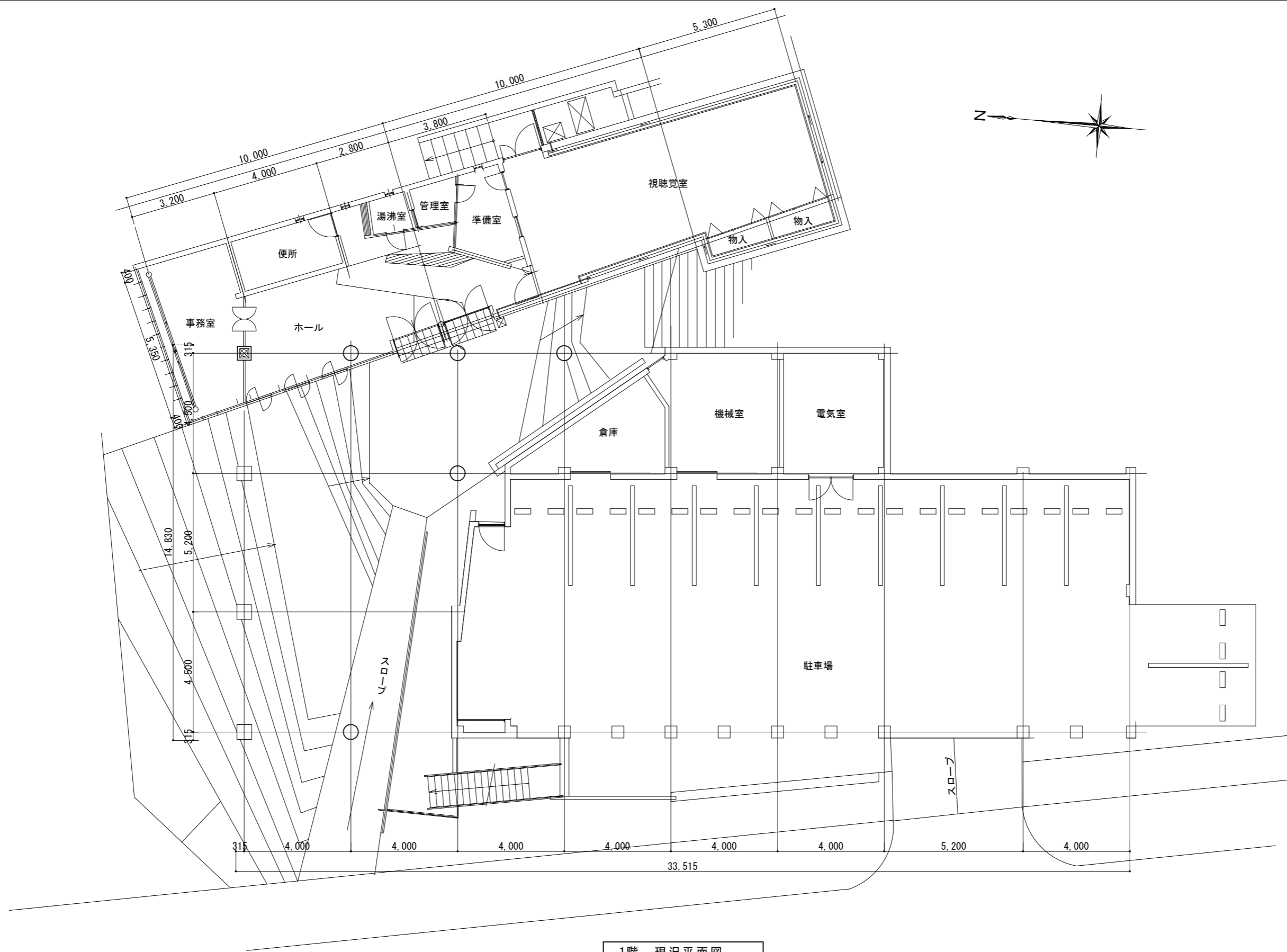
仮設足場設置にともない、物置(3棟)の仮移動、復旧を行う。

日程等については、監督員、施設管理者と十分に協議を行い、行うものとする。



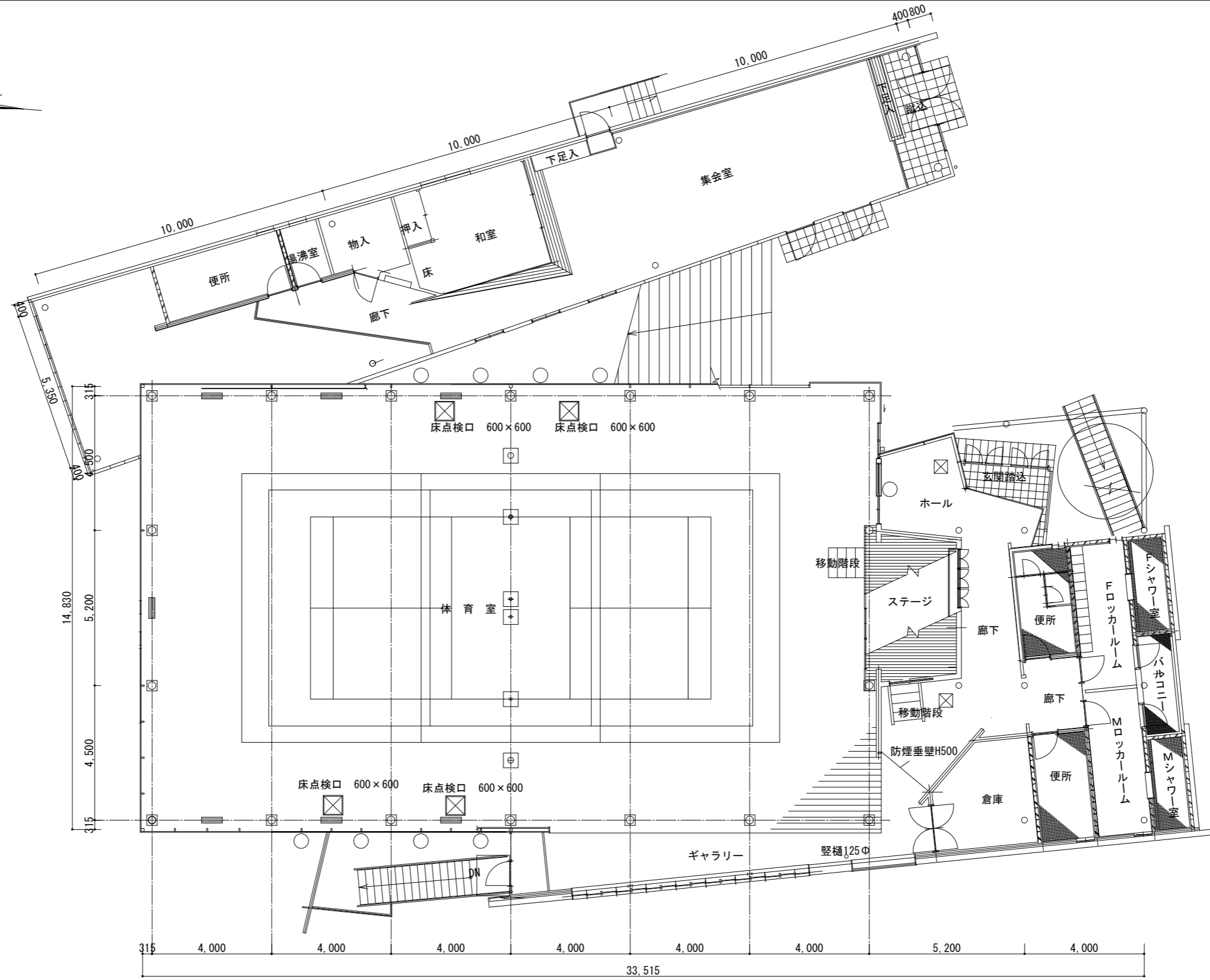
配置図
仮設計画図 S=1/300

工事名称	交野市星田西体育施設屋上防水・空調設備等改修工事	図面番号	A-08
図面名称	配置図 仮設計画図	縮尺	S=1/300
		設計年月日	.



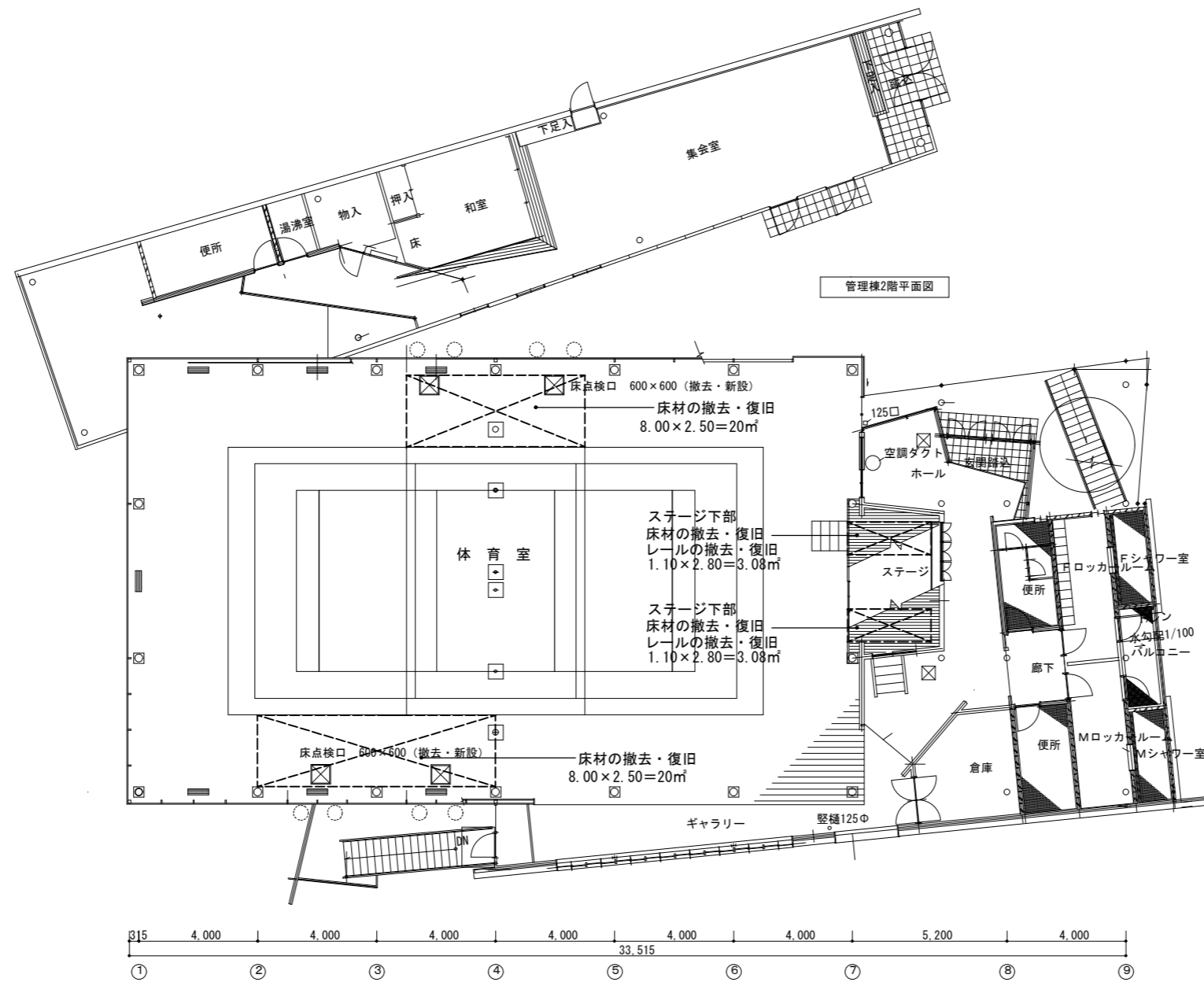
1階 現況平面図
S= 1/150

工事名称	交野市星田西体育施設屋上防水・空調設備等改修工事	図面番号	A-09
図面名称	1階 現況平面図	縮尺	S= 1/150
		設計年月日	. .



2階 現況平面図
S= 1/150

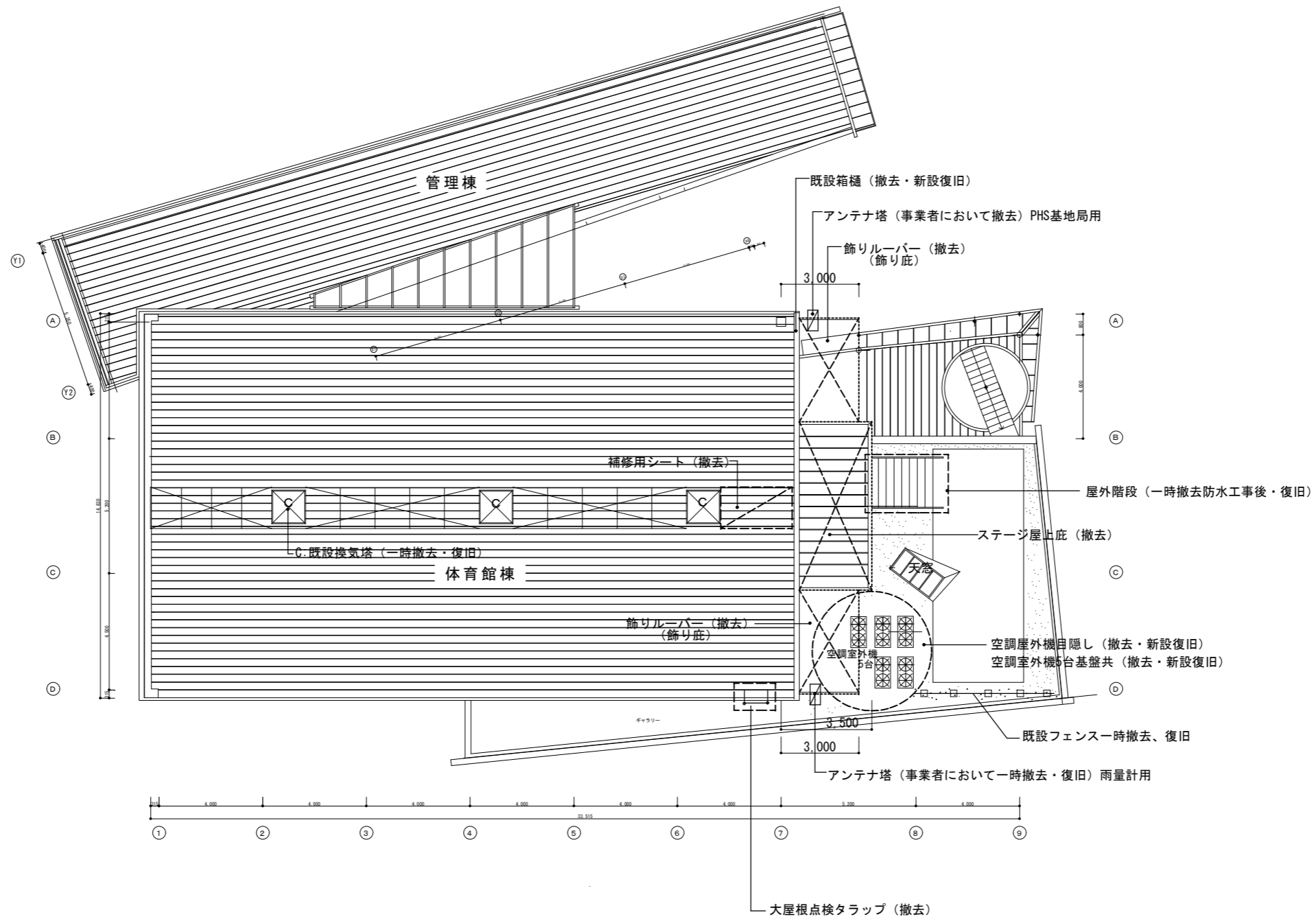
	工事名称	交野市星田西体育施設屋上防水・空調設備等改修工事	図面番号	A-10
	図面名称	2階 現況平面図	縮尺	S= 1/150
			設計年月日	.



管理棟2階平面図

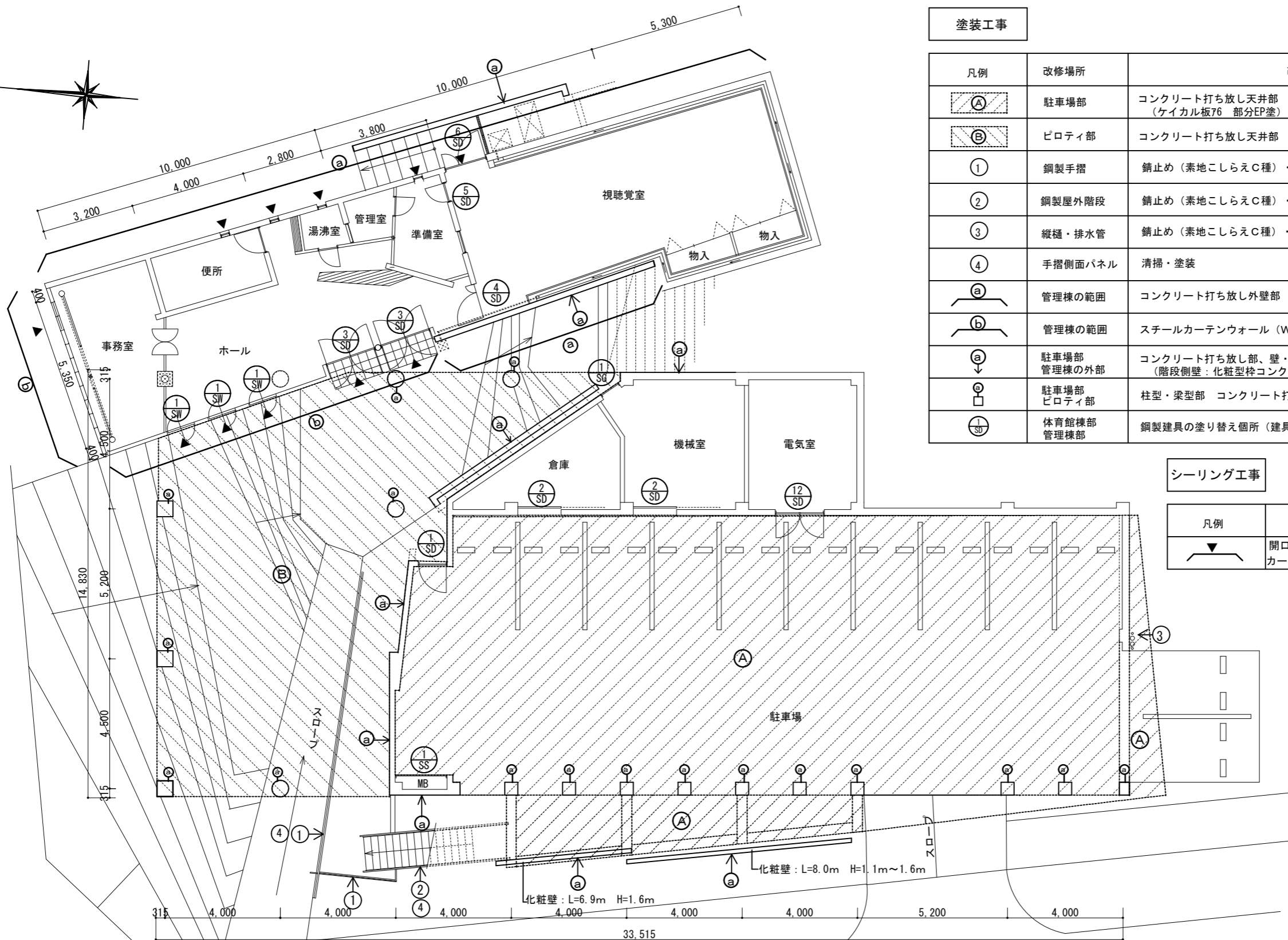
撤去範囲図
(2階 平面図) S= 1/200

	工事名称 交野市星田西体育施設屋上防水・空調設備等改修工事	図面番号 A-12	
	図面名称 撤去範囲図 (2階 平面図)	縮尺 S= 1/200	設計年月日 . .



撤去範囲図
(屋根伏図) S= 1/200

	工事名称 交野市星田西体育施設屋上防水・空調設備等改修工事	図面番号 A-13	
	図面名称 撤去範囲図 (屋根伏図)	縮尺 S= 1/200	設計年月日 . .



塗装工事

凡例	改修場所	改修仕様
Ⓐ	駐車場部	コンクリート打ち放し天井部 シランフッ素樹脂系塗装塗り替え範囲ヲ示す (ケイカル板76 部分EP塗)
Ⓑ	ピロティ部	コンクリート打ち放し天井部 シランフッ素樹脂系塗装塗り替え範囲ヲ示す
①	鋼製手摺	錆止め(素地こしらえC種)・塗装(SOP)
②	鋼製屋外階段	錆止め(素地こしらえC種)・塗装(SOP)
③	縦樋・排水管	錆止め(素地こしらえC種)・塗装(SOP)
④	手摺側面パネル	清掃・塗装
Ⓐ	管理棟の範囲	コンクリート打ち放し外壁部 シランフッ素樹脂系塗装塗り替え
Ⓑ	管理棟の範囲	スチールカーテンウォール(W1-1) シリコン変性樹脂塗装塗り替え
Ⓐ	駐車場部 管理棟の外部	コンクリート打ち放し部、壁・化粧壁 シランフッ素樹脂系塗装塗り替え (階段側壁:化粧型枠コンクリート打ち放し含む)
Ⓐ	駐車場部 ピロティ部	柱型・梁型部 コンクリート打ち放し シランフッ素樹脂系塗装塗り替え
①	体育館棟部 管理棟部	鋼製建具の塗り替え箇所(建具改修リスト参照)

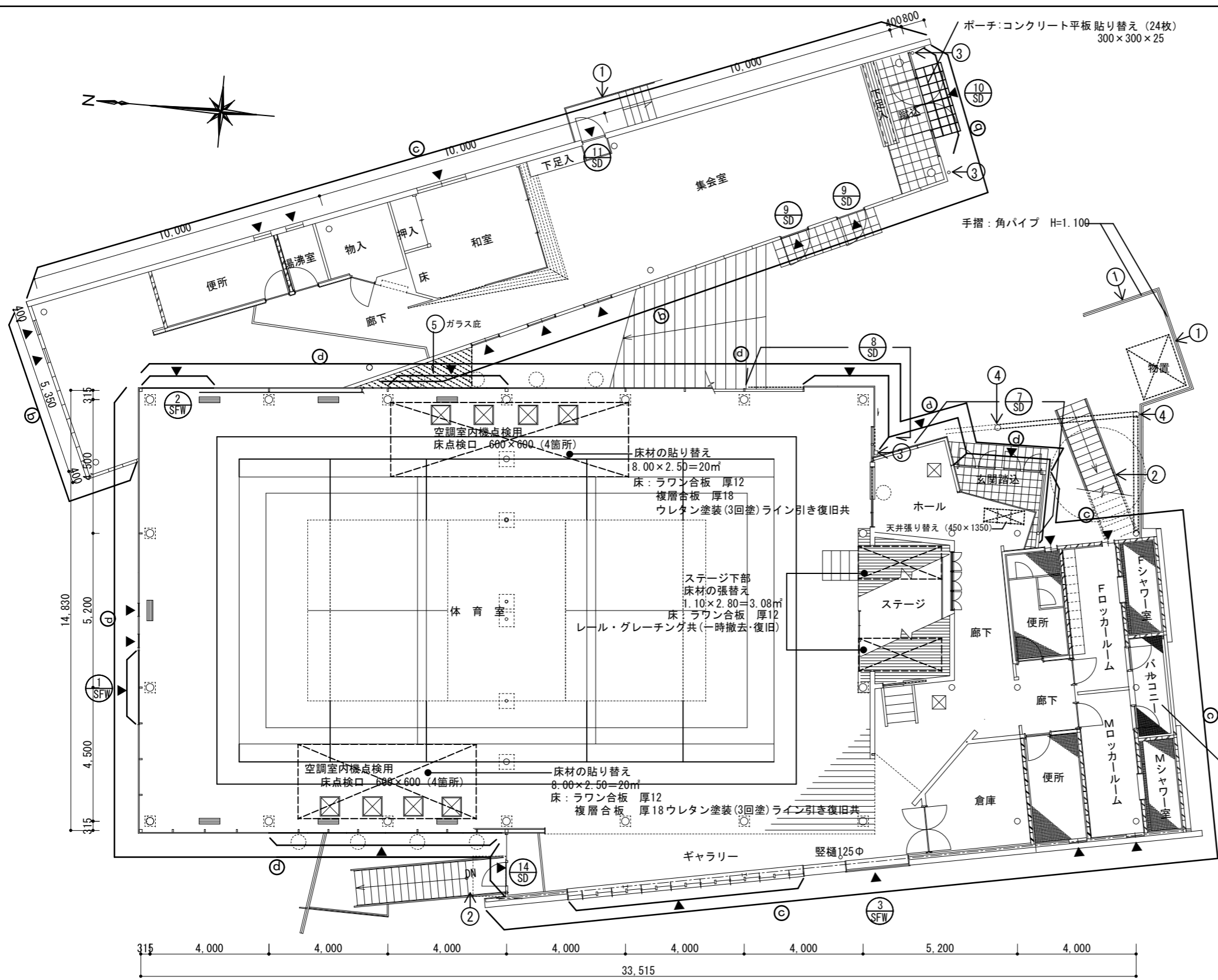
シーリング工事

凡例	改修場所	改修仕様
▼	開口部廻り・ カーテンウォール枠	シーリングの打替え

1階 改修平面図
S= 1/150

コンクリート打ち放し部については事前調査を実施するものとし、
調査結果を図面作成の上、監督員に提出とする。

工事名称	交野市星田西体育施設屋上防水・空調設備等改修工事	図面番号	A-14
図面名称	1階 改修平面図	縮尺	S= 1/150
		設計年月日	.



塗装工事

凡例	改修場所	改修仕様
(b)	管理棟の範囲	スチールカーテンウォール (W1-1) シリコン変性樹脂塗装塗り替え
(c)	管理棟の範囲 体育館棟の範囲	アルミスバンドレル角波アルマイト処理 (W-2) シリコン変性樹脂塗装塗り替え
(d)	体育館棟の範囲	鋼製サンドイッチパネル (W-1) シリコン変性樹脂塗装塗り替え
①	鋼製手摺	錆止め (素地こしらえC種) ・塗装 (SOP)
②	鋼製屋外階段	錆止め (素地こしらえC種) ・塗装 (SOP)
③	縦樋・排水管	錆止め (素地こしらえC種) ・塗装 (SOP)
④	鋼製柱・梁	錆止め (素地こしらえC種) ・塗装 (SOP)
⑤	鋼製ガラス屋根 (管理棟ホール上屋根部)	錆止め (素地こしらえC種) ・塗装 (SOP) ガラス部：高圧洗浄・清掃
(8 SD)	体育館棟部 管理棟部	鋼製建具の塗り替え箇所 (建具改修リスト参照)

シーリング工事

凡例	改修場所	改修仕様
▽	開口部廻り・ カーテンウォール枠	シーリングの打替え

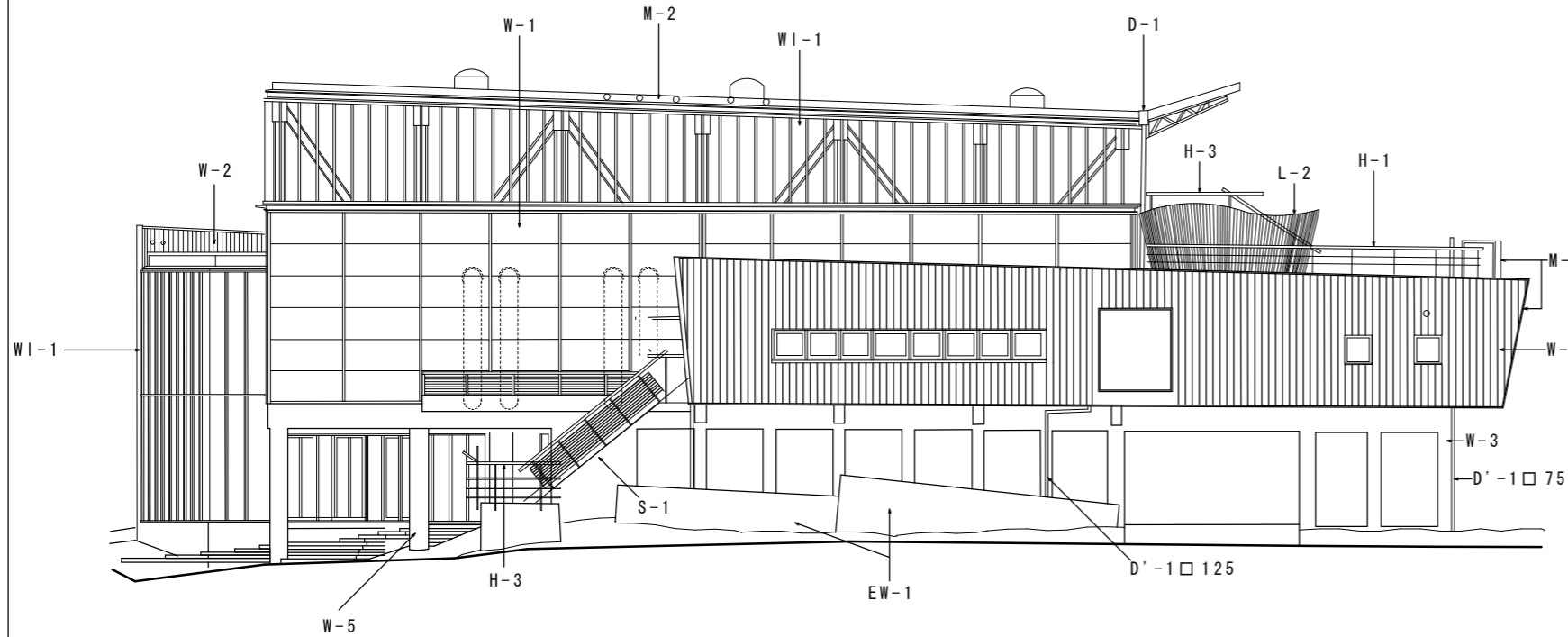
バルコニー部

天井：ケイカル板70.6 VP塗り替え
壁：モルタルVP塗り替え (一部壁欠け有り：モルタル部分補修)
床：現況のまま

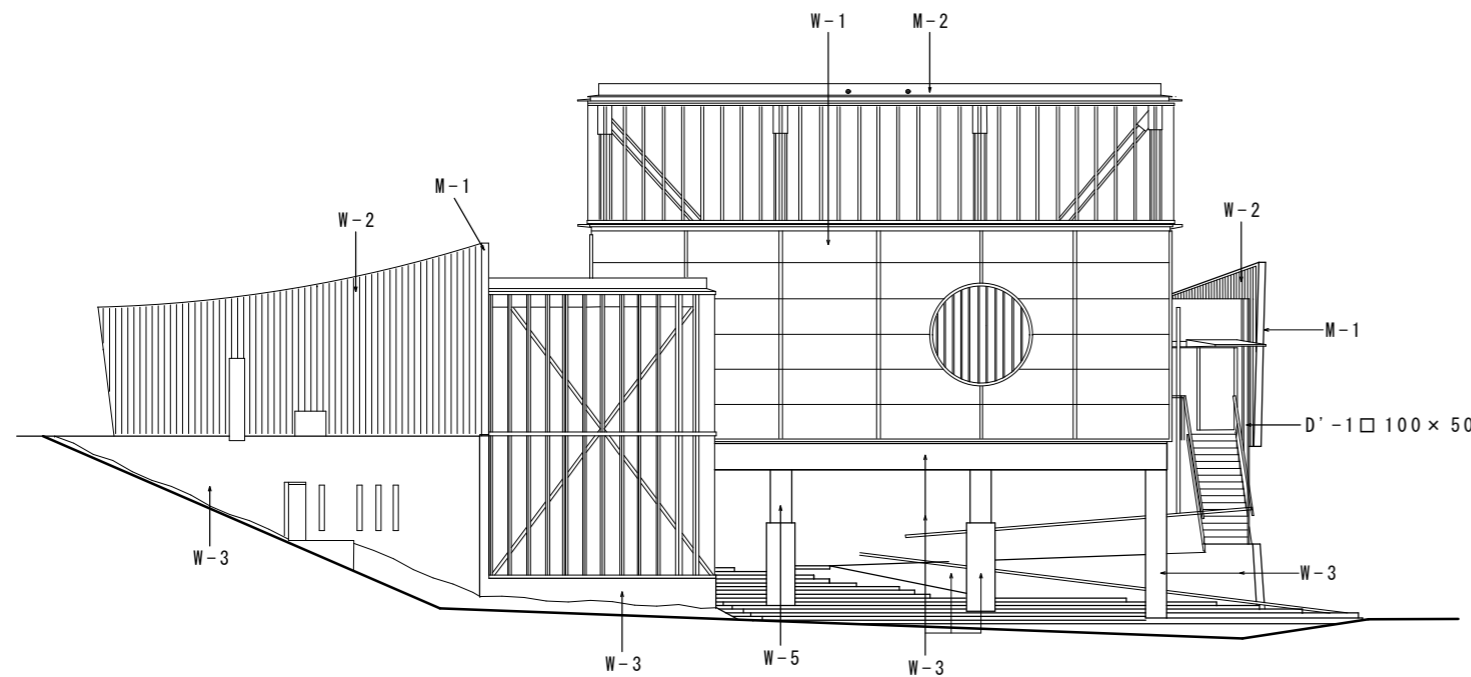
※床点検口については、新設室内機位置を考慮の上、位置を最終決定とする。

2階 改修平面図
S= 1/150

工事名称	交野市星田西体育施設屋上防水・空調設備等改修工事	図面番号	A-15
図面名称	2階 改修平面図	縮尺	S= 1/150
		設計年月日	.



現況西立面図 S = 1/200



現況北立面図 S = 1/200

外部仕上表 (下記外部仕上に該当する箇所は立面図の図中に □ 内の記号で示す。)	
屋根	R-1 耐食アルミニウム合金長尺ハネル葺 0.8パネル厚63 (木毛セメント板 30及び結露防止シート 4 下地)
	R-2 耐摩フッ素樹脂塗装亜鉛メッキ鋼板 0.4 タテハセ葺 (木毛セメント板 30及び結露防止シート 4 下地 但し R-2 下地ハ木毛セメント板 30 のみ)
	R-3 網入りリトメイガラス 10 スチールフレーム加工 フッ素樹脂塗装 ステンレスFB 5 押エ化粧ヒ止止め
屋上	FR-1 コンクリート平板 300×600 30敷 (アスファルト防水 スタイロフォーム 30 外断熱 保護モルタル 40 下地)
	FR-2 (アスファルト防水 スタイロフォーム 30 外断熱 保護モルタル 40 下地)
外壁	W-1 鋼板サントイッチハネル 35 押エ金物 ステンレスPL折曲加工 40×40×5 大角テラス止め 出隅 押エ鋼板 (ハネル同色品)加工
	W-2 押出型アルミサントレル 1.0 角波アルミ色 ハネル 15.5 結露防止シート 4 下地 コンクリートブロック下地以外ノ箇所ハ、ガラスウール 50 充填
	W-3 コンクリート化粧打放シ(合板型枠)ノ上 浸透性撥水剤吹付
	W-4 コンクリート化粧打放シ(杉板型枠)ノ上 浸透性撥水剤吹付
	W-5 コンクリート化粧打放シ(ホイト型枠)ノ上 浸透性撥水剤吹付
	W-6 コンクリートブロック積ノ上 モルタルコテ抑え 30 V.P
	W-7 ホンテ鋼板 1.6 ハネル加工 フッ素樹脂塗装 化粧ヒ止止め
軒裏	C-1 コンクリート化粧打放シ
	C-2 ケイカル板 0.6 V.Pヌリ C-2' 有孔ケイカル板 0.6 V.Pヌリ
	C-3 耐摩フッ素樹脂塗装アルミ亜鉛合金メッキ鋼板 0.8 折曲
トッライト庇	TL-1 網入り型板ガラス 6.8 スチールフレーム フッ素樹脂塗装 ステンレスFB 40×5 押エ化粧ヒ止止め
ハルコニ-床	B-1 45角床タイル貼 (保護モルタル 40 下地)
ル-ハ-	L-1 スチールフラッシュ PL1.6 36 × W150~360 × L4,100×7枚 × 2カ所 フッ素樹脂塗装 コ字ハサミ金物 PL-4.2 カセットPL-6
空調屋外機 目隠し	L-2 アルミ押出型 ル-ハ-スクリーン W=86 取付フレーム C-50×100 R加工 □100×50×3.2 柱@900
ハラハ-ット	P-1 防水立上り押エ 防水ラスモルタル 金コテ押エ
軒樋	D-1 内樋: 谷コイル 0.4 樋カハ-: アルミプレート加工 2.3
	D-2 谷コイル 0.4 (ケラハ-樋)
縦樋	D'-1 スチール鋼管 加工 フッ素樹脂塗装 内側
笠木・水切	M-1 アルミアルミ 1.6 角出 外壁サントレル 笠木及び水切 (アルミ押出 1.2)
	M-2 アルミ亜鉛合板メッキ鋼板 1.6 加工 フッ素樹脂塗装 スチールサッシュ カーテンウォール水切
	M-3 耐摩フッ素樹脂塗装 アルミ亜鉛合金メッキ鋼板 0.8 加工 屋根及び外壁 鋼板 サントイッチハネル水切
屋外階段	S-1 スチールプレート加工 フッ素樹脂塗装 路面 コンクリート平板(ゴム入) 30 敷(オトリハ-共)
見掛け 鉄骨柱・梁 階段・ハルコニ-等 手すり	ST-1 フッ素樹脂塗装
	H-1 手すり: スチールハ-イフ 42.8 手すり子 スチ-ルFB (12×40) 加工フッ素樹脂塗装
	H-2 手すり: スチールハ-イフ 42.8 手すり子 スチ-ルFB (12×40) 加工フッ素樹脂塗装 腰ハネル ホリカーホ-ネット 中空複層ハネル 化粧ヒ止止め
	H-3 手すり: スチールハ-イフ 42.8 手すり子 スチ-ルFB (12×40) 加工フッ素樹脂塗装 横棧: スチ-ルFB 12 × 40 加工フッ素樹脂塗装
開口部	W1-1 スチールカーテンウォールサッシュ: スチ-ルH-100 × 50 × 5 × 7 及び C-100 × 50 × 5 加工フッ素樹脂塗装, ガラス押エ ステンレスFB 50 × 5 及び ステンレスL-50 × 50 × 5 シリコン充填テノ上化粧ヒ止止め
	W1-2 スチールサッシュ: スチ-ル□-100 × 50 × 2.3 加工フッ素樹脂塗装 ガラス押エ ステンレスFB 50 × 5 シリコン充填テノ上化粧ヒ止止め
	W1-3 スチールサッシュ: 特記ナキ限り枠見込 86 フッ素樹脂塗装
	W1-4 アルミサッシュ アルミアルミ色 特記ナキ限り 枠見込 70

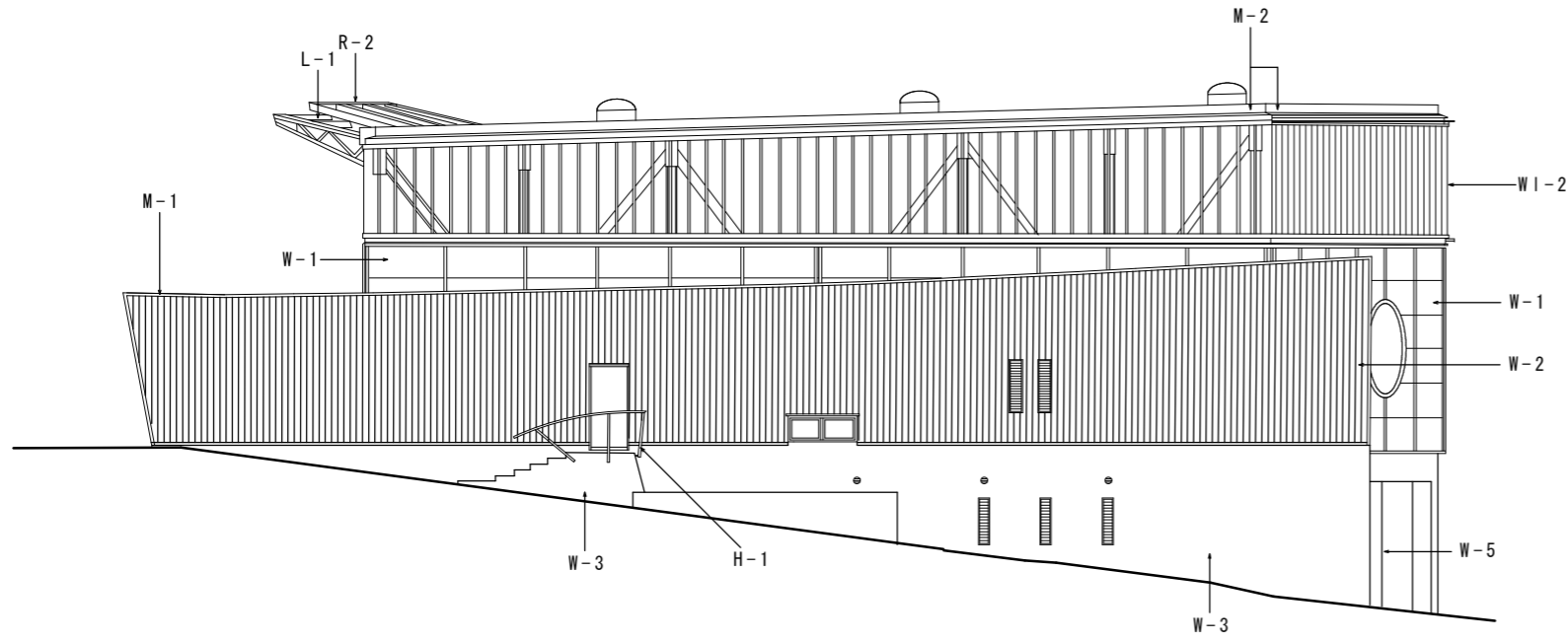
工事名称 交野市星田西体育施設屋上防水・空調設備等改修工事

図面番号 A-17

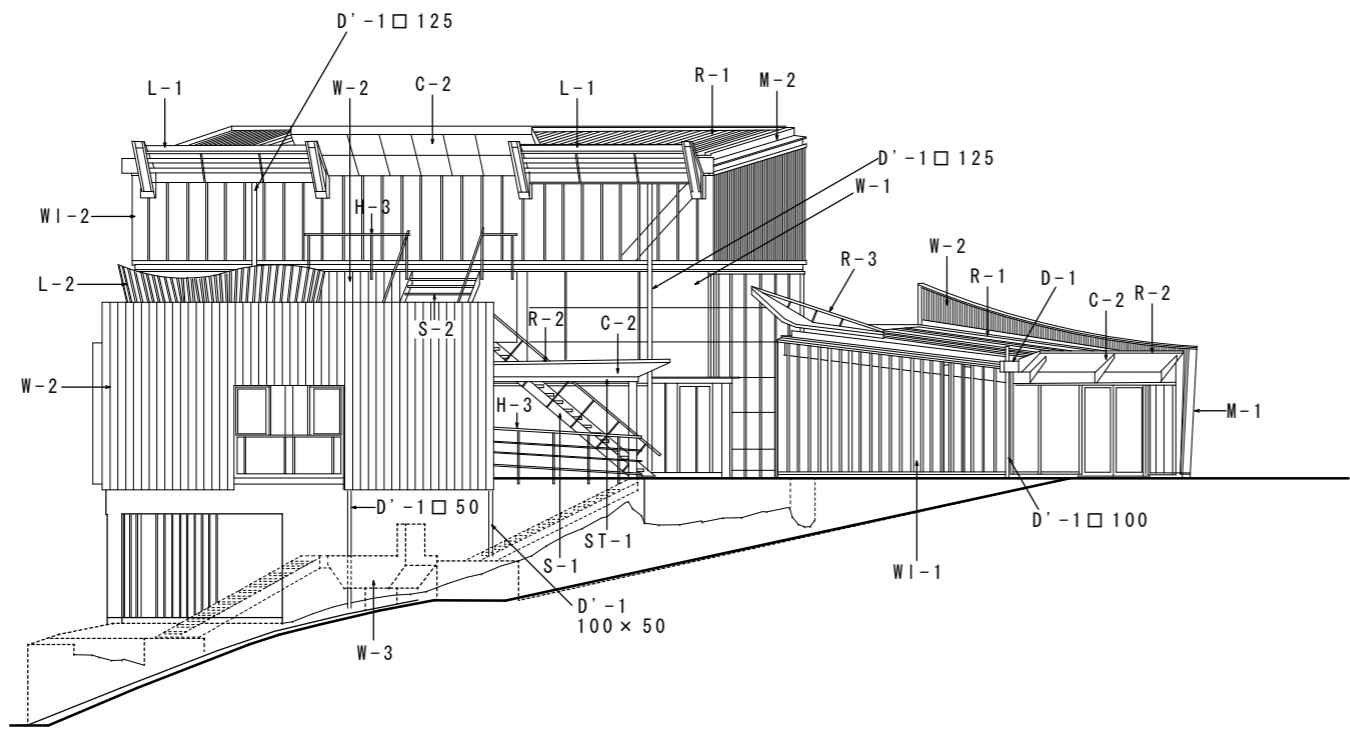
図面名称 現況 西・北立面図

縮尺 S=1/200

設計年月日 . .



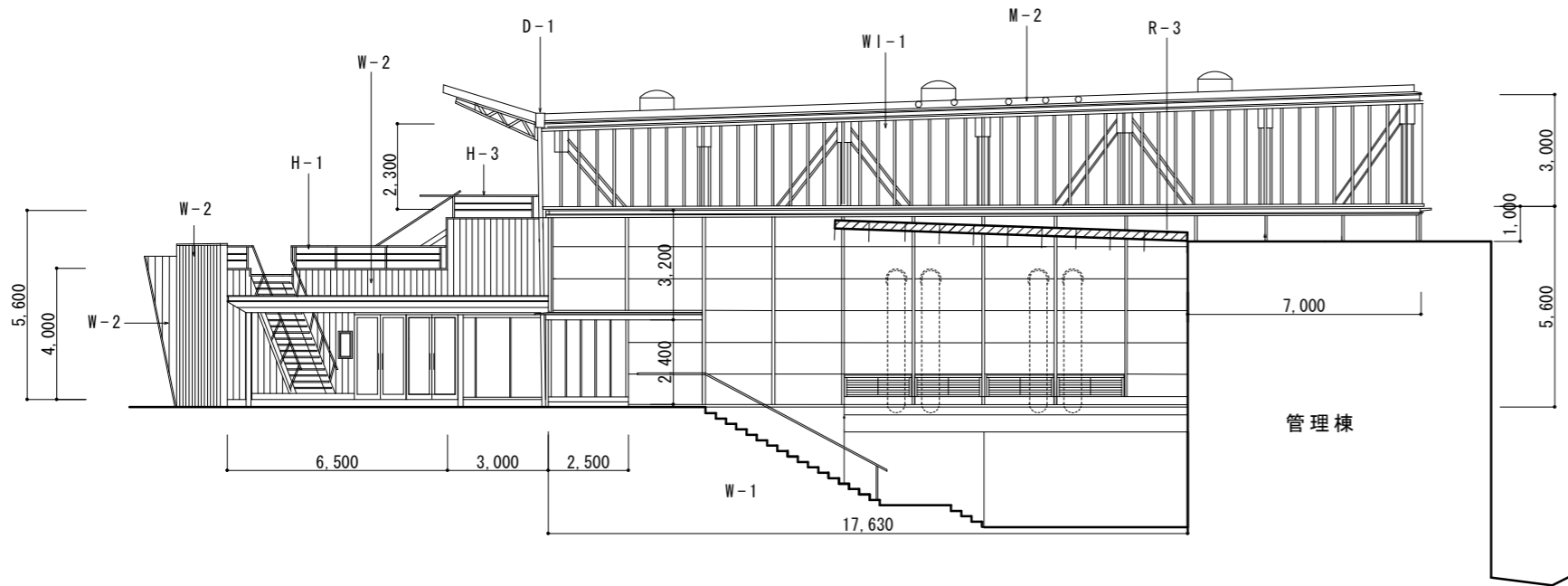
現況東立面図 S=1/200



現況南立面図 S=1/200

外部仕上表 (下記外部仕上に該当する箇所は立面図の図中に 内の記号で示す。)	
屋根	<p>R-1 耐食アルミニウム合金長尺ハネ葺 0.8パネル厚63 (木毛セメント板 30及び結露防止シート 4 下地)</p> <p>R-2 耐摩フッ素樹脂塗装亜鉛メッキ鋼板 0.4 タテハセ 葺 (木毛セメント板 30及び結露防止シート 4 下地 但し R-2 下地ハ木毛セメント板 30 のみ)</p> <p>R-3 網入りリトメイガラス 10 スチールフレーム加工 フッ素樹脂塗装 ステンレスFB 5 押エ化粧ヒ止メ</p>
屋上	<p>FR-1 コンクリート平板 300×600 30敷 (アスファルト防水 スタイロフォーム 30 外断熱 保護モルタル 40 下地)</p> <p>FR-2 (アスファルト防水 スタイロフォーム 30 外断熱 保護モルタル 40 下地)</p>
外壁	<p>W-1 鋼板サントイッチハネ 35 押エ金物 ステンレスPL折曲加工 40×40×5 大角テラス止メ 出隅 押エ鋼板 (ハネ同色品)加工</p> <p>W-2 押出型アルミサントレル 1.0 角波アルミ色 ハネ 15.5 結露防止シート 4 下地 コンクリートブロック下地以外箇所ハ、ガラスウール 50 充填</p> <p>W-3 コンクリート化粧打放シ(合板型枠)ノ上 浸透性撥水剤吹付</p> <p>W-4 コンクリート化粧打放シ(杉板型枠)ノ上 浸透性撥水剤吹付</p> <p>W-5 コンクリート化粧打放シ(ホイト型枠)ノ上 浸透性撥水剤吹付</p> <p>W-6 コンクリートブロック積ノ上 モルタルコテ抑え 30 V.P</p> <p>W-7 ホンテ鋼板 1.6 ハネ加工 フッ素樹脂塗装 化粧ヒ止メ</p>
軒裏	<p>C-1 コンクリート化粧打放シ</p> <p>C-2 ケイカル板 0.6 V.Pヌリ C-2' 有孔ケイカル板 0.6 V.Pヌリ</p> <p>C-3 耐摩フッ素樹脂塗装アルミ亜鉛合金メッキ鋼板 0.8 折曲</p>
トッライト庇	TL-1 網入り型板ガラス 6.8 スチールフレーム フッ素樹脂塗装 ステンレスFB 40×5 押エ化粧ヒ止メ
ハルコニ-床	B-1 45角床タイル貼 (保護モルタル 40 下地)
ル-ハ-	L-1 スチールフラッシュ PL1.6 36 × W150~360 × L4,100 × 7枚 × 2カ所 フッ素樹脂塗装 コ字ハサミ金物 PL-4.2 カセットPL-6
空調屋外機 目隠し	L-2 アルミ押出型 ル-ハ-スクリーン W=86 取付フレーム C-50×100 R加工 □100×50×3.2 柱@900
ハラハ-ット	P-1 防水上り押エ 防水ラスモルタル 金コテ押エ
軒樋	D-1 内樋: 谷コイル 0.4 樋カハ-: アルミプレート加工 2.3
	D-2 谷コイル 0.4 (ケラハ-樋)
縦樋	D'-1 スチール鋼管 加工 フッ素樹脂塗装 内側
笠木・水切	M-1 アルミアルミ 1.6 角出 外壁サントレル 笠木及び水切 (アルミ押出 1.2)
	M-2 アルミ亜鉛合板メッキ鋼板 1.6 加工 フッ素樹脂塗装 スチールフラッシュ カーテンウォール水切
	M-3 耐摩フッ素樹脂塗装 アルミ亜鉛合金メッキ鋼板 0.8 加工 屋根及び外壁 鋼板 サントイッチハネ水切
屋外階段	S-1 スチールプレート加工 フッ素樹脂塗装 路面 コンクリート平板(コム入) 30 敷 (オトリハ-共)
見掛け 鉄骨柱・梁 階段・ハルコニ- 等 手すり	ST-1 フッ素樹脂塗装
	H-1 手すり: スチールパイプ φ42.8 手すり子 スチールFB (12×40) 加工フッ素樹脂塗装
	H-2 手すり: スチールパイプ φ42.8 手すり子 スチールFB (12×40) 加工フッ素樹脂塗装 腰ハネ ネットホリカーネート 中空複層ハネ 化粧ヒ止メ
	H-3 手すり: スチールパイプ φ42.8 手すり子 スチールFB (12×40) 加工フッ素樹脂塗装 横棧: スチールFB 12×40 加工フッ素樹脂塗装
開口部	W1-1 スチールカーテンウォールサッシュ: スチールH-100×50×5×7及びC-100×50×5加工フッ素樹脂 塗装, ガラス押エ ステンレスFB 50×5及びステンレスL-50×50×5 シリコン充填テノ上化粧ヒ止メ
	W1-2 スチールサッシュ: スチール□-100×50×2.3加工フッ素樹脂塗装 ガラス押エ ステンレスFB 50×5 シリコン充填テノ上化粧ヒ止メ
	W1-3 スチールサッシュ: 特記ナキ限り枠見込 86 フッ素樹脂塗装
	W1-4 アルミサッシュ アルミアルミ色 特記ナキ限り 枠見込 70

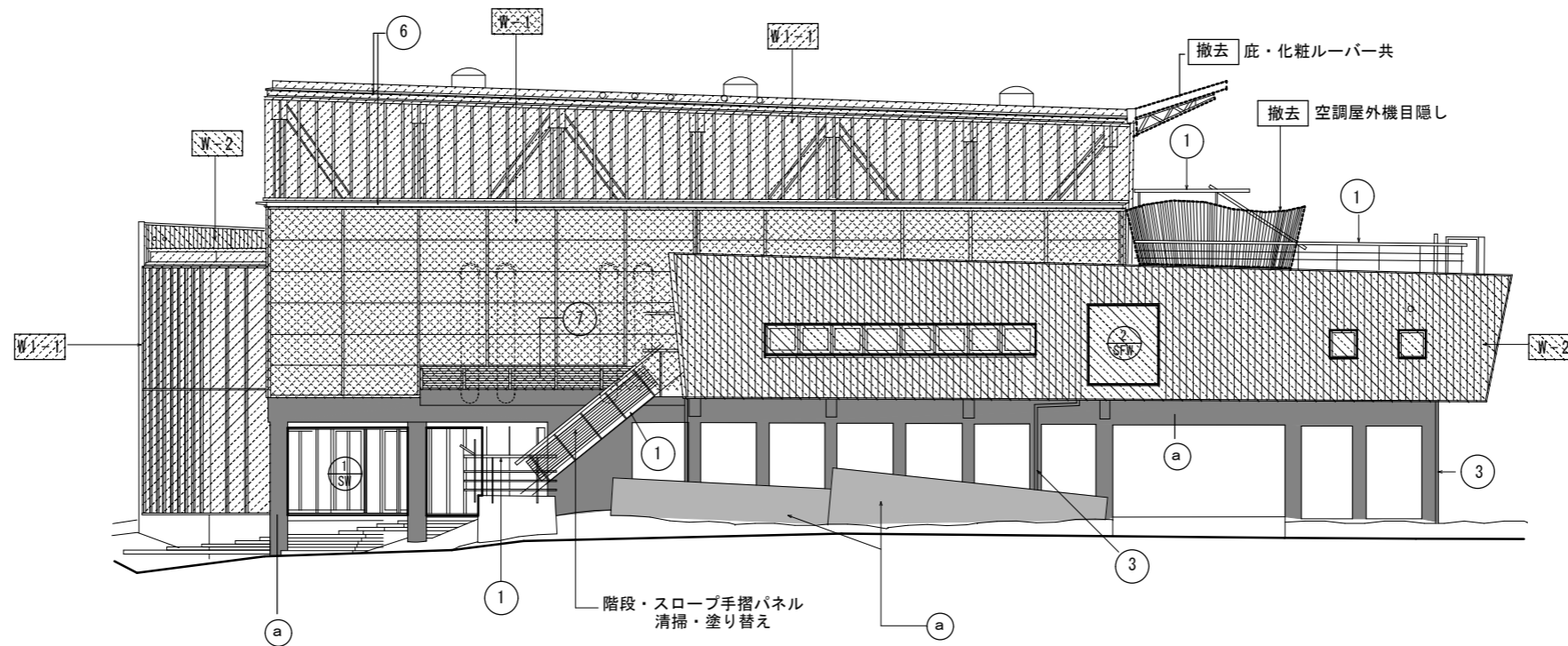
工事名称	交野市星田西体育施設屋上防水・空調設備等改修工事	図面番号	A-18
図面名称	現況東・南立面図	縮尺	S=1/200
		設計年月日	.



体育館棟
現況東立面図 S = 1/200

外部仕上表 (下記外部仕上に該当する箇所は立面図の図中に 内の記号で示す。)	
屋根	R-1 耐食アルミニウム合金長尺ハネ葺0.8パネル厚63 (木毛セメント板0.30及び結露防止シート0.4下地)
	R-2 耐摩フッ素樹脂塗装亜鉛メッキ鋼板0.4タテハセ葺(木毛セメント板0.30及び結露防止シート0.4下地 但しR-2下地ハ木毛セメント板0.30のみ)
	R-3 網入りリトメイガラス0.10 スチールフレーム加工 フッ素樹脂塗装 ステンレスFB0.5 押エ化粧ビニール止め
屋上	FR-1 コンクリート平板 300×6000.30敷 (アスファルト防水 スタイロフォーム0.30 外断熱 保護モルタル0.40 下地)
	FR-2 (アスファルト防水 スタイロフォーム0.30 外断熱 保護モルタル0.40 下地)
外壁	W-1 鋼板サントイッチハネ0.35 押エ金物 ステンレスPL折曲加工40×40×5 大角テラス止め 出隅 押エ鋼板(ハネ同色品)加工
	W-2 押出型アルミサントレール0.10 角波アルミ色 ハネ0.15.5 結露防止シート0.4 下地 コンクリートブロック下地以外箇所ハ、ガラスウール0.50 充填
	W-3 コンクリート化粧打放シ(合板型枠)ノ上 浸透性撥水剤吹付
	W-4 コンクリート化粧打放シ(杉板型枠)ノ上 浸透性撥水剤吹付
	W-5 コンクリート化粧打放シ(ホイト型枠)ノ上 浸透性撥水剤吹付
	W-6 コンクリートブロック積ノ上 モルタルコテ抑え0.30 V.P
	W-7 ホンテ鋼板0.1.6 ハネ加工 フッ素樹脂塗装 化粧ビニール止め
軒裏	C-1 コンクリート化粧打放シ
	C-2 ケイカル板0.6 V.Pヌリ 有孔ケイカル板0.6 V.Pヌリ
	C-3 耐摩フッ素樹脂塗装アルミ亜鉛合金メッキ鋼板0.8 折曲
トッライト庇	TL-1 網入り型板ガラス0.6.8 スチールフレーム フッ素樹脂塗装 ステンレスFB 40×5 押エ化粧ビニール止め
ハルコニ-床	B-1 45角床タイル貼 (保護モルタル0.40 下地)
ル-ハ-	L-1 スチールラッシュ PL1.6 0.36 × W150~360 × L4,100 × 7枚 × 2カ所 フッ素樹脂塗装 コ字ハサミ金物PL-4.2 カセットPL-6
空調屋外機 目隠し	L-2 アルミ押出型 ル-ハ-スクリーン W=86 取付フレーム C-50 × 100 R加工 □100 × 50 × 3.2 柱@900
ハラハ-ット	P-1 防水立上り押エ 防水ラスモルタル 金コテ押エ
軒樋	D-1 内樋: 谷コイル0.4 樋カハ-: アルミフレート加工0.2.3
	D-2 谷コイル 0.4(ケラハ-樋)
縦樋	D'-1 スチール鋼管 加工 フッ素樹脂塗装 内側
笠木・水切	M-1 アルミアルミ0.1.6 角出 外壁サントレール 笠木及び水切(アルミ押出0.1.2)
	M-2 アルミ亜鉛合板メッキ鋼板0.1.6 加工 フッ素樹脂塗装 スチールラッシュ カテンウォール水切
	M-3 耐摩フッ素樹脂塗装 アルミ亜鉛合金メッキ鋼板0.8 加工 屋根及び外壁 鋼板 サントイッチハネ水切
屋外階段	S-1 スチールプレート加工 フッ素樹脂塗装 踏面 コンクリート平板(ゴム入)0.30敷(オトリハ-共)
見掛り 鉄骨柱・梁 階段・ハルコニ- 等 手すり	ST-1 フッ素樹脂塗装
	H-1 手すり:スチールパイプφ42.8 手すり子:スチールFB(12×40) 加工フッ素樹脂塗装
	H-2 手すり:スチールパイプφ42.8 手すり子:スチールFB(12×40) 加工フッ素樹脂塗装 腰ハネ:ホリカーホネット 中空複層ハネ 化粧ビニール止め
	H-3 手すり:スチールパイプφ42.8 手すり子:スチールFB(12×40) 加工フッ素樹脂塗装 横棧:スチールFB12×40加工フッ素樹脂塗装
開口部	W1-1 スチールカテンウォールラッシュ:スチールH-100×50×5×7及びC-100×50×5加工フッ素樹脂 塗装,ガラス押エ ステンレスFB50×5及びステンレスL-50×50×5 シリコン充填テノ上化粧ビニール止め
	W1-2 スチールラッシュ:スチール口-100×50×2.3加工フッ素樹脂塗装 ガラス押エ ステンレスFB 50×5 シリコン充填テノ上 化粧ビニール止め
	W1-3 スチールラッシュ : 特記ナキ限り枠見込86 フッ素樹脂塗装
	W1-4 アルミラッシュ アルミアルミ色 特記ナキ限り 枠見込70

工事名称	交野市星田西体育施設屋上防水・空調設備等改修工事	図面番号	A-19
図面名称	体育館棟 現況東立面図	縮尺	S=1/200
		設計年月日	.

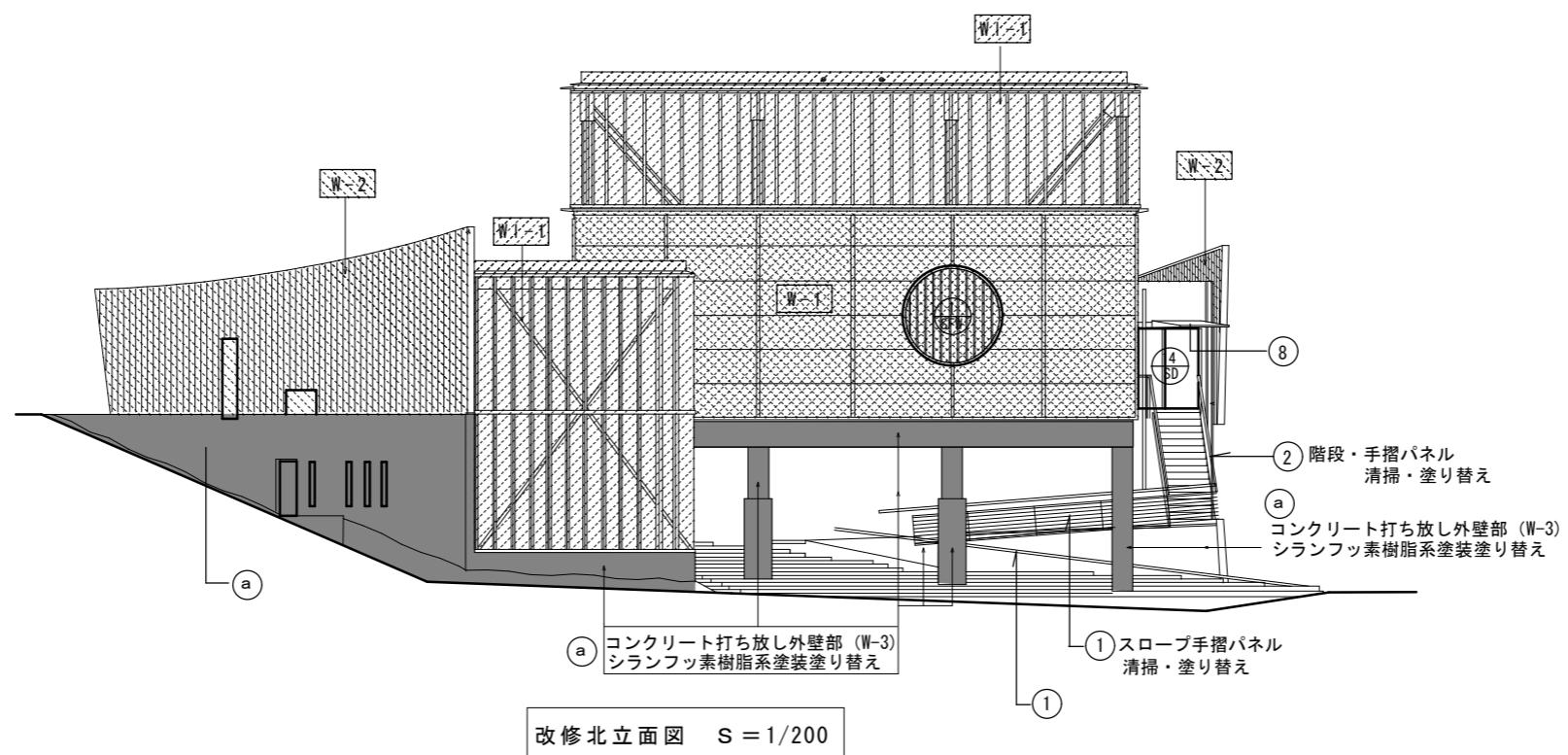


改修西立面図 1/200

改修事項

凡例	改修仕様
	スチールカーテンウォール部 (W1-1) シリコン変性樹脂塗装塗り替え ガラス面は清掃・高圧水洗 カーテンウォール枠シーリング打替え
	鋼板サンドイッチパネル部 (W-1) シリコン変性樹脂塗装 塗り替え ジョイント・目地部 シーリング打替え
	アルミスパンドレル角波アルマイト処理部 (W-2) シリコン変性樹脂塗装塗り替え
	コンクリート打ち放し外壁部 (W-3) シランフッ素樹脂系塗装塗り替え
	開口部・建具廻り シーリング打替え
①	鋼製手摺 錆止め (素地こしらえC種) ・塗装 (SOP)
②	屋外階段 錆止め (素地こしらえC種) ・塗装 (SOP)
③	縦樋・排水管 錆止め (素地こしらえC種) ・塗装 (SOP)
⑥	化粧丸鋼42.7φ・取付プレート 錆止め (素地こしらえC種) ・塗装 (SOP)
⑦	鋼製ガラリ 錆止め (素地こしらえC種) ・塗装 (SOP)

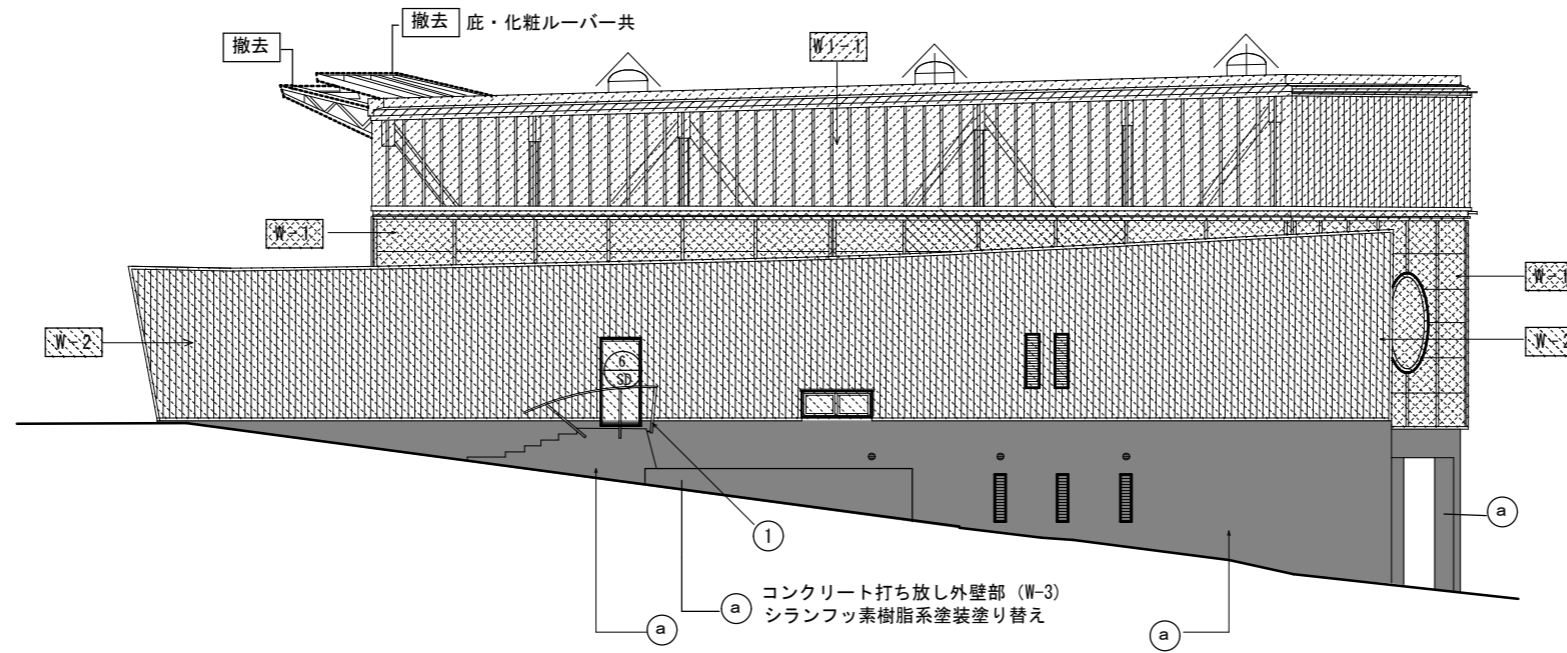
	工事名称	交野市星田西体育施設屋上防水・空調設備等改修工事	図面番号	A-20
	図面名称	改修西立面図	縮尺	設計年月日
		S=1/200		.



改修事項

凡例	改修仕様
	スチールカーテンウォール部 (W-1) シリコン変性樹脂塗装塗り替え ガラス面は清掃・高圧水洗 カーテンウォール枠シーリング打替え
	鋼板サンドイッチパネル部 (W-1) シリコン変性樹脂塗装 塗り替え ジョイント・目地部 シーリング打替え
	アルミスパンドレル角波アルマイト処理部 (W-2) シリコン変性樹脂塗装塗り替え
	コンクリート打ち放し外壁部 (W-3) シランフッ素樹脂系塗装塗り替え
	開口部・建具廻り シーリング打替え
	鋼製手摺 錆止め (素地こしらえC種) ・塗装 (SOP)
	屋外階段 錆止め (素地こしらえC種) ・塗装 (SOP)
	縦樋・排水管 錆止め (素地こしらえC種) ・塗装 (SOP)
	庇部 亜鉛メッキ鋼板 : シリコン変性樹脂 塗り替え

	工事名称	交野市星田西体育施設屋上防水・空調設備等改修工事	図面番号	A-21
	図面名称	改修北立面図	縮尺	S= 1/200
			設計年月日	. .

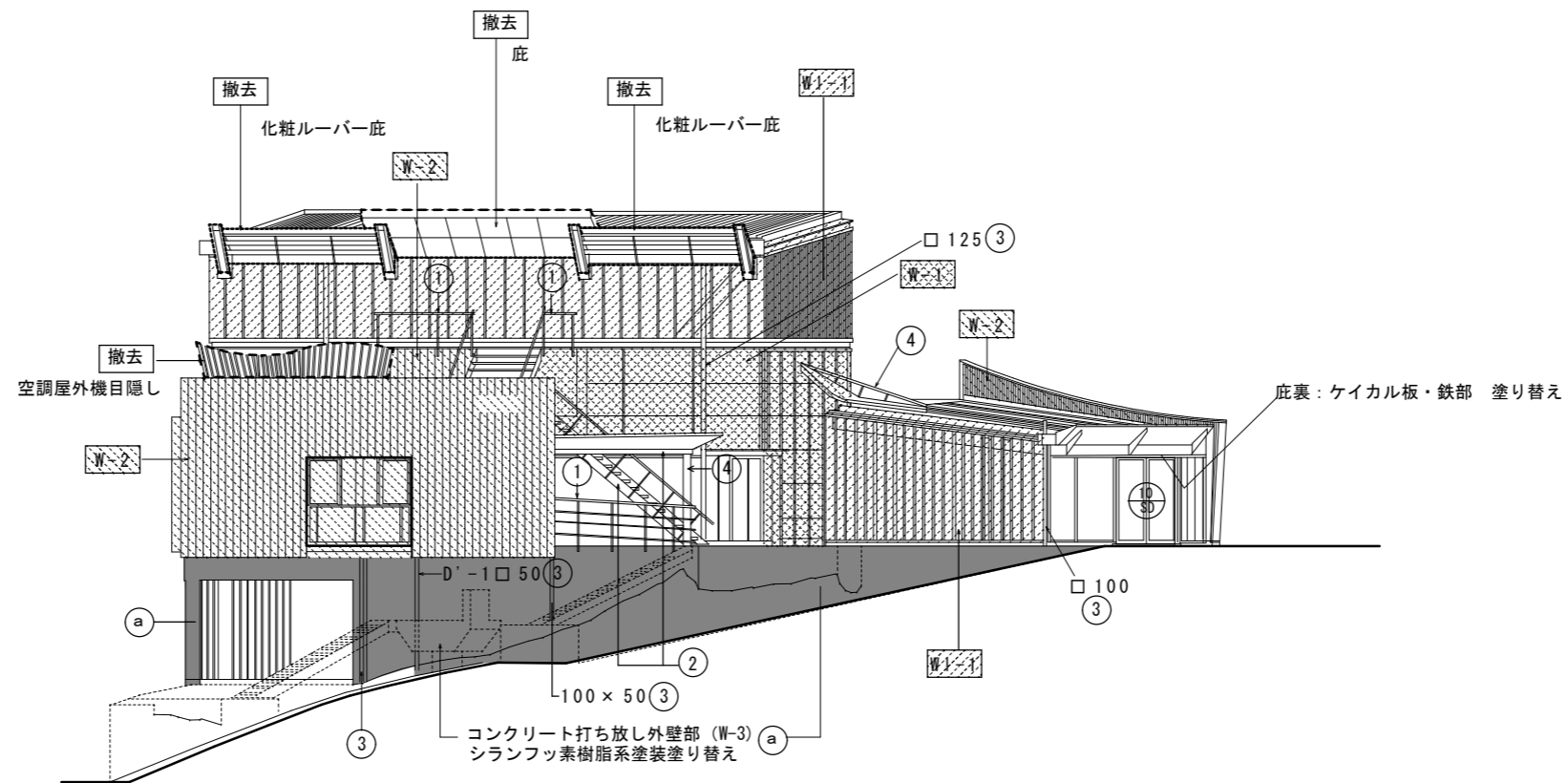


改修東立面図 S = 1/200

改修事項

凡例	改修仕様
	スチールカーテンウォール部 (W-1) シリコン変性樹脂塗装塗り替え ガラス面は清掃・高圧水洗 カーテンウォール枠シーリング打替え
	鋼板サンドイッチパネル部 (W-1) シリコン変性樹脂塗装 塗り替え ジョイント・目地部 シーリング打替え
	アルミスパンドレル角波アルマイト処理部 (W-2) シリコン変性樹脂塗装塗り替え
	コンクリート打ち放し外壁部 (W-3) シランフッ素樹脂系塗装塗り替え
	開口部・建具廻り シーリング打替え
①	鋼製手摺 錆止め (素地こしらえ0種) ・塗装 (SOP)
②	屋外階段 錆止め (素地こしらえ0種) ・塗装 (SOP)
③	縦樋・排水管 錆止め (素地こしらえ0種) ・塗装 (SOP)

	工事名称	交野市星田西体育施設屋上防水・空調設備等改修工事	図面番号	A-22
	図面名称	改修東立面図	縮尺	S= 1/200
			設計年月日	. .

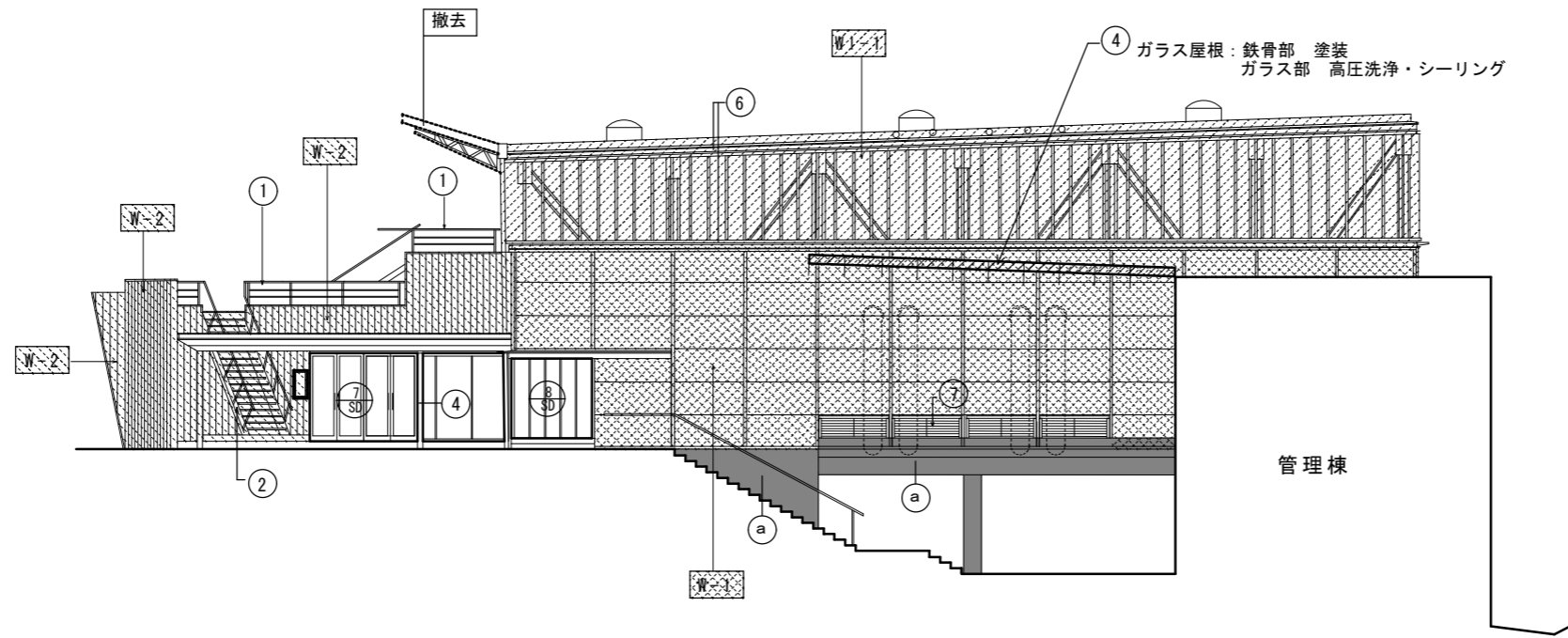


改修南立面図 S = 1/200

改修事項

凡例	改修仕様
	スチールカーテンウォール部 (W-1) シリコン変性樹脂塗装塗り替え ガラス面は清掃・高圧水洗 カーテンウォール枠シーリング打替え
	鋼板サンドイッチパネル部 (W-1) シリコン変性樹脂塗装 塗り替え ジョイント・目地部 シーリング打替え
	アルミスパンドレル角波アルマイト処理部 (W-2) シリコン変性樹脂塗装塗り替え
	コンクリート打ち放し外壁部 (W-3) シランフッ素樹脂系塗装塗り替え
	開口部・建具廻り シーリング打替え
①	鋼製手摺 錆止め (素地こしらえC種) ・塗装 (SOP)
②	屋外階段・鉄骨部 錆止め (素地こしらえC種) ・塗装 (SOP)
③	縦樋・排水管 錆止め (素地こしらえC種) ・塗装 (SOP)
④	鋼製柱・梁部 錆止め (素地こしらえC種) ・塗装 (SOP)

工事名称	交野市星田西体育施設屋上防水・空調設備等改修工事	図面番号	A-23
図面名称	改修南立面図	縮尺	S=1/200
		設計年月日	.

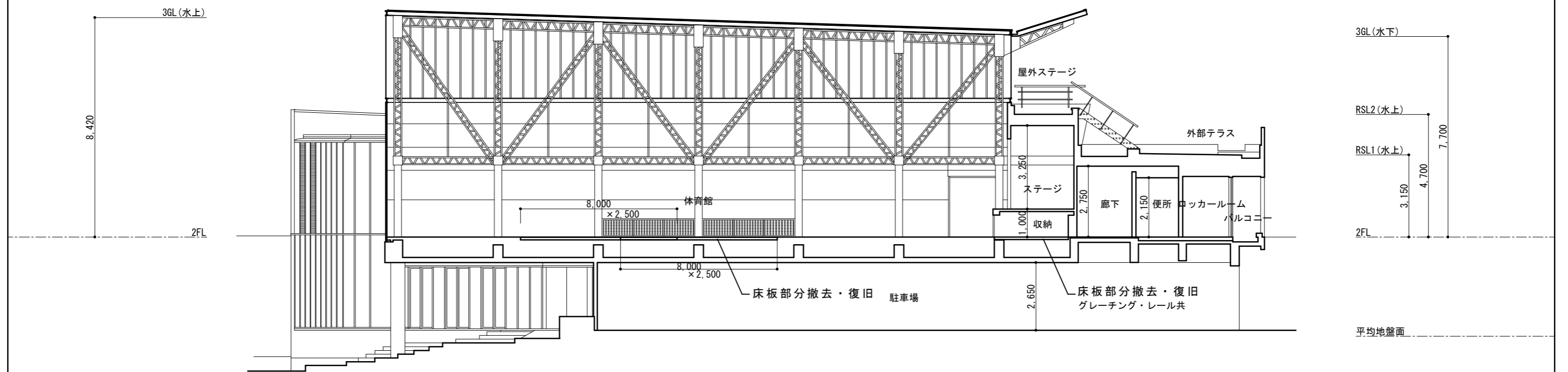
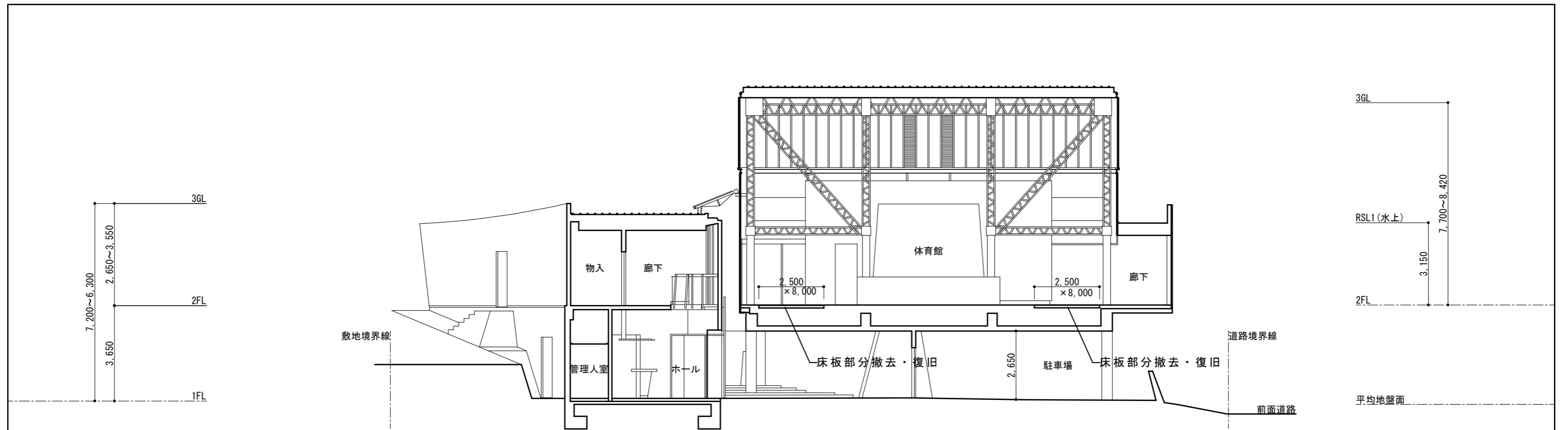


体育館棟
改修東立面図 S = 1/200

改修事項

凡例	改修仕様
	スチールカーテンウォール部 (W-1) シリコン変性樹脂塗装塗り替え ガラス面は清掃・高圧水洗 カーテンウォール枠シーリング打替え
	鋼板サンドイッチパネル部 (W-1) シリコン変性樹脂塗装 塗り替え ジョイント・目地部 シーリング打替え
	アルミスパンドレル角波アルマイト処理部 (W-2) シリコン変性樹脂塗装塗り替え
	コンクリート打ち放し外壁部 (W-3) シランフッ素樹脂系塗装塗り替え
	開口部・建具廻り シーリング打替え
①	鋼製手摺 錆止め (素地こしらえC種) ・塗装 (SOP)
②	屋外階段 錆止め (素地こしらえC種) ・塗装 (SOP)
③	縦樋・排水管 錆止め (素地こしらえC種) ・塗装 (SOP)
④	鋼製柱・梁部 錆止め (素地こしらえC種) ・塗装 (SOP)
⑥	化粧丸鋼42.7φ・取付プレート 錆止め (素地こしらえC種) ・塗装 (SOP)
⑦	鋼製ガラリ 錆止め (素地こしらえC種) ・塗装 (SOP)

	工事名称	交野市星田西体育施設屋上防水・空調設備等改修工事	図面番号	A-24
	図面名称	体育館棟 改修東立面図	縮尺	S= 1/200
			設計年月日	.



断面図
S= 1/150

工事名称	交野市星田西体育施設屋上防水・空調設備等改修工事	図面番号	A-25
図面名称	断面図	縮尺	S= 1/150
		設計年月日	.

鋼製建具改修リストNO-1

注記：塗装は建具枠共

符号・数量	① SD 1箇所	② SD 2箇所	③ SD 2箇所	④ SD 1箇所	⑤ SD 1箇所	⑥ SD 1箇所	① SW 3箇所
姿図							
見込	36	40	40	36	36	36	37
型式	片開きフラッシュ扉	片引きハンガー扉	両開きフラッシュ扉	親子両開きフラッシュ扉	片開きフラッシュ扉	両開きフラッシュ扉	回転窓
場所・材質	1階 駐車場 スチール	1階 機械室・倉庫 スチール	1階 ホール スチール	1階視聴覚室 スチール	1階視聴覚室 スチール	1階視聴覚室 スチール	1階 ホール スチール
改修内容	下地調整の上 塗装SOP 建具廻りシーリング打設	下地調整の上 塗装SOP 建具廻りシーリング打設	下地調整の上 塗装SOP ガラス部 清掃 建具廻りシーリング打設	下地調整の上 塗装SOP 建具廻りシーリング打設	下地調整の上 塗装SOP 建具廻りシーリング打設	下地調整の上 塗装SOP 建具廻りシーリング打設	下地調整の上 塗装SOP ガラス部 清掃 建具廻りシーリング打設
符号	⑦ SD 1箇所		⑧ SD 1箇所		⑨ SD 2箇所		⑩ SD 1箇所
姿図							
見込	40		40		40		40
型式	2枚両開き扉+ハメ殺しFIX		片引き扉+ハメ殺しFIX		片開き扉		両開き扉
場所・材質	2階玄関 スチール		2階体育室 スチール		2階集会室 スチール		2階集会室 スチール
改修内容	下地調整の上 塗装SOP 建具廻りシーリング打設 ガラス部 清掃		下地調整の上 塗装SOP 建具廻りシーリング打設 ガラス部 清掃 スチール水切り底 塗装SOP		下地調整の上 塗装SOP		下地調整の上 塗装SOP ガラス部 清掃
符号	⑪ SD 1箇所	⑫ SD 1箇所	⑭ SD 1箇所	① SG 1箇所	① SS 1箇所		
姿図							
見込	36	36	40	80			
型式	片開きフラッシュ扉	両開きフラッシュ扉	片開き扉	換気ガラリ	手動軽量シャッター		
場所・材質	2階集会室 スチール	1階 電気室 スチール	2階ギャラリー スチール	1階 機械室 スチール	1階 駐車場 MB スチール		
改修内容	下地調整の上 塗装SOP 建具廻りシーリング打設 スチール水切り底 塗装SOP	下地調整の上 塗装SOP 建具廻りシーリング打設	下地調整の上 塗装SOP 建具廻りシーリング打設	下地調整の上 塗装SOP 建具廻りシーリング打設	下地調整の上 塗装SOP		

工事名称 交野市星田西体育施設屋上防水・空調設備等改修工事

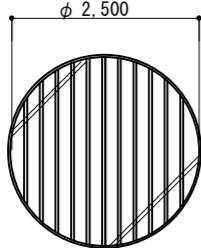
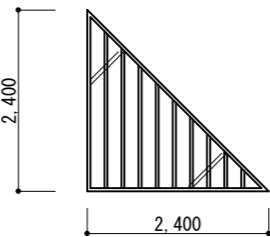
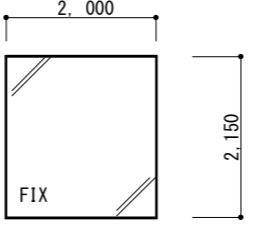
図面番号 A-26

図面名称 鋼製建具改修リストNO-1

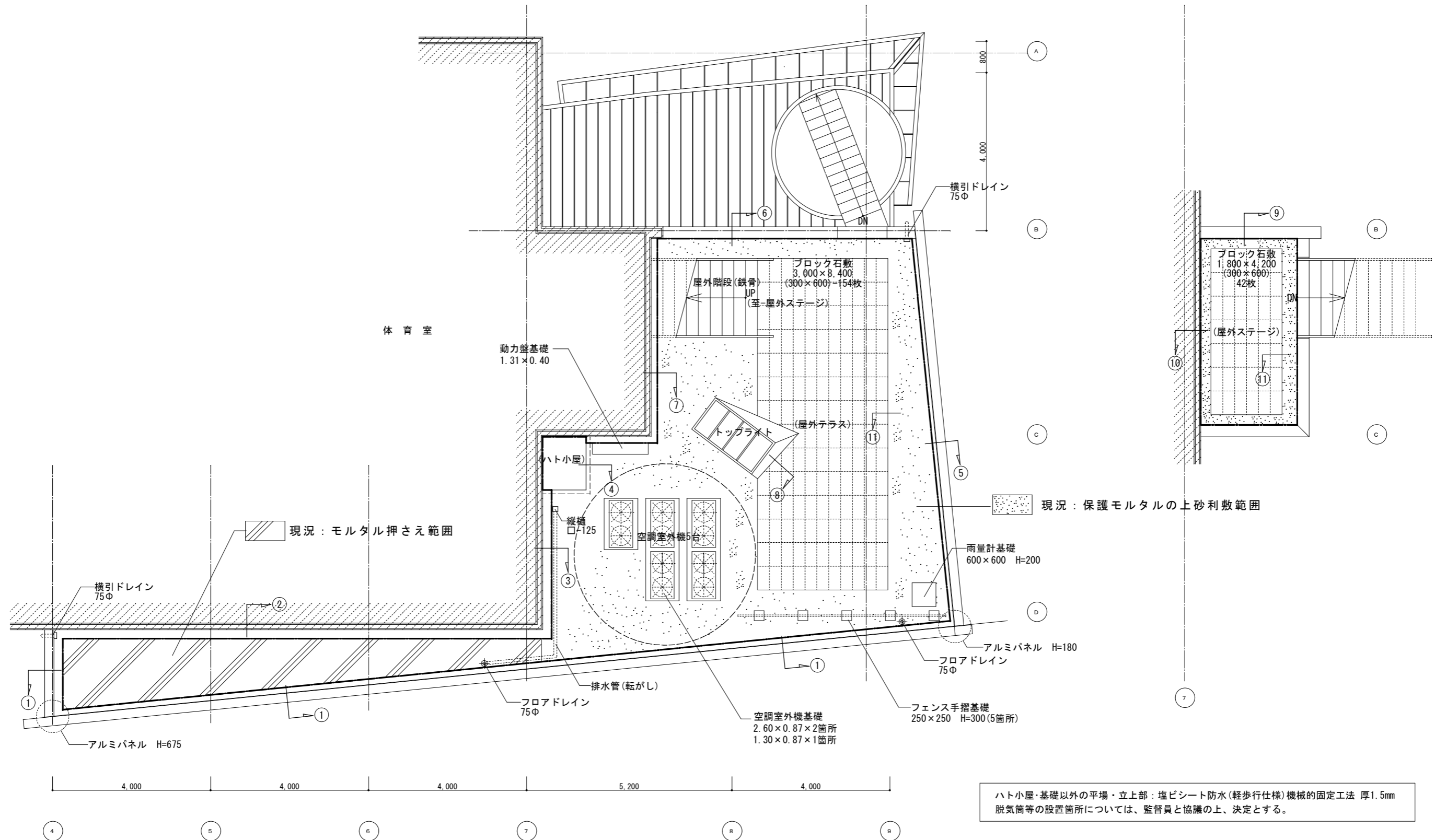
縮尺 S=1/100

設計年月日 . .

鋼製建具改修リストNO-2

符号・数量	① SFW 1箇所	② SFW 1箇所	③ SFW 1箇所			
姿図 見込						
型式	縦格子丸FIX	縦格子三角FIX	四角FIX			
場所・材質	2階体育室 スチール	2階体育室 スチール	2階体育室 スチール			
改修内容	下地調整の上 塗装SOP 建具廻りシーリング打設	下地調整の上 塗装SOP 建具廻りシーリング打設	下地調整の上 塗装SOP 建具廻りシーリング打設			
符号						
姿図 見込						
型式						
場所・材質						
改修内容						
符号						
姿図 見込						
型式						
場所・材質						
改修内容						

	工事名称	交野市星田西体育施設屋上防水・空調設備等改修工事	図面番号	A-27
	図面名称	鋼製建具改修リストNO-2	縮尺	S= 1/100
			設計年月日	. .



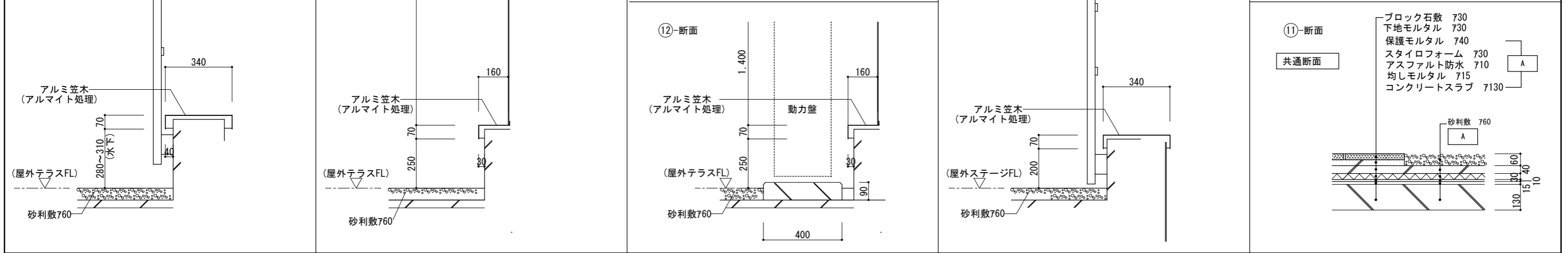
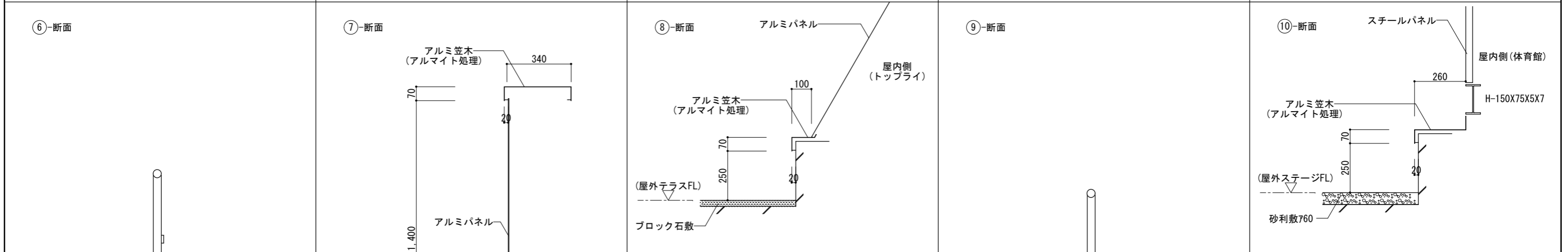
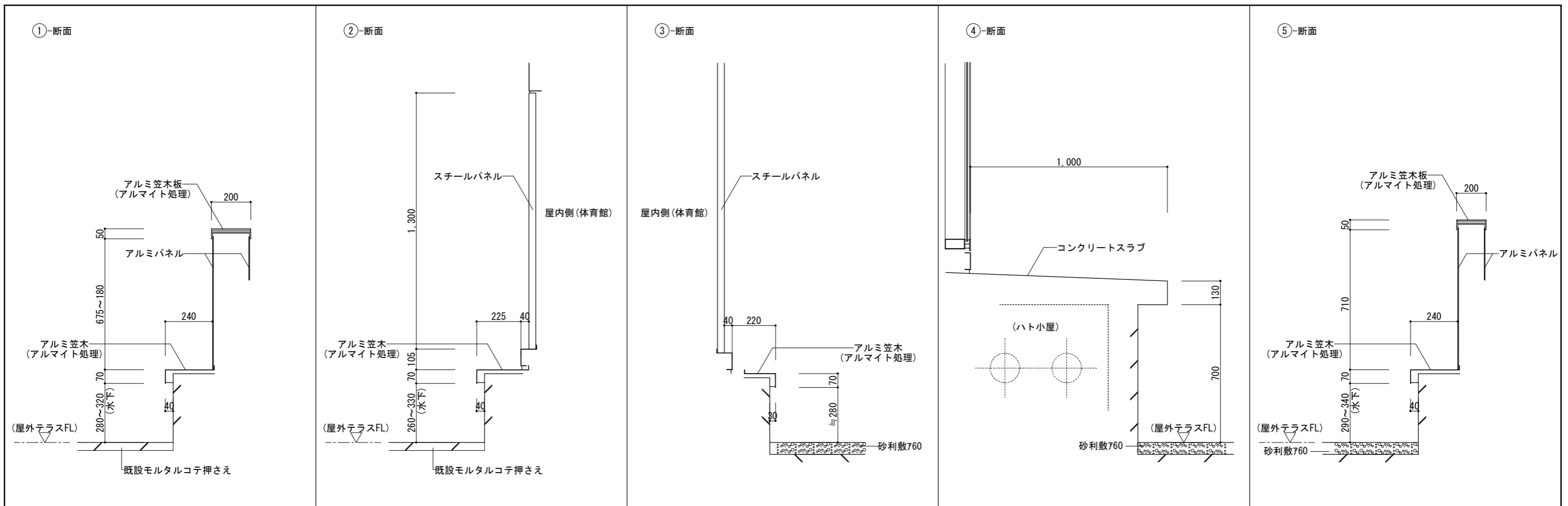
ハト小屋・基礎以外の平場・立上部：塩ビシート防水(軽歩行仕様)機械的固定工法 厚1.5mm
脱気筒等の設置箇所については、監督員と協議の上、決定とする。

防水施工を行う上で、事前に目視・打診による調査を行うものとする。
調査結果を図面作成の上、監督員に提出とする。
浮き部等発生箇所については、是正処置を行った上で、防水施工するものとする。

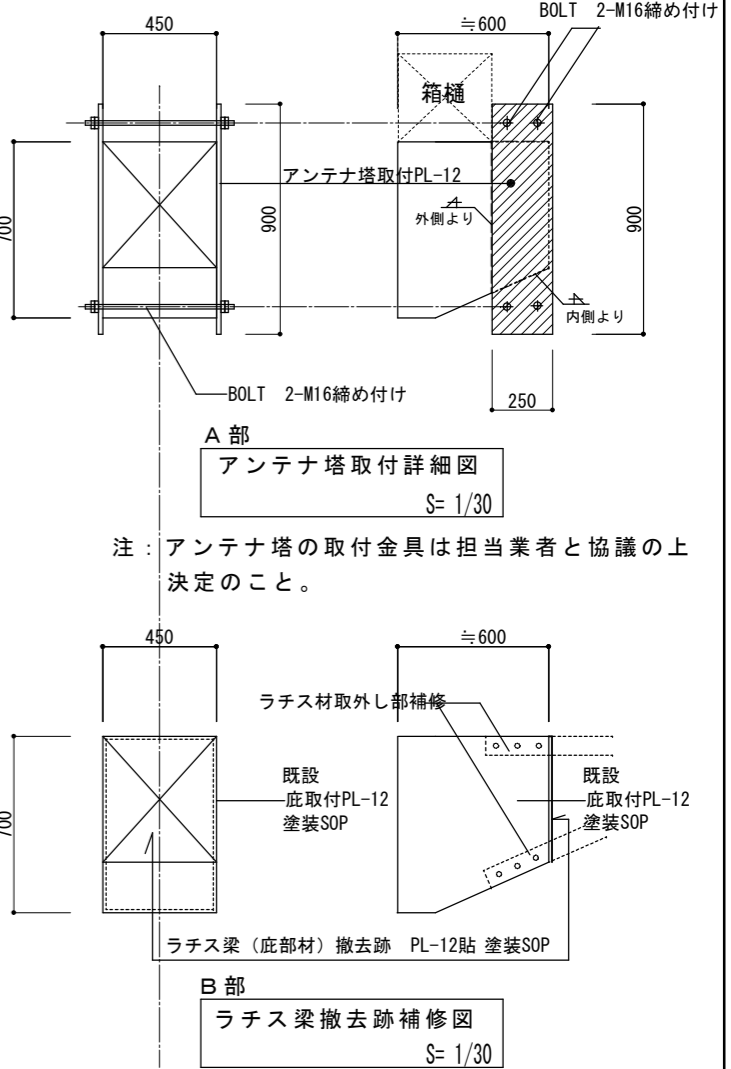
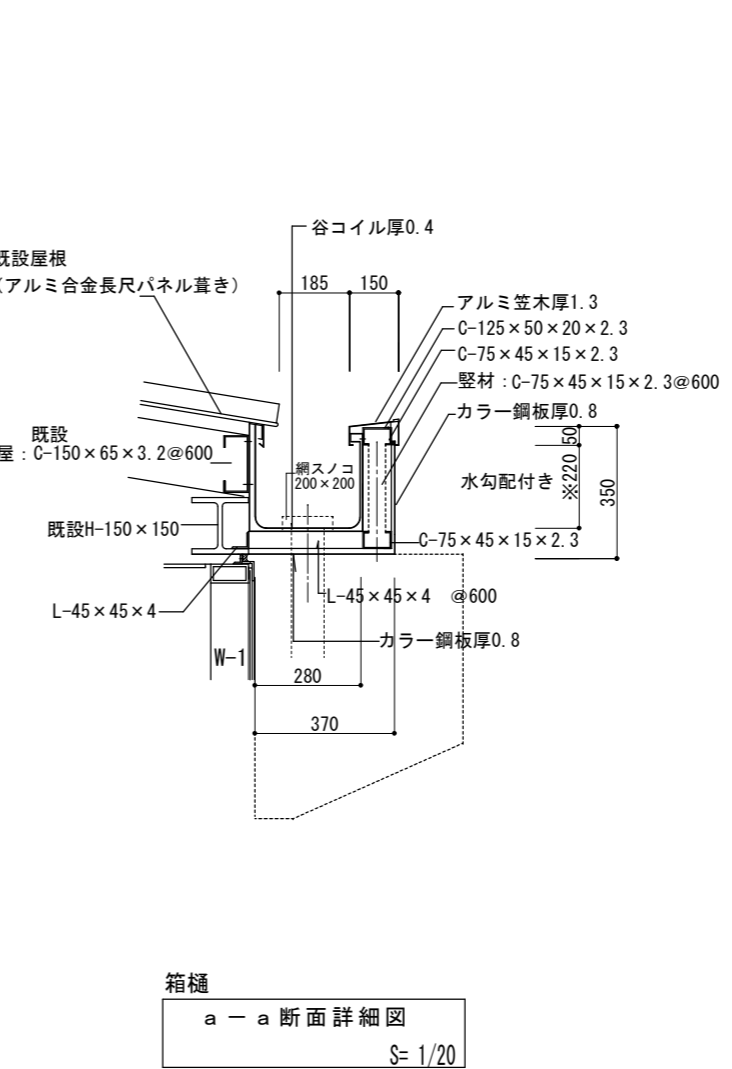
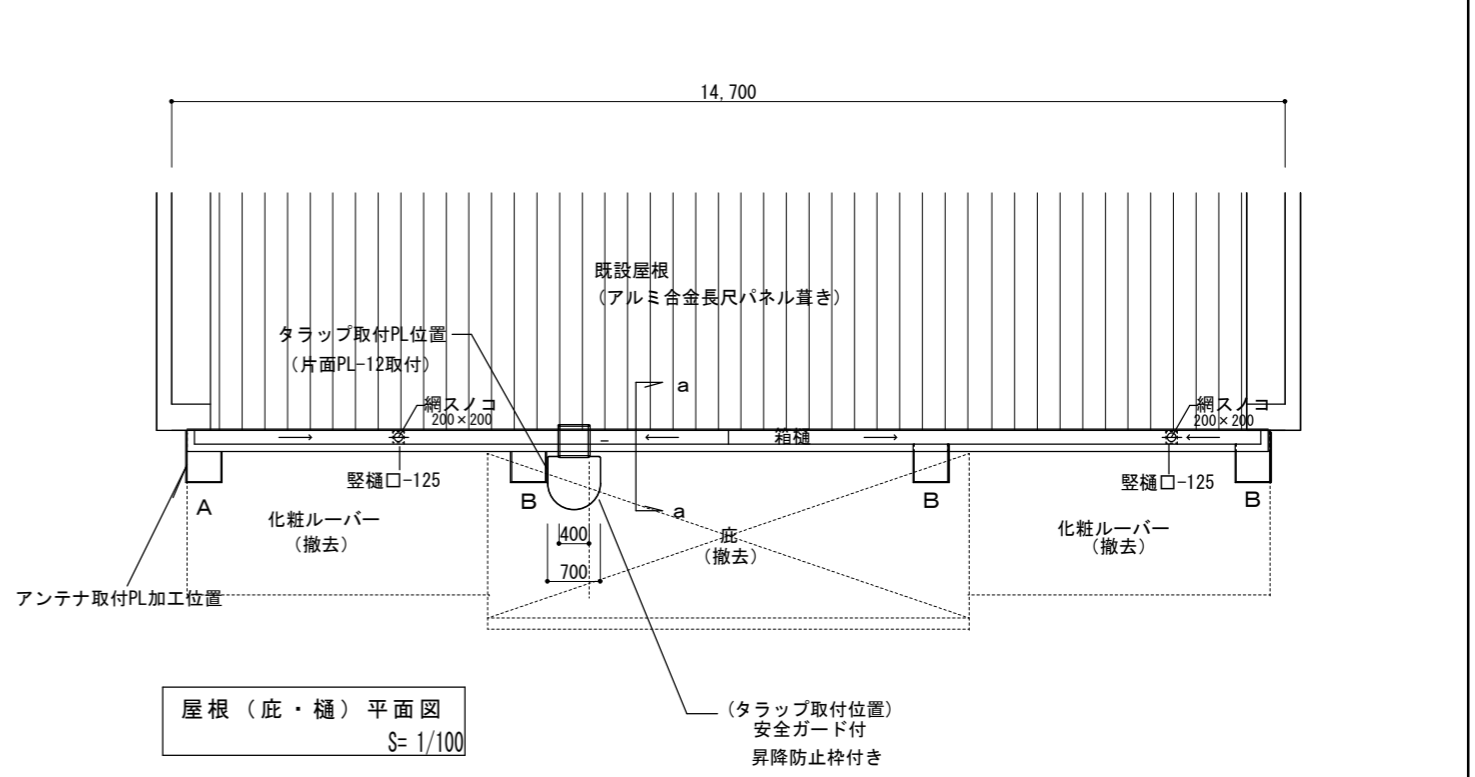
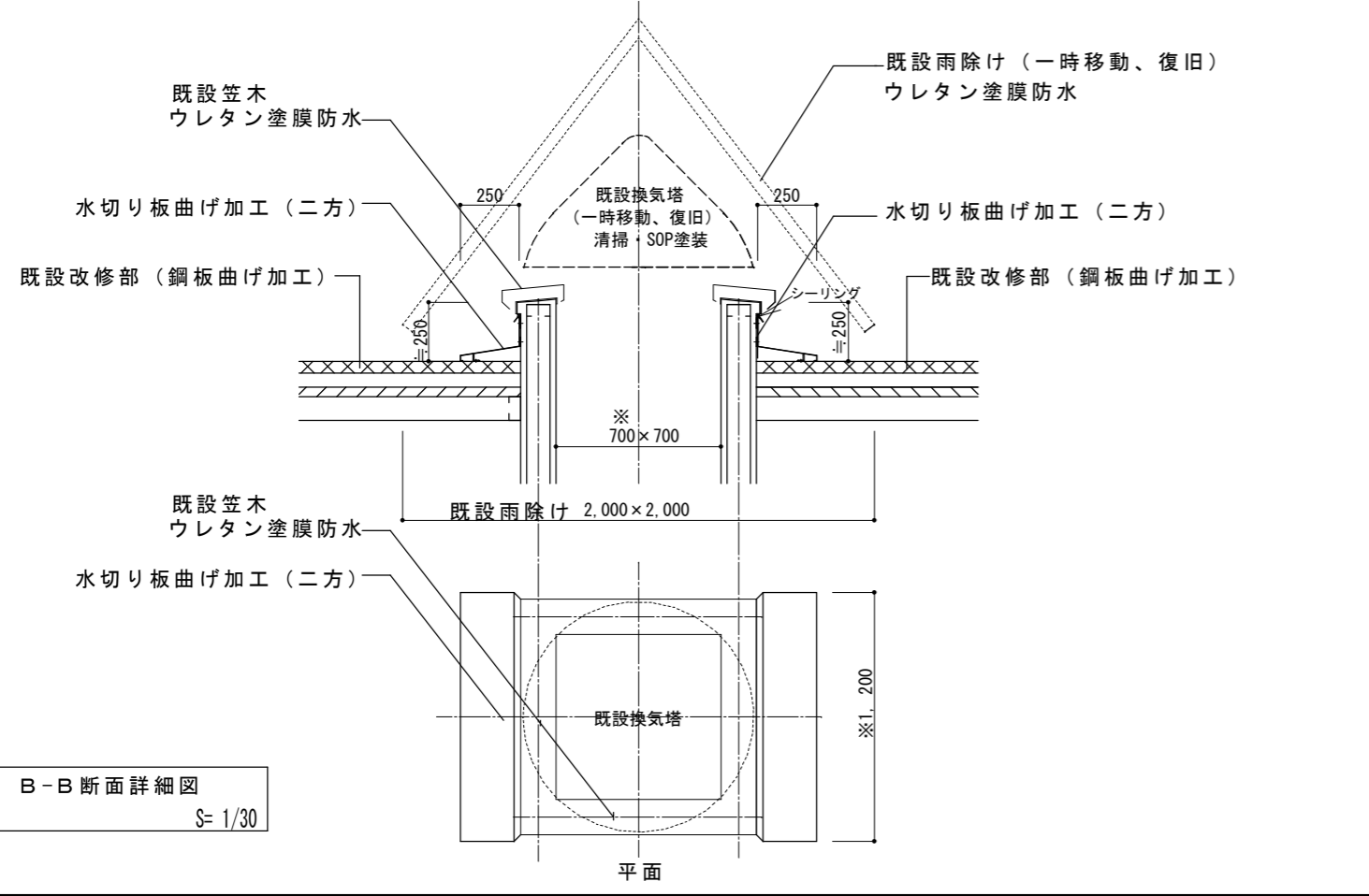
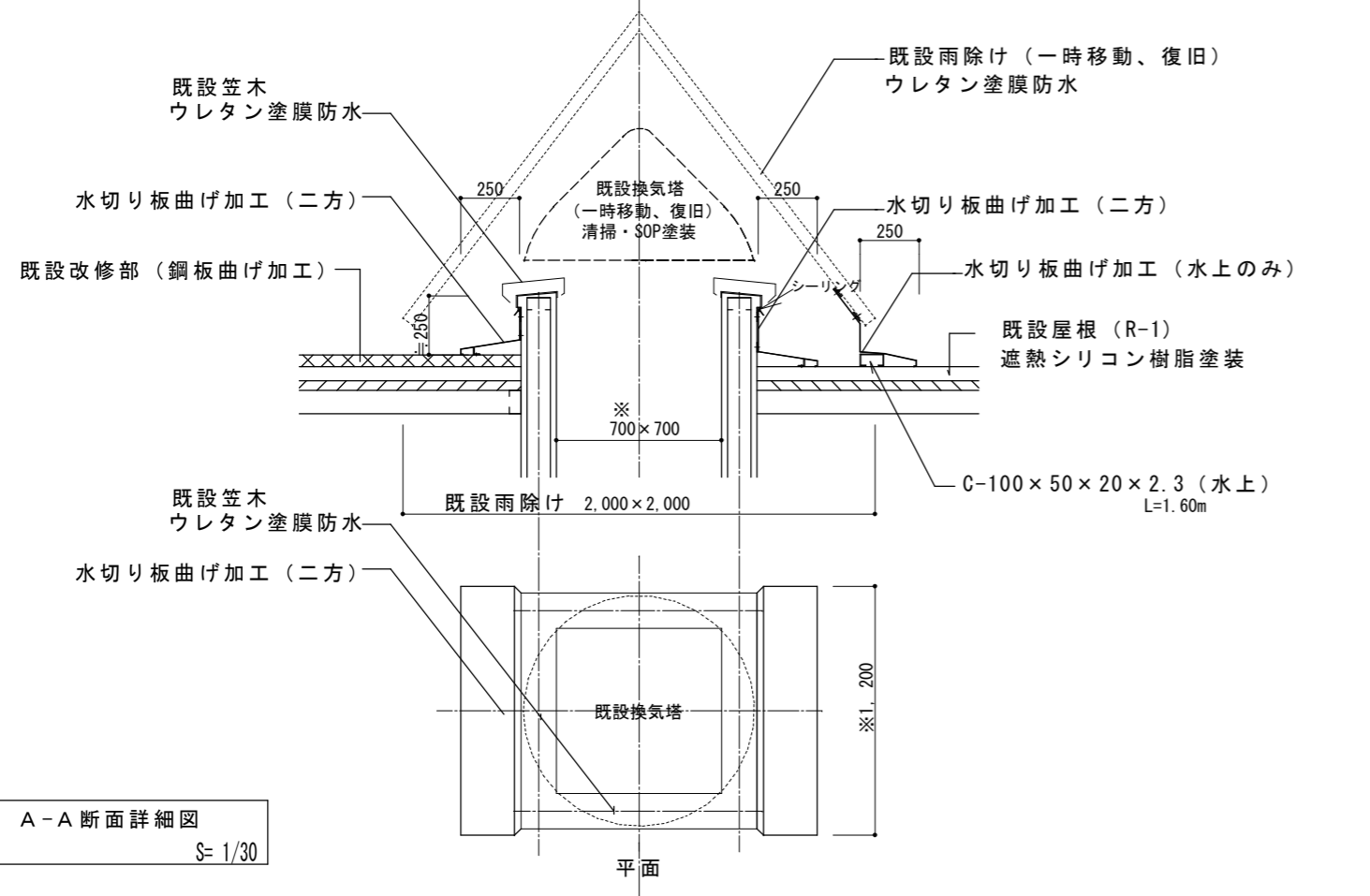
防水改修範囲図
(2階 平面図) S= 1/100

□ 防水改修範囲

工事名称	交野市星田西体育施設屋上防水・空調設備等改修工事	図面番号	A-28
図面名称	防水改修範囲図 (2階 平面図)	縮尺	S= 1/100
		設計年月日	.

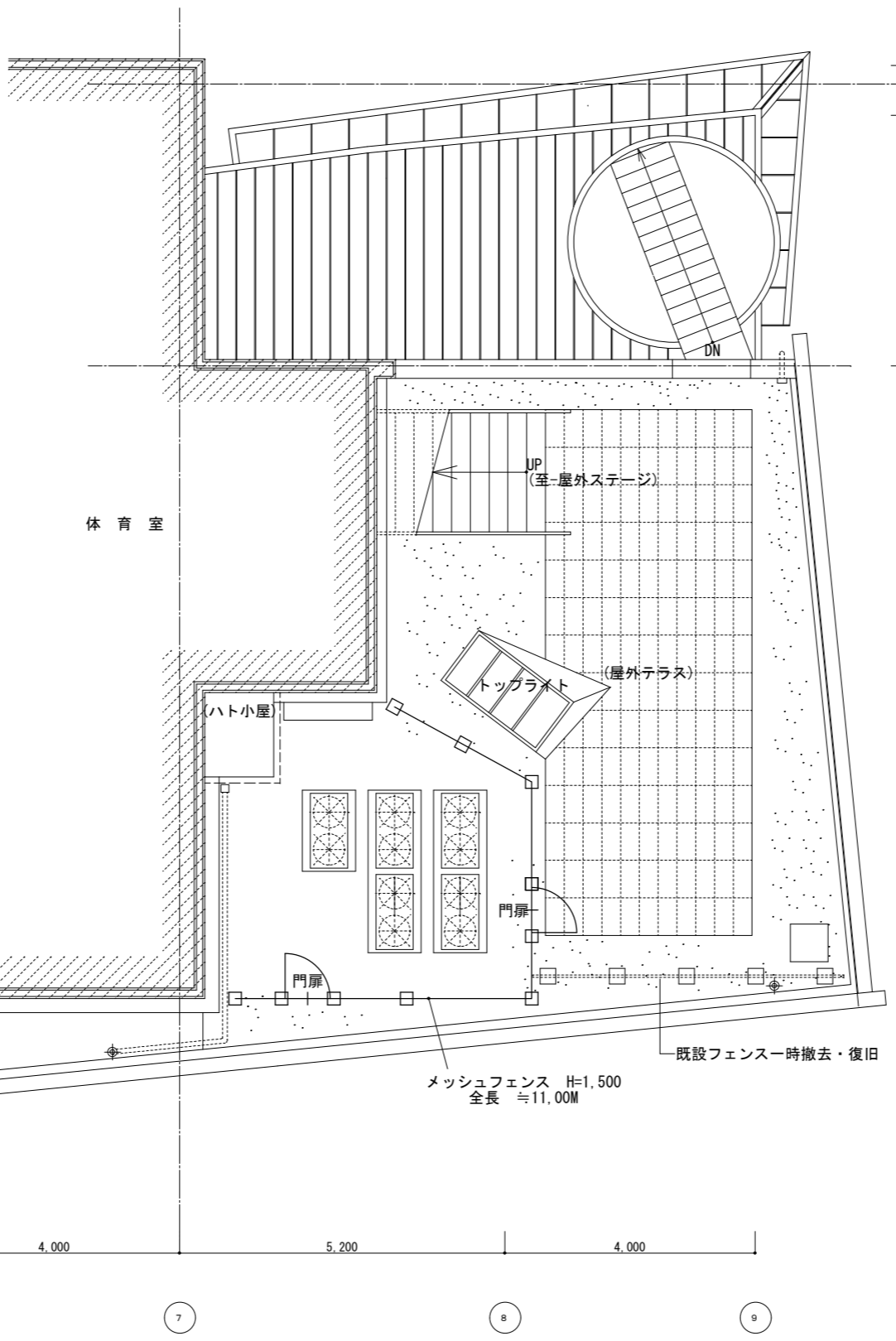
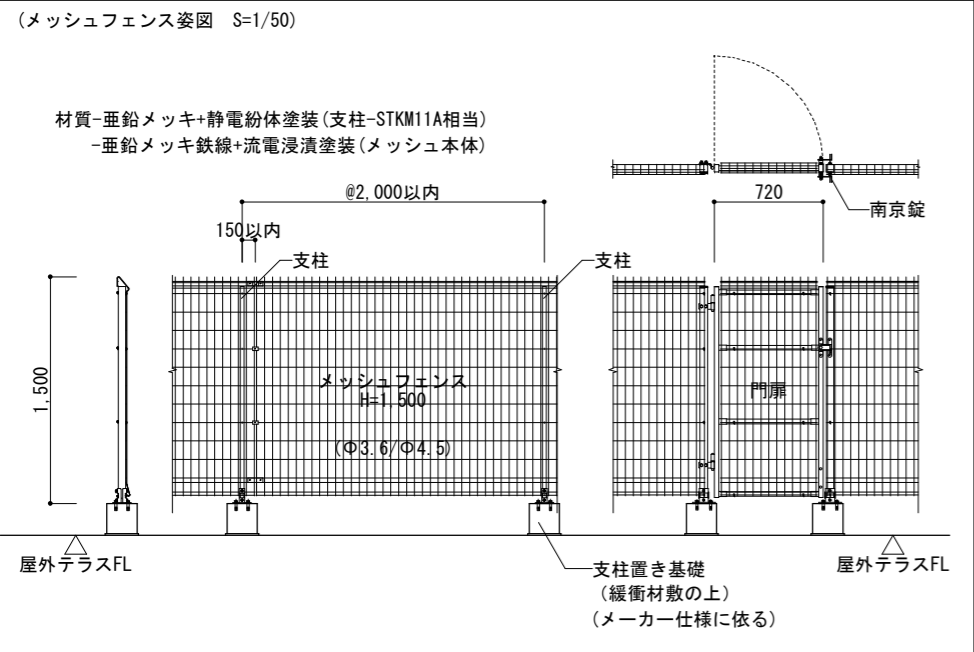


工事名称	交野市星田西体育施設屋上防水・空調設備等改修工事	図面番号	A-29
図面名称	防水改修部分詳細図(現況)	縮尺	S=1/20
		設計年月日	.

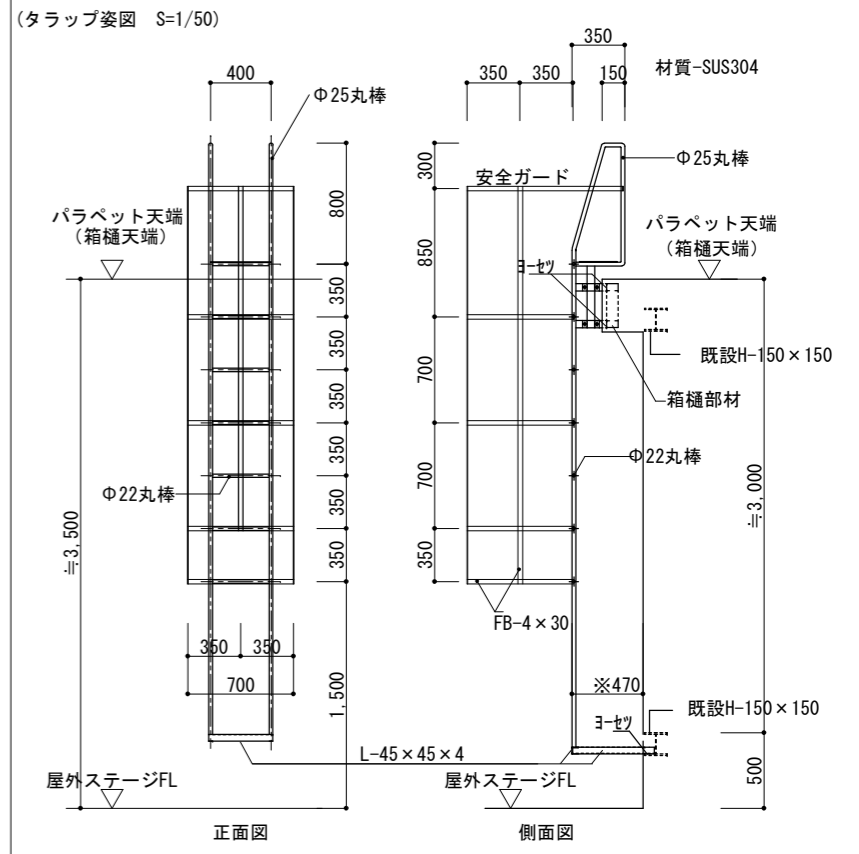
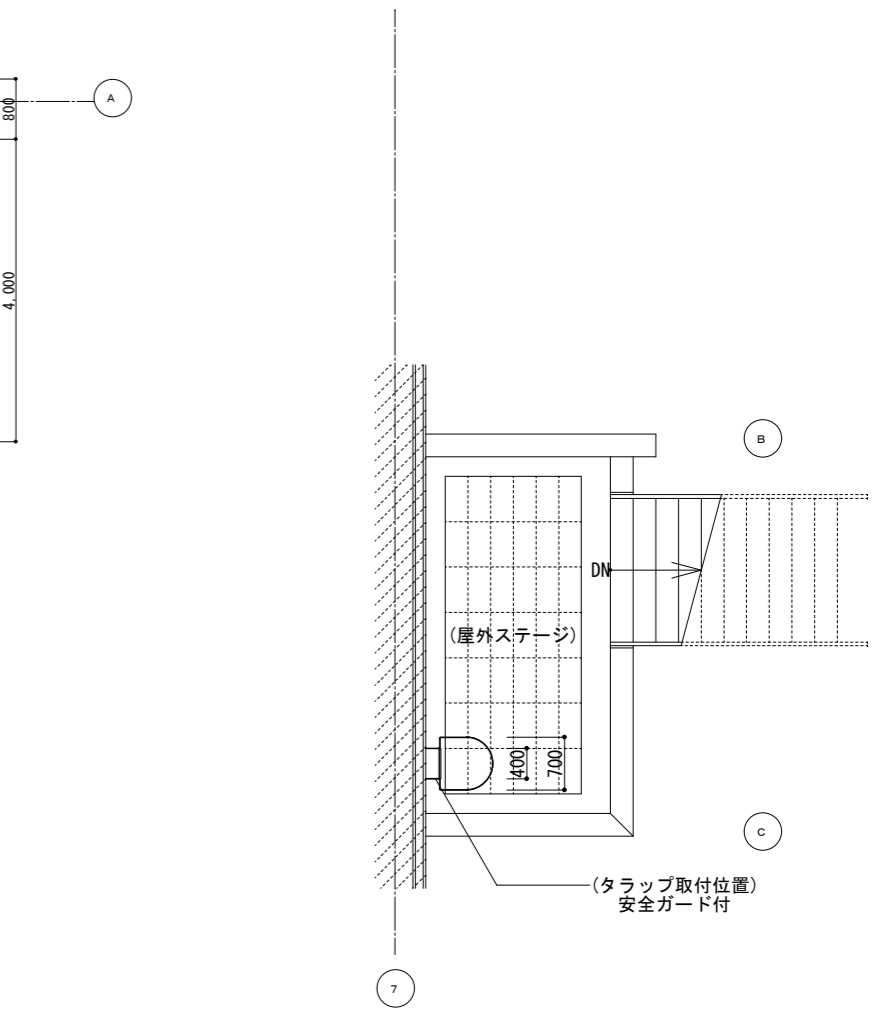


注：アンテナ塔の取付金具は担当者との協議の上決定のこと。

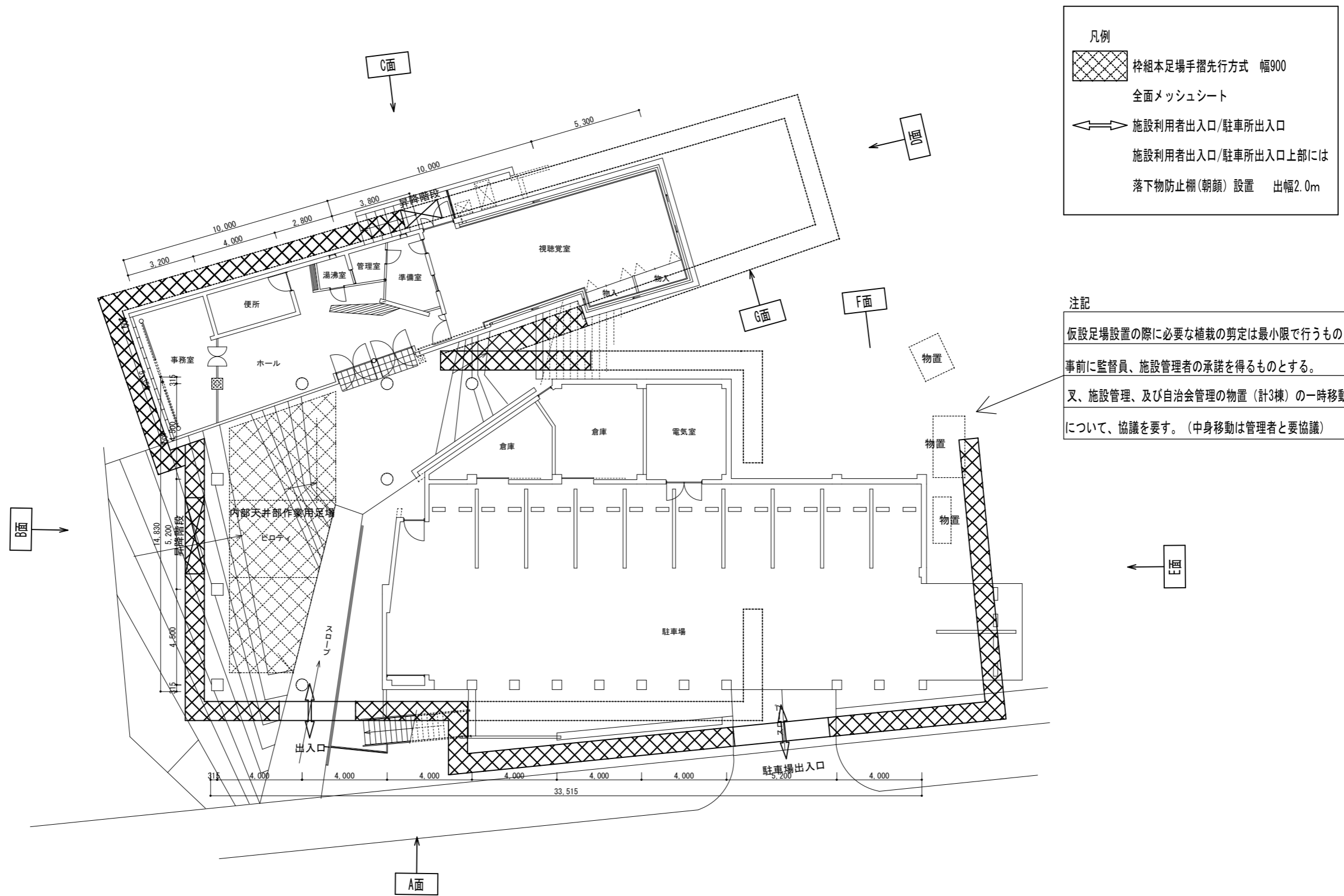
工事名称	交野市星田西体育施設屋上防水・空調設備等改修工事	図面番号	A-31
図面名称	換気塔部断面図/庇・箱樋改修図	縮尺	S= 1/30 S= 1/20
		設計年月日	.



2階 平面図 S= 1/100



工事名称	交野市星田西体育施設屋上防水・空調設備等改修工事	図面番号	A-32
図面名称	2階 平面図 (フェンス/タラップ図)	縮尺	S= 1/100 S= 1/50
		設計年月日	.



凡例

- 枠組本足場手摺先行方式 幅900
- 全面メッシュシート
- 施設利用者出入口/駐車所出入口
- 施設利用者出入口/駐車所出入口上部には
落下物防止柵(朝顔)設置 出幅2.0m

注記

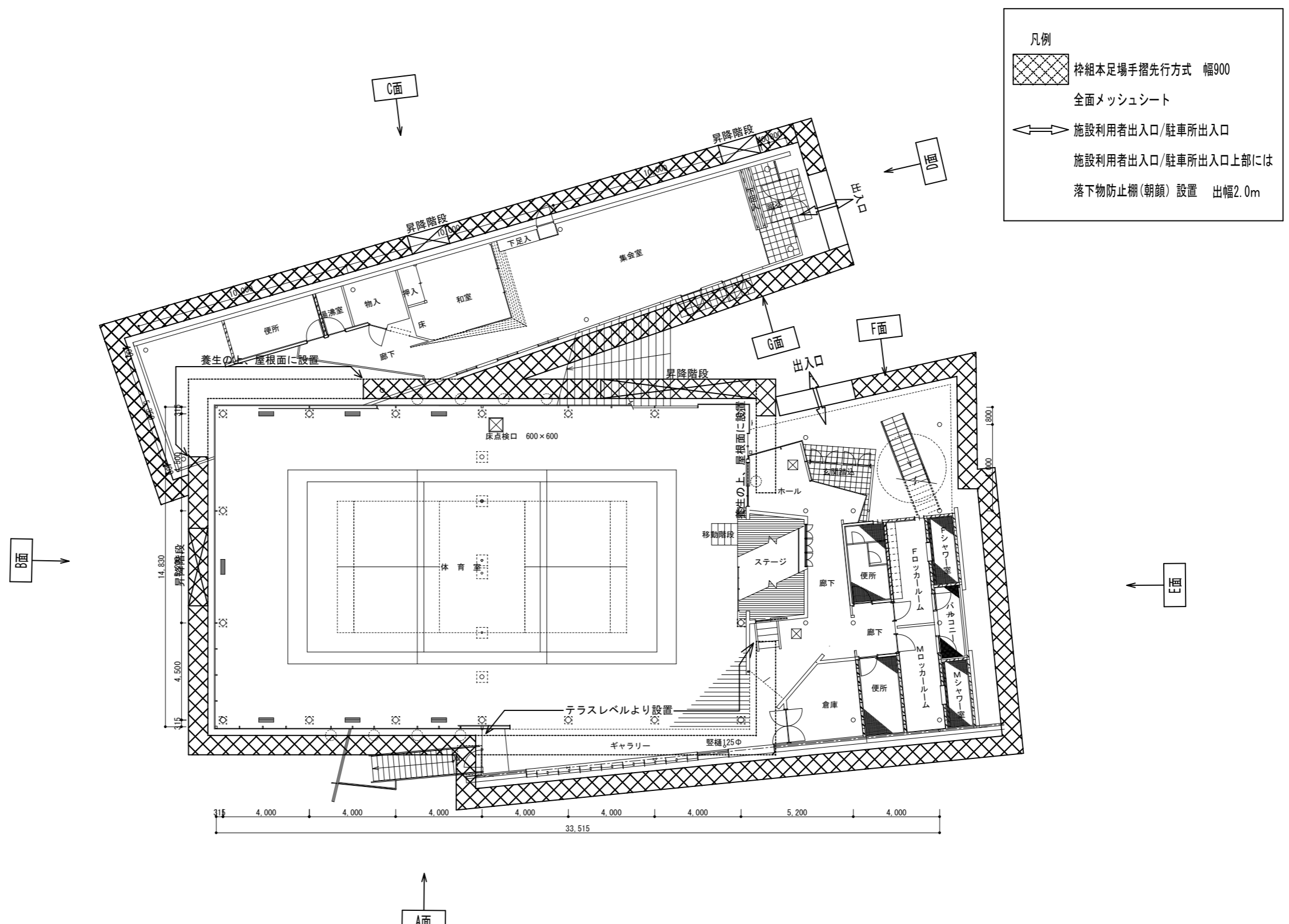
仮設足場設置の際に必要な植栽の剪定は最小限で行うものとし、
事前に監督員、施設管理者の承諾を得るものとする。

又、施設管理、及び自治会管理の物置(計3棟)の一時移動・復旧
について、協議を要す。(中身移動は管理者と要協議)

1階 仮設計画図
(参考図書) S= 1/200
基準レベル-1

注記：現地調査を行い、仮設計画図を作成の上、監督員と協議・承諾を得た上で、施工するものとする。

工事名称	交野市星田西体育施設屋上防水・空調設備等改修工事	図面番号	A-33
図面名称	1階 仮設計画図 (参考図書)	縮尺	S= 1/200
		設計年月日	. .

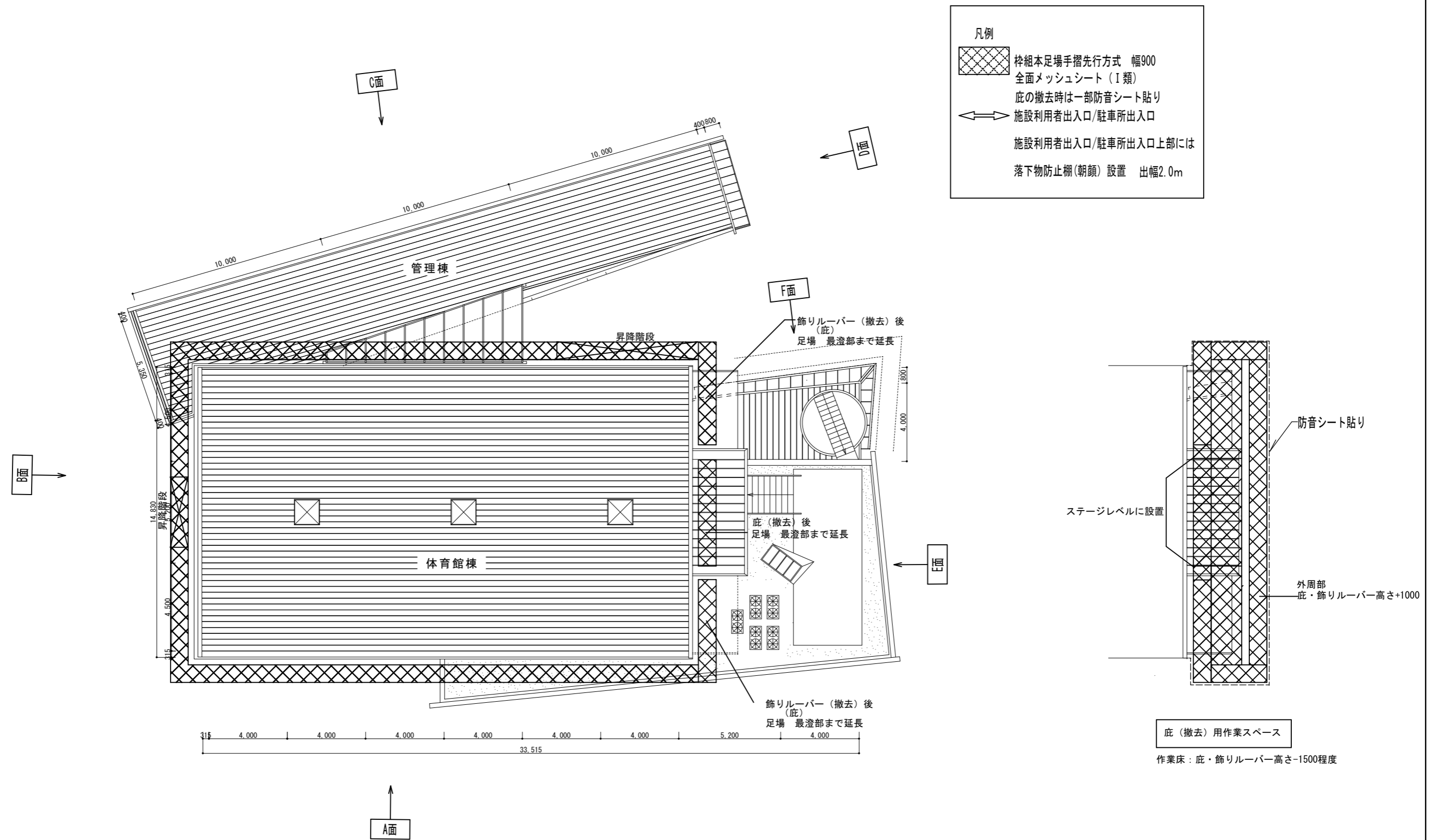


- 凡例
- 枠組本足場手摺先行方式 幅900
 - 全面メッシュシート
 - 施設利用者出入口/駐車所出入口
 - 施設利用者出入口/駐車所出入口上部には
落下物防止柵(朝顔) 設置 出幅2.0m



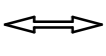


2階 仮設計画図
(参考図書) S= 1/200
基準レベル-2

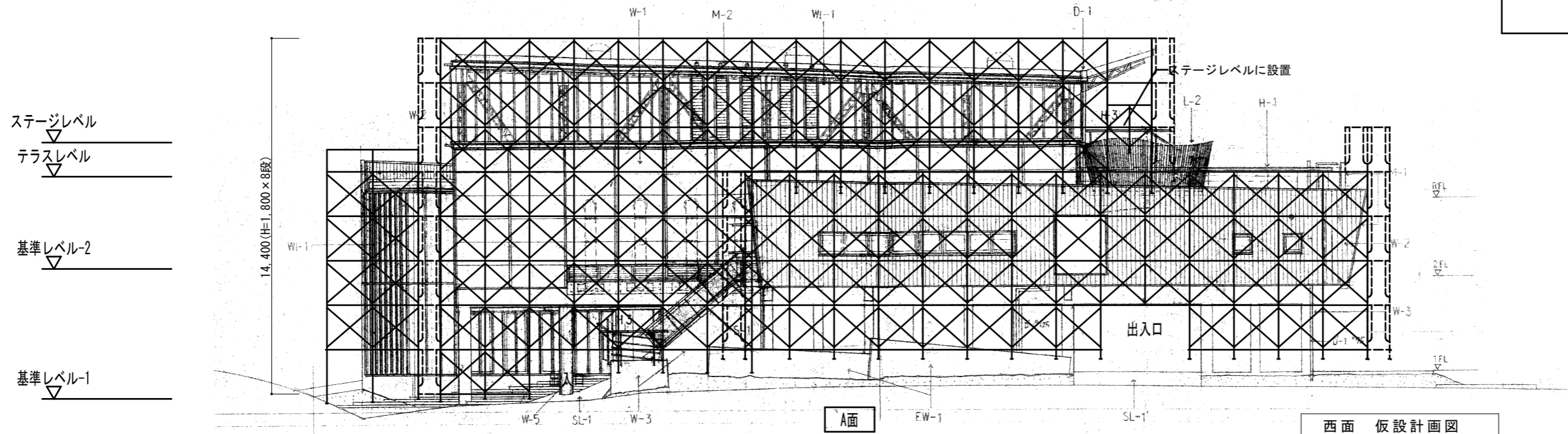
注記：現地調査を行い、仮設計画図を作成の上、監督員と協議・承諾を得た上で、施工するものとする。

工事名称	交野市星田西体育施設屋上防水・空調設備等改修工事	図面番号	A-34
図面名称	2階 仮設計画図 (参考図書)	縮尺	S= 1/150
		設計年月日	.

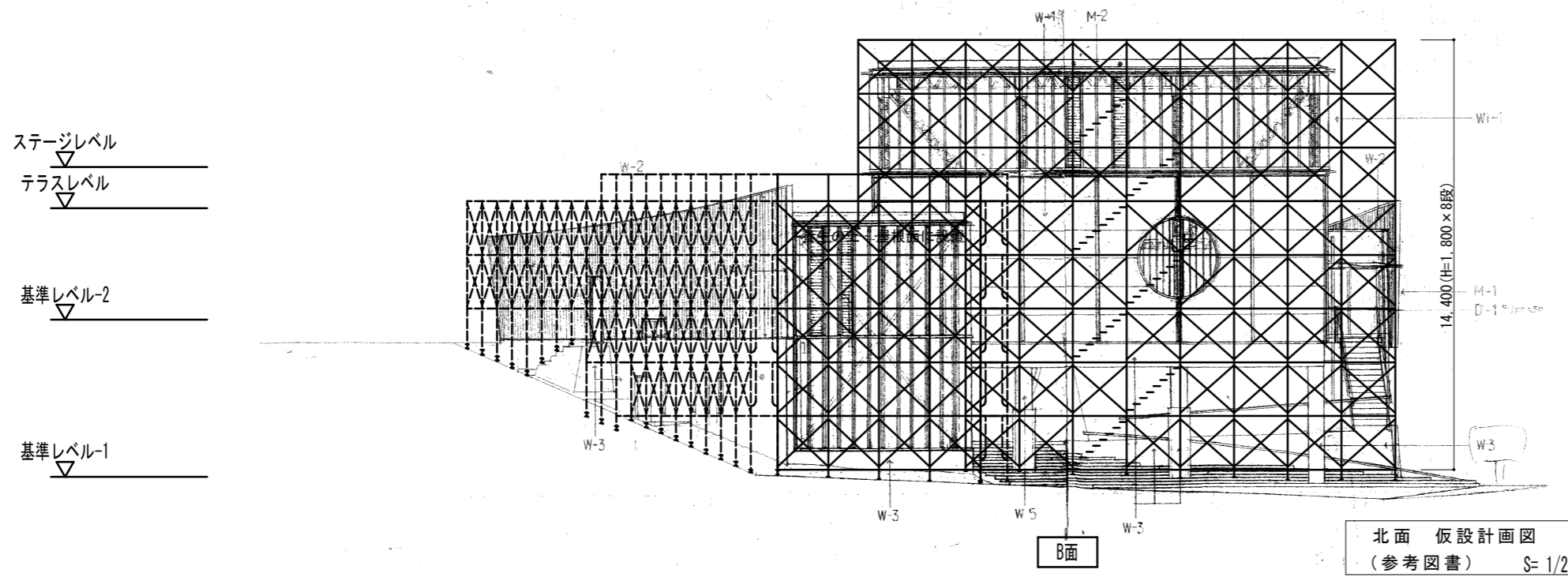


工事名称	交野市星田西体育施設屋上防水・空調設備等改修工事	図面番号	A-35
図面名称	R階 仮設計画図 (参考図書)	縮尺	S= 1/200
		設計年月日	.

- 凡例
-  枠組本足場手摺先行方式 幅900
 -  全面メッシュシート
 -  庇の撤去時は一部防音シート貼り
 -  施設利用者出入口/駐車所出入口
 -  施設利用者出入口/駐車所出入口上部には
落下物防止棚(朝顔)設置 出幅2.0m





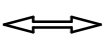


西面 仮設計画図
(参考図書) S=1/200



北面 仮設計画図
(参考図書) S=1/200

工事名称	交野市星田西体育施設屋上防水・空調設備等改修工事	図面番号	A-36
図面名称	西面/北面 仮設計画図 (参考図書)	縮尺	S=1/200
		設計年月日	.

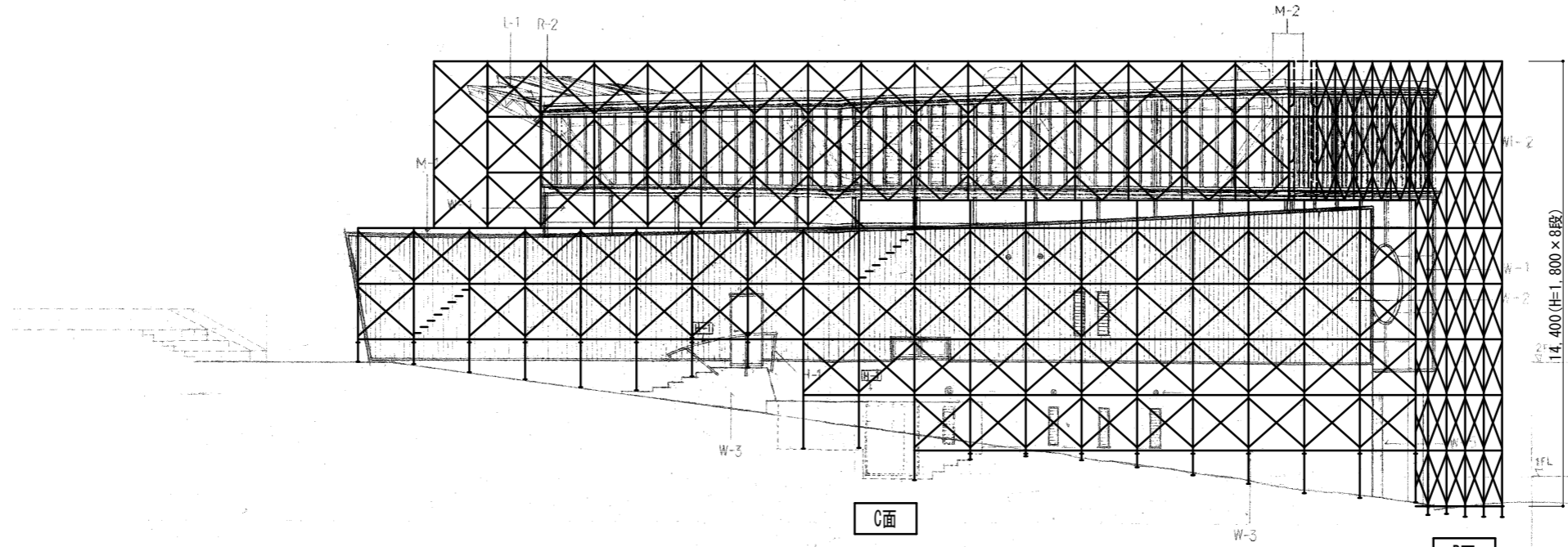
凡例

-  枠組本足場手摺先行方式 幅900
-  全面メッシュシート
-  底の撤去時は一部防音シート貼り
-  施設利用者出入口/駐車所出入口
-  施設利用者出入口/駐車所出入口上部には
落下物防止柵(朝顔)設置 出幅2.0m

ステージレベル
▽
テラスレベル
▽

基準レベル-2
▽

基準レベル-1
▽

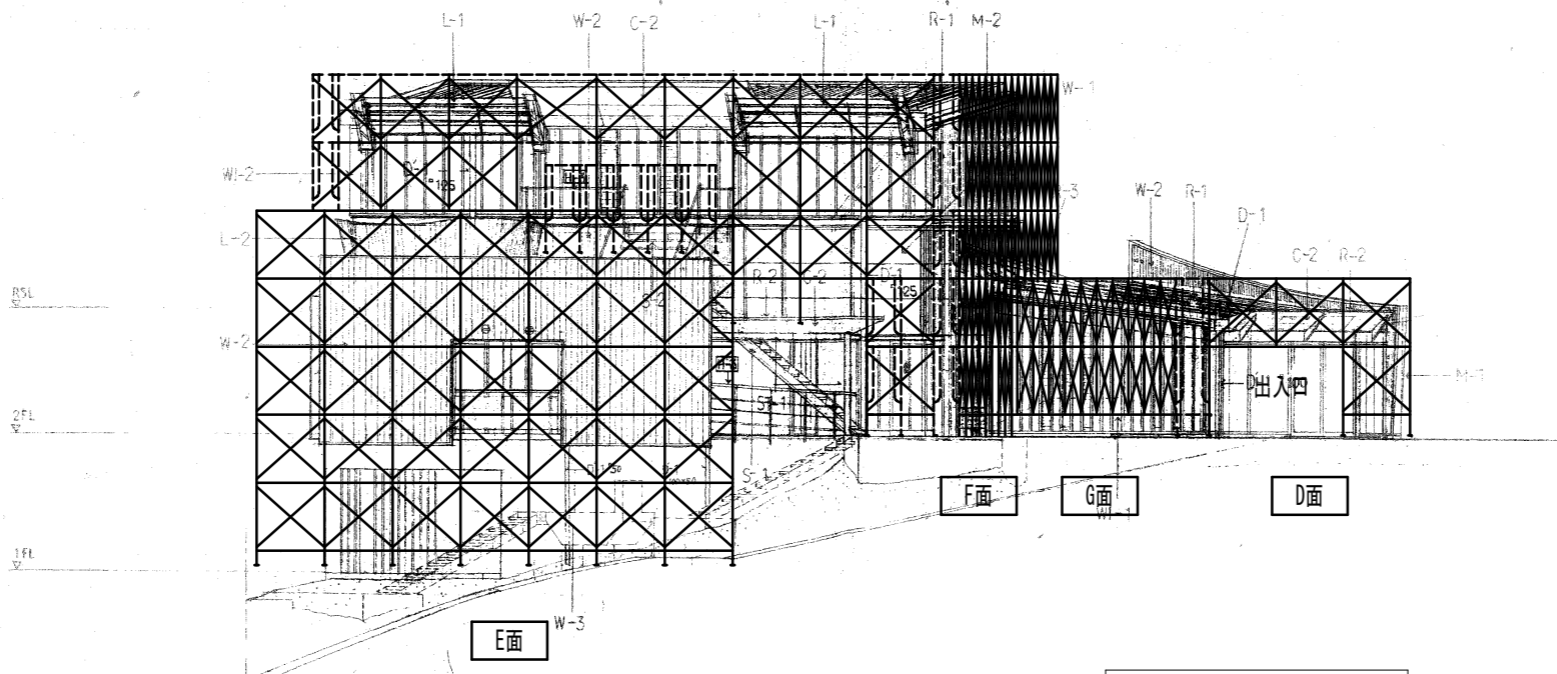


東面 仮設計画図
(参考図書) S= 1/200

ステージレベル
▽
テラスレベル
▽

基準レベル-2
▽



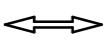


基準レベル-1
▽

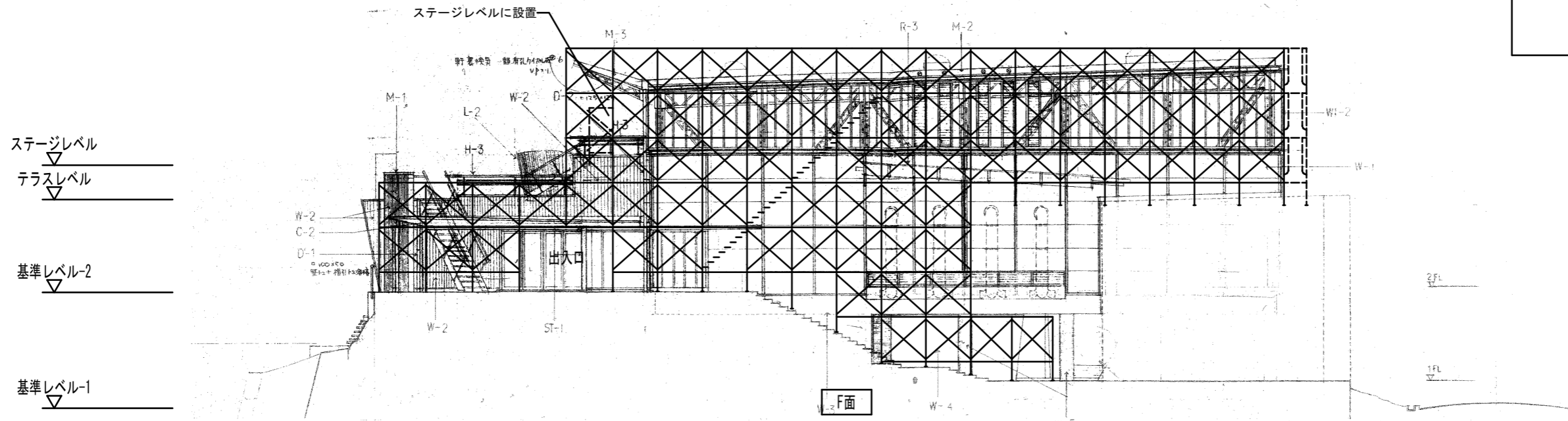


南面 仮設計画図
(参考図書) S= 1/200

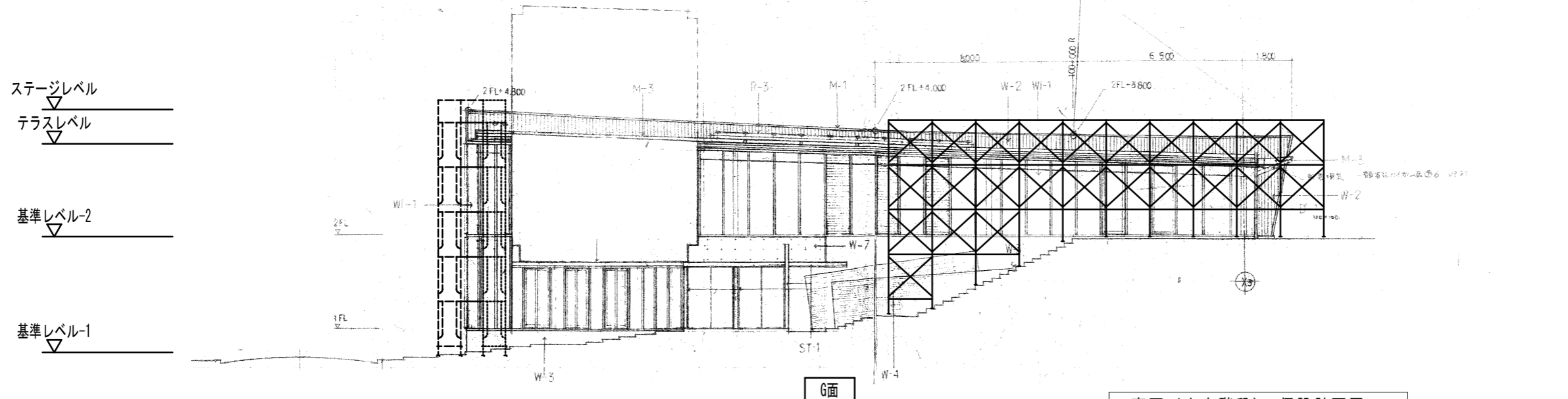
工事名称	交野市星田西体育施設屋上防水・空調設備等改修工事	図面番号	A-37
図面名称	東面/南面 仮設計画図 (参考図書)	縮尺	S=1/200
		設計年月日	.

凡例

-  枠組本足場手摺先行方式 幅900
-  全面メッシュシート
-  底の撤去時は一部防音シート貼り
-  施設利用者出入口/駐車所出入口
-  施設利用者出入口/駐車所出入口上部には
落下物防止柵(朝顔)設置 出幅2.0m



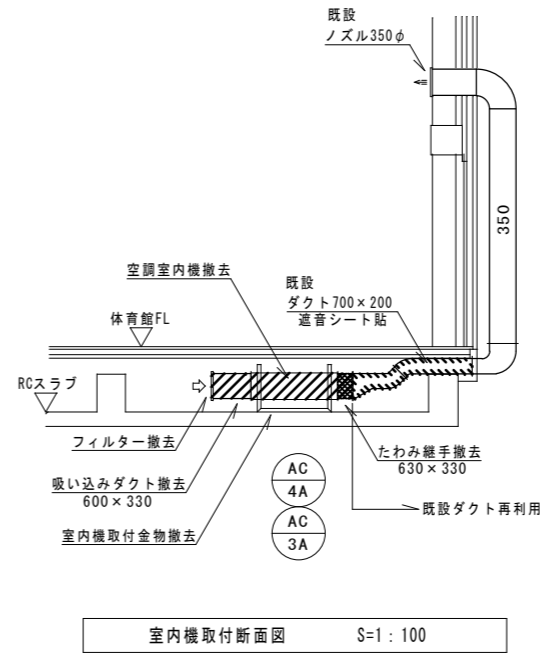
東面(中央階段) 仮設計画図
(参考図書) S= 1/200



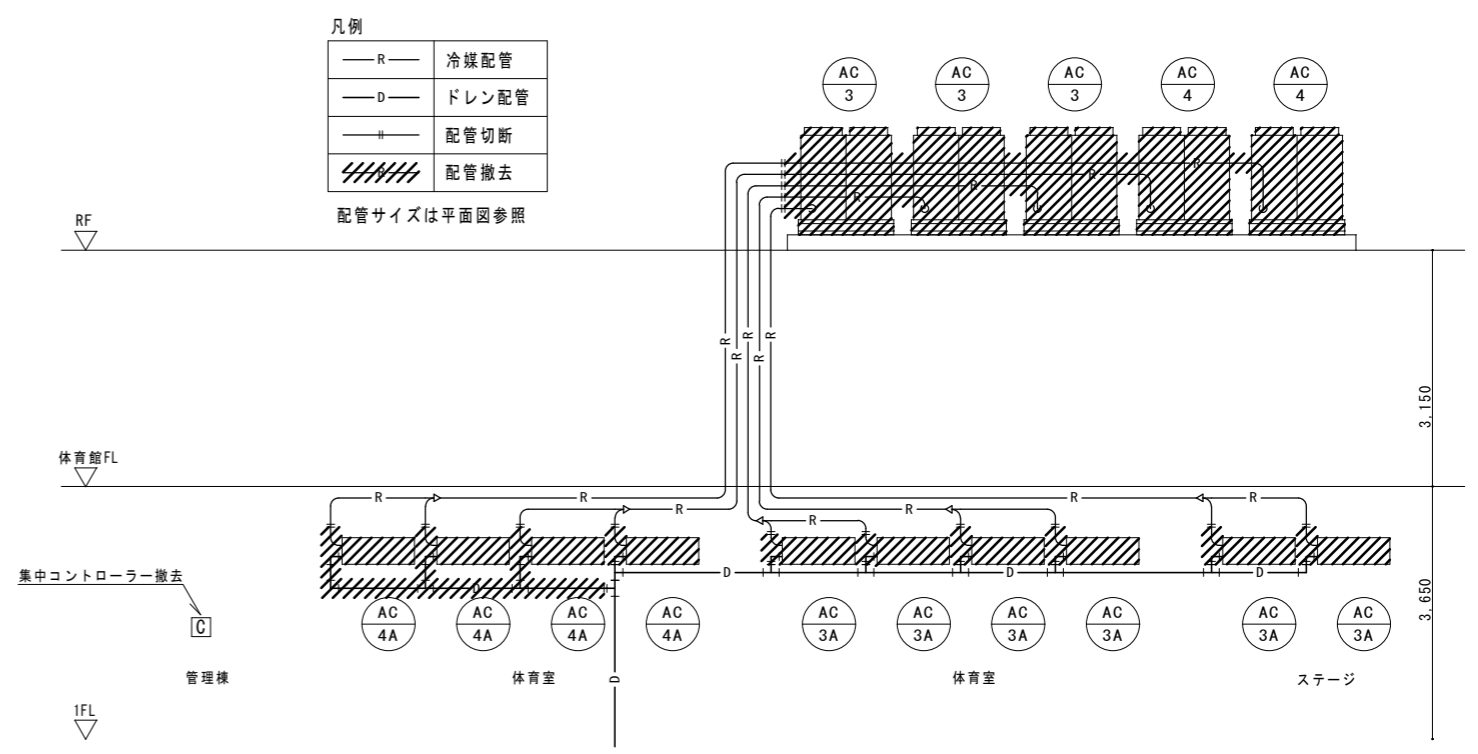
南面(中央階段) 仮設計画図
(参考図書) S= 1/200

工事名称	交野市星田西体育施設屋上防水・空調設備等改修工事	図面番号	A-38
図面名称	東面/南面 仮設計画図(参考図書) (中央階段)	縮尺	S=1/200
		設計年月日	.

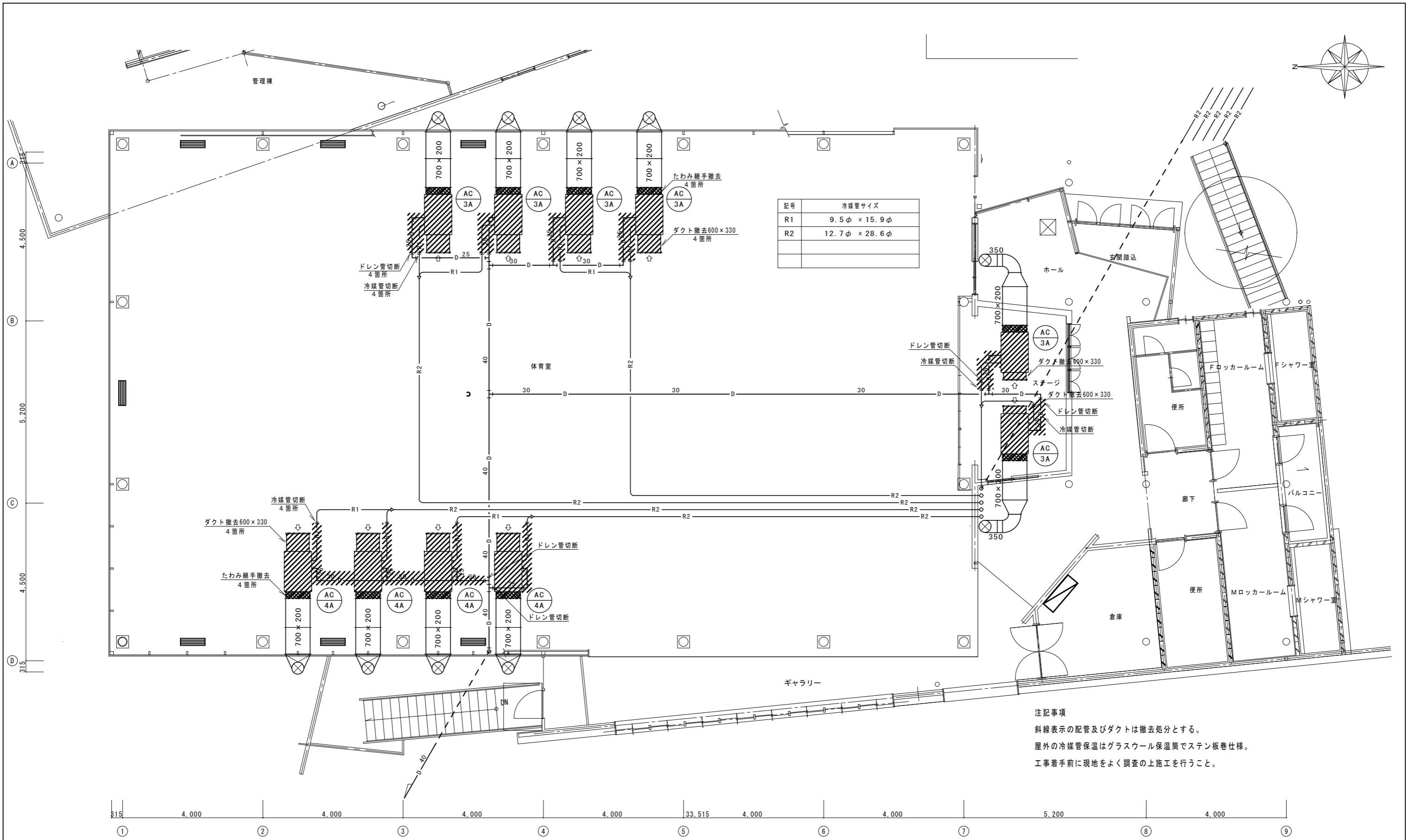
撤去機器表					
記号	機器名	仕様・付属品	電気仕様	台数	備考
AC-3	ヒートポンプ空調機 (10馬力×3台)	ビル用マルチ室外機	3φ200V	1組	屋上
		冷房能力: 75,000kcal/h 暖房能力: 84,000kcal/h 冷媒: R22	送風機 0.36kw×3		
		付属品: 防振架台、分岐管 機器品番: RGCY30G 機器重量: 235kg×3台	圧縮機 7.5kw×3		
AC-3A	ヒートポンプ空調機	天井埋込ダクトタイプ	1φ200V	6	体育館床下×4 ステージ床下×2
		冷房能力: 12500kcal/h 暖房能力: 14000kcal/h	送風機 480w		
		付属品: リモコン、フィルター 機器品番: FGYMH125G 機器重量: 98kg			
AC-4	ヒートポンプ空調機 (10馬力×2台)	ビル用マルチ室外機	3φ200V	1組	屋上
		冷房能力: 50,000kcal/h 暖房能力: 56,000kcal/h 冷媒: R22	送風機 0.36kw×2		
		付属品: 防振架台、分岐管 機器品番: RGCY20G 機器重量: 235kg×2台	圧縮機 7.5kw×2		
AC-4A	ヒートポンプ空調機	天井埋込ダクトタイプ	1φ200V	4	体育館床下×4
		冷房能力: 12500kcal/h 暖房能力: 14000kcal/h	送風機 480w		
		付属品: リモコン、フィルター 機器品番: FGYMH125G 機器重量: 98kg			
コントローラー	集中管理コントローラー	集中管理コントローラーを撤去し、既設ケーブルは再利用とする。	1φ100V	1	1階管理棟管理室



注記事項
斜線表示の配管及び室内は撤去処分とする。
撤去前には現地をよく調査の上施工を行うこと。



工事名称	交野市星田西体育施設屋上防水・空調設備等改修工事		図面番号	M-02
図面名称	空調設備工事 機器表・断面図・系統図(現況・撤去)	縮尺	S=1/100	設計年月日



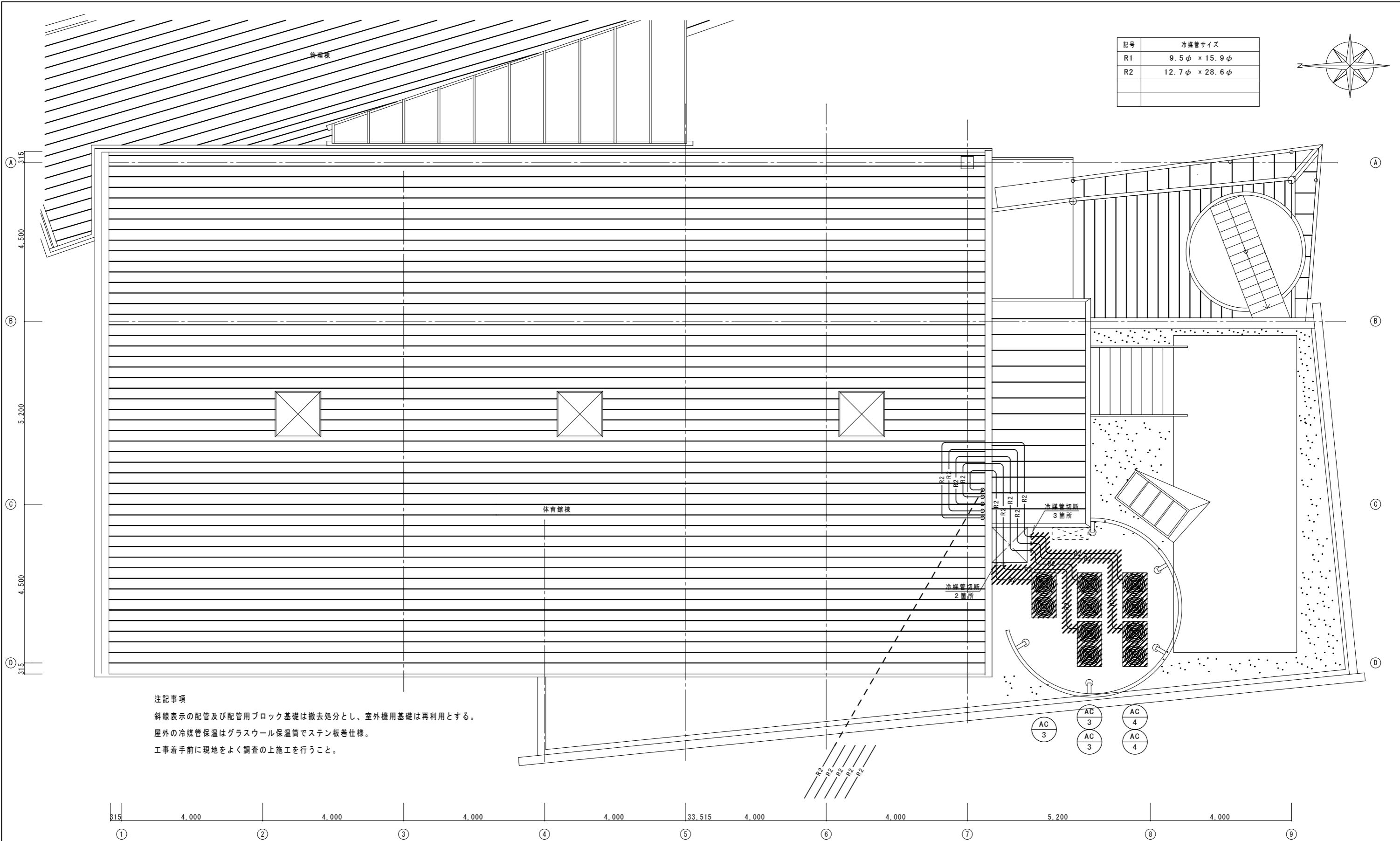
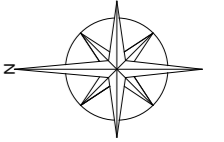
記号	冷媒管サイズ
R1	9.5φ × 15.9φ
R2	12.7φ × 28.6φ

注記事項
 斜線表示の配管及びダクトは撤去処分とする。
 屋外の冷媒管保温はグラスウール保温筒でステン板巻仕様。
 工事着手前に現地をよく調査の上施工を行うこと。

2階平面図 S=1:100

工事名称	交野市星田西体育施設屋上防水・空調設備等改修工事	図面番号	M-03
図面名称	空調設備工事 2階平面図(現況・撤去)	縮尺	S=1/100
		設計年月日	.

記号	冷媒管サイズ
R1	9.5φ × 15.9φ
R2	12.7φ × 28.6φ



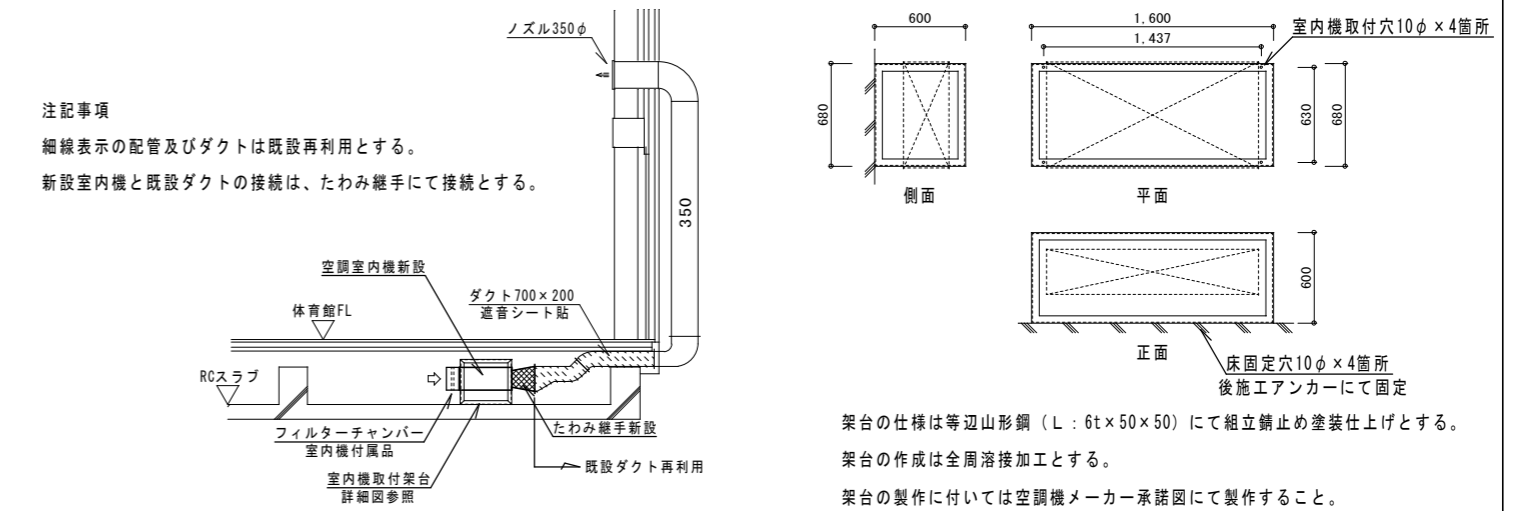
注記事項
 斜線表示の配管及び配管用ブロック基礎は撤去処分とし、室外機用基礎は再利用とする。
 屋外の冷媒管保温はグラスウール保温筒でステン板巻仕様。
 工事着手前に現地をよく調査の上施工を行うこと。

R階平面図 S=1:100

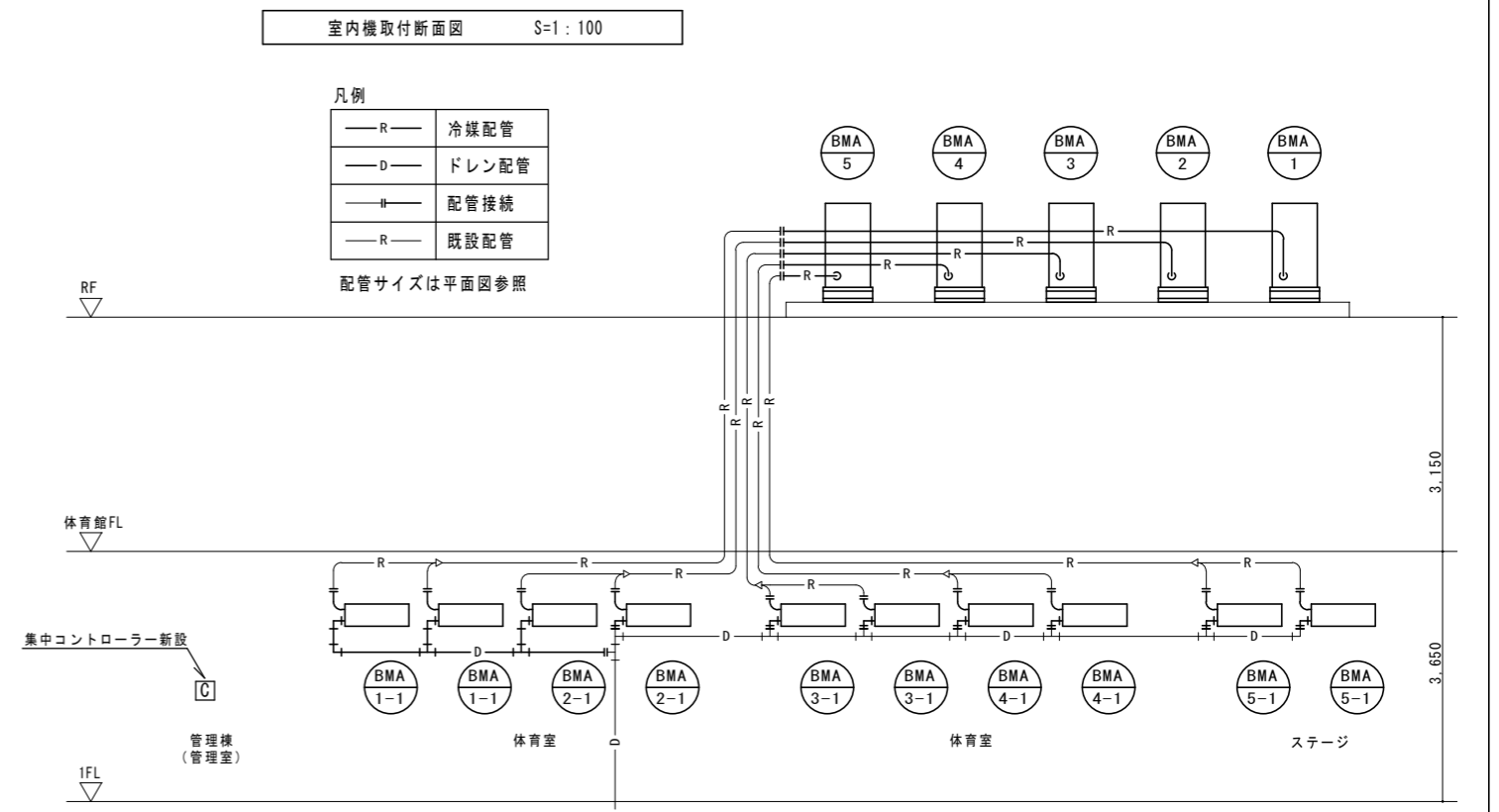
工事名称 交野市星田西体育施設屋上防水・空調設備等改修工事		図面番号 M-04	
図面名称 空調設備工事 R階平面図（現況・撤去）		縮尺 S=1/100	設計年月日 . .

新設機器表					
記号	機器名	仕様・付属品	電気仕様	台数	備考
BMA-1	ヒートポンプ空調機	ビル用マルチ室外機（更新用リプレースタイプ）高効率型 冷房能力：28.0kw 暖房能力：31.5kw 冷媒：R410A 付属品：防振架台、分岐管、アクティブフィルター 参考品番：RQYP280FA 重量：237kg	3φ200V 冷房消費電力 9.14kw 暖房消費電力 9.62kw	1	屋上
BMA-1-1	ヒートポンプ空調機	天井埋込ダクトタイプ（高静圧型） 冷房能力：14.0kw 暖房能力：16.0kw 風量：28~39m ³ /m 機外静圧：定格100(200-50)Pa 付属品：ワイヤードリモコン、フィルターチャンパー、ドレンアップ機能 参考品番：FXYP140CB 重量：45kg	1φ200V 冷房消費電力 281w 暖房消費電力 269w	2	体育館床下（西側）
BMA-2	ヒートポンプ空調機	ビル用マルチ室外機（更新用リプレースタイプ）高効率型 冷房能力：28.0kw 暖房能力：31.5kw 冷媒：R410A 付属品：防振架台、分岐管、アクティブフィルター 参考品番：RQYP280FA 重量：237kg	3φ200V 冷房消費電力 9.14kw 暖房消費電力 9.62kw	1	屋上
BMA-2-1	ヒートポンプ空調機	天井埋込ダクトタイプ（高静圧型） 冷房能力：14.0kw 暖房能力：16.0kw 風量：28~39m ³ /m 機外静圧：定格100(200-50)Pa 付属品：ワイヤードリモコン、フィルターチャンパー、ドレンアップ機能 参考品番：FXYP140CB 重量：45kg	1φ200V 冷房消費電力 281w 暖房消費電力 269w	2	体育館床下（西側）
BMA-3	ヒートポンプ空調機	ビル用マルチ室外機（更新用リプレースタイプ）高効率型 冷房能力：28.0kw 暖房能力：31.5kw 冷媒：R410A 付属品：防振架台、分岐管、アクティブフィルター 参考品番：RQYP280FA 重量：237kg	3φ200V 冷房消費電力 9.14kw 暖房消費電力 9.62kw	1	屋上
BMA-3-1	ヒートポンプ空調機	天井埋込ダクトタイプ（高静圧型） 冷房能力：14.0kw 暖房能力：16.0kw 風量：28~39m ³ /m 機外静圧：定格100(200-50)Pa 付属品：ワイヤードリモコン、フィルターチャンパー、ドレンアップ機能 参考品番：FXYP140CB 重量：45kg	1φ200V 冷房消費電力 281w 暖房消費電力 269w	2	体育館床下（東側）
BMA-4	ヒートポンプ空調機	ビル用マルチ室外機（更新用リプレースタイプ）高効率型 冷房能力：28.0kw 暖房能力：31.5kw 冷媒：R410A 付属品：防振架台、分岐管、アクティブフィルター 参考品番：RQYP280FA 重量：237kg	3φ200V 冷房消費電力 9.14kw 暖房消費電力 9.62kw	1	屋上
BMA-4-1	ヒートポンプ空調機	天井埋込ダクトタイプ（高静圧型） 冷房能力：14.0kw 暖房能力：16.0kw 風量：28~39m ³ /m 機外静圧：定格100(200-50)Pa 付属品：ワイヤードリモコン、フィルターチャンパー、ドレンアップ機能 参考品番：FXYP140CB 重量：45kg	1φ200V 冷房消費電力 281w 暖房消費電力 269w	2	体育館床下（東側）
BMA-5	ヒートポンプ空調機	ビル用マルチ室外機（更新用リプレースタイプ）高効率型 冷房能力：28.0kw 暖房能力：31.5kw 冷媒：R410A 付属品：防振架台、分岐管、アクティブフィルター 参考品番：RQYP280FA 重量：237kg	3φ200V 冷房消費電力 9.14kw 暖房消費電力 9.62kw	1	屋上

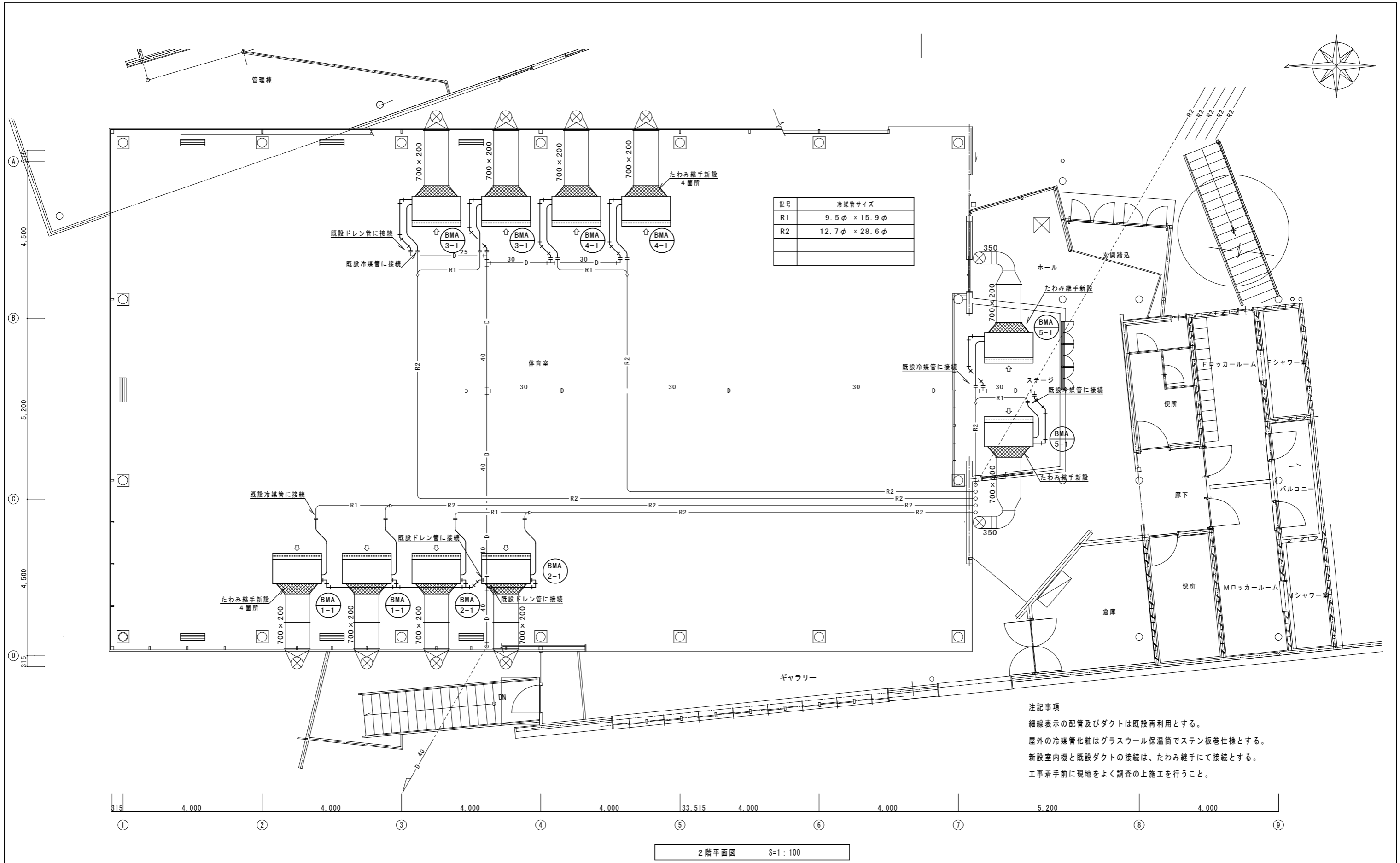
記号	機器名	仕様・付属品	電気仕様	台数	備考
BMA-5-1	ヒートポンプ空調機	天井埋込ダクトタイプ（高静圧型） 冷房能力：14.0kw 暖房能力：16.0kw 風量：28~39m ³ /m 機外静圧：定格100(200-50)Pa 付属品：ワイヤードリモコン、フィルターチャンパー、ドレンアップ機能 参考品番：FXYP140CB 重量：45kg	1φ200V 冷房消費電力 281w 暖房消費電力 269w	2	ステージ床下
	コントローラー	集中管理コントローラー グループごとに運転/停止及び温度・風量・風向の設定を行う。 既設コントローラーを撤去し新設する、既設ケーブルは再利用とする。 参考品番：DCS302C1	1φ100V	1	1階管理棟管理室



新設室内機取付架台参考図 S=1:50



工事名称		交野市星田西体育施設屋上防水・空調設備等改修工事		図面番号	M-05
図面名称		空調設備工事 機器表・断面図・系統図（改修）	縮尺	S=1/100	設計年月日

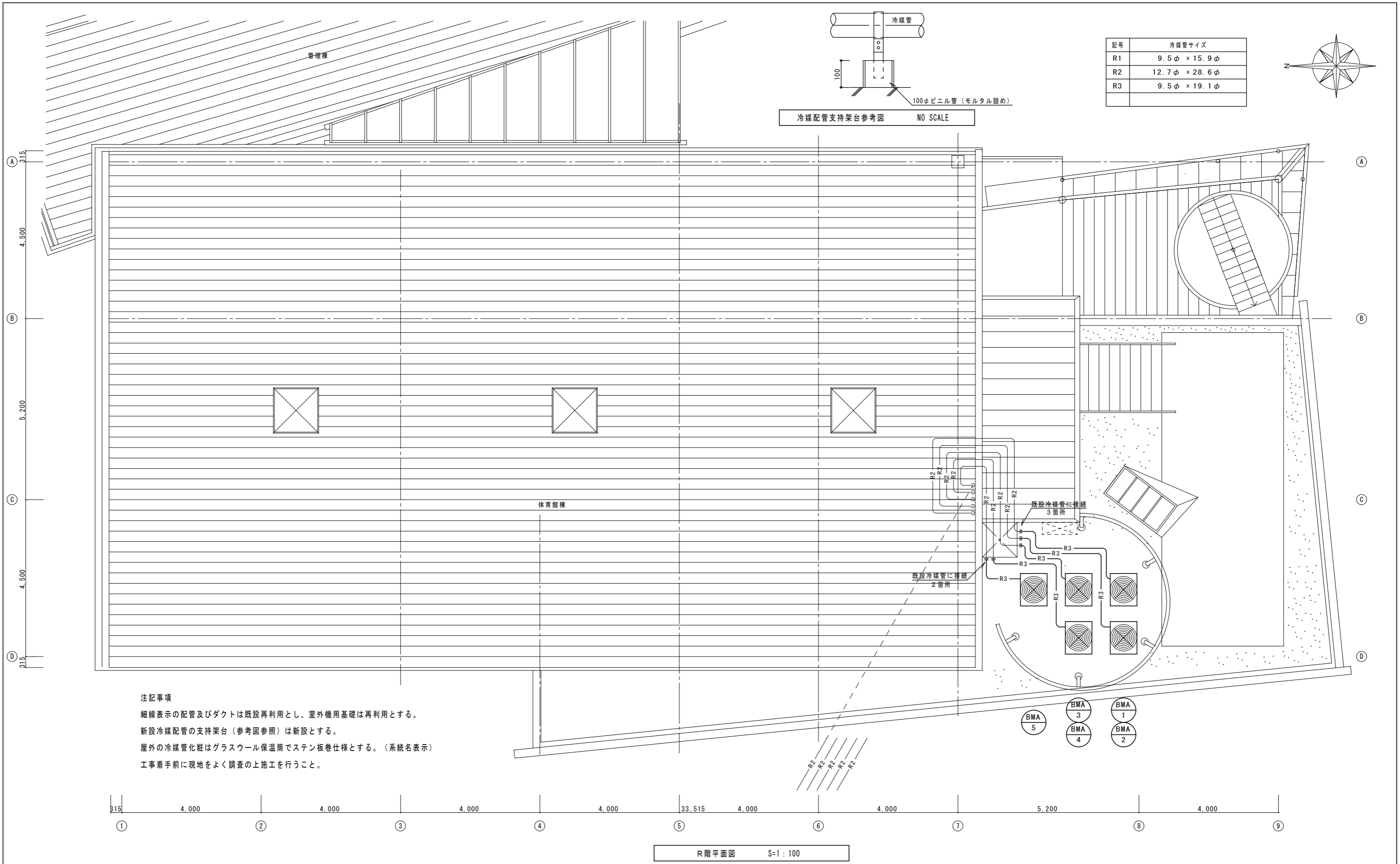


記号	冷媒管サイズ
R1	9.5φ × 15.9φ
R2	12.7φ × 28.6φ

注記事項
 細線表示の配管及びダクトは既設再利用とする。
 屋外の冷媒管化粧はグラスウール保温筒でステン板巻仕様とする。
 新設室内機と既設ダクトの接続は、たわみ継手にて接続とする。
 工事着手前に現地をよく調査の上施工を行うこと。

2階平面図 S=1:100

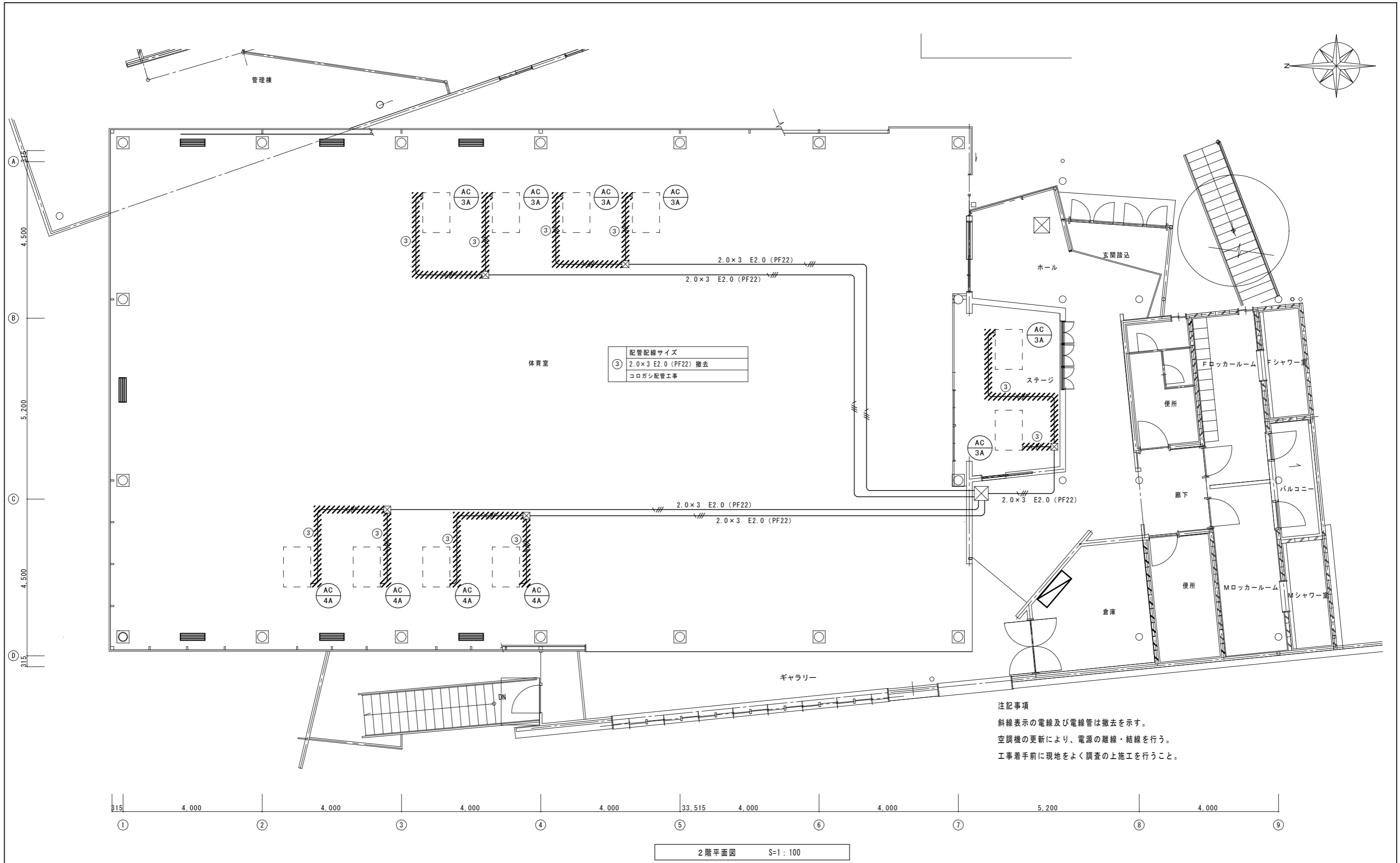
工事名称	交野市星田西体育施設屋上防水・空調設備等改修工事		図面番号	M-06
図面名称	空調設備工事	縮尺	設計年月日	.
	2階平面図(改修)	S=1/100		



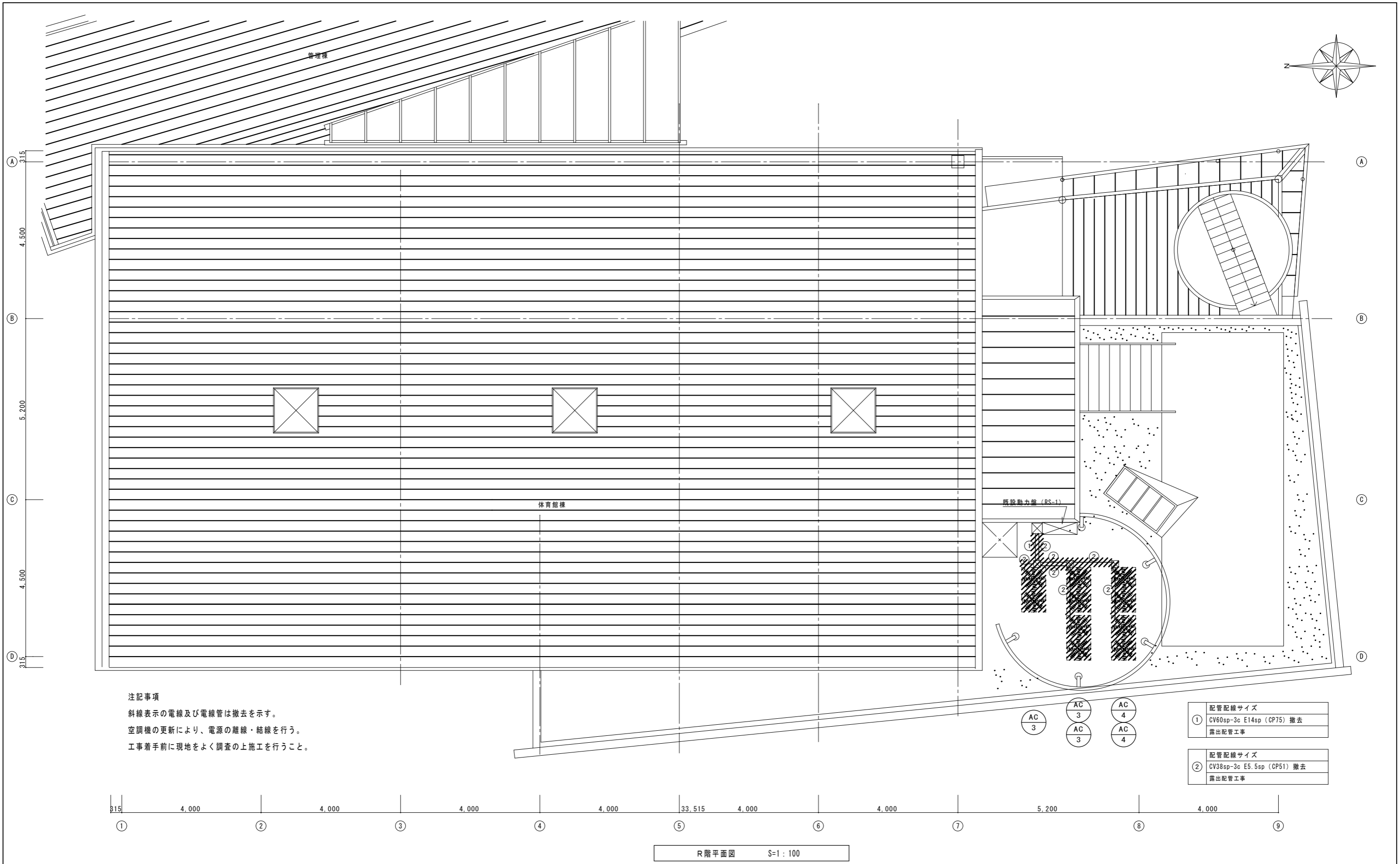
注記事項
 細線表示の配管及びダクトは既設再利用とし、室外機用基礎は再利用とする。
 新設冷媒配管の支持架台（参考図参照）は新設とする。
 屋外の冷媒管化粧はグラスウール保温筒でステン板巻仕様とする。（系統名表示）
 工事着手前に現地をよく調査の上施工を行うこと。

R階平面図 S=1:100

	工事名称 交野市星田西体育施設屋上防水・空調設備等改修工事	図面番号 M-07
	図面名称 空調設備工事 R階平面図（改修）	縮尺 S=1/100
		設計年月日 . .



工事名称	交野市星田西体育施設屋上防水・空調設備等改修工事		図面番号	E-02
図面名称	電気設備工事 2階動力平面図（現況・撤去）	縮尺	S=1/100	設計年月日



注記事項

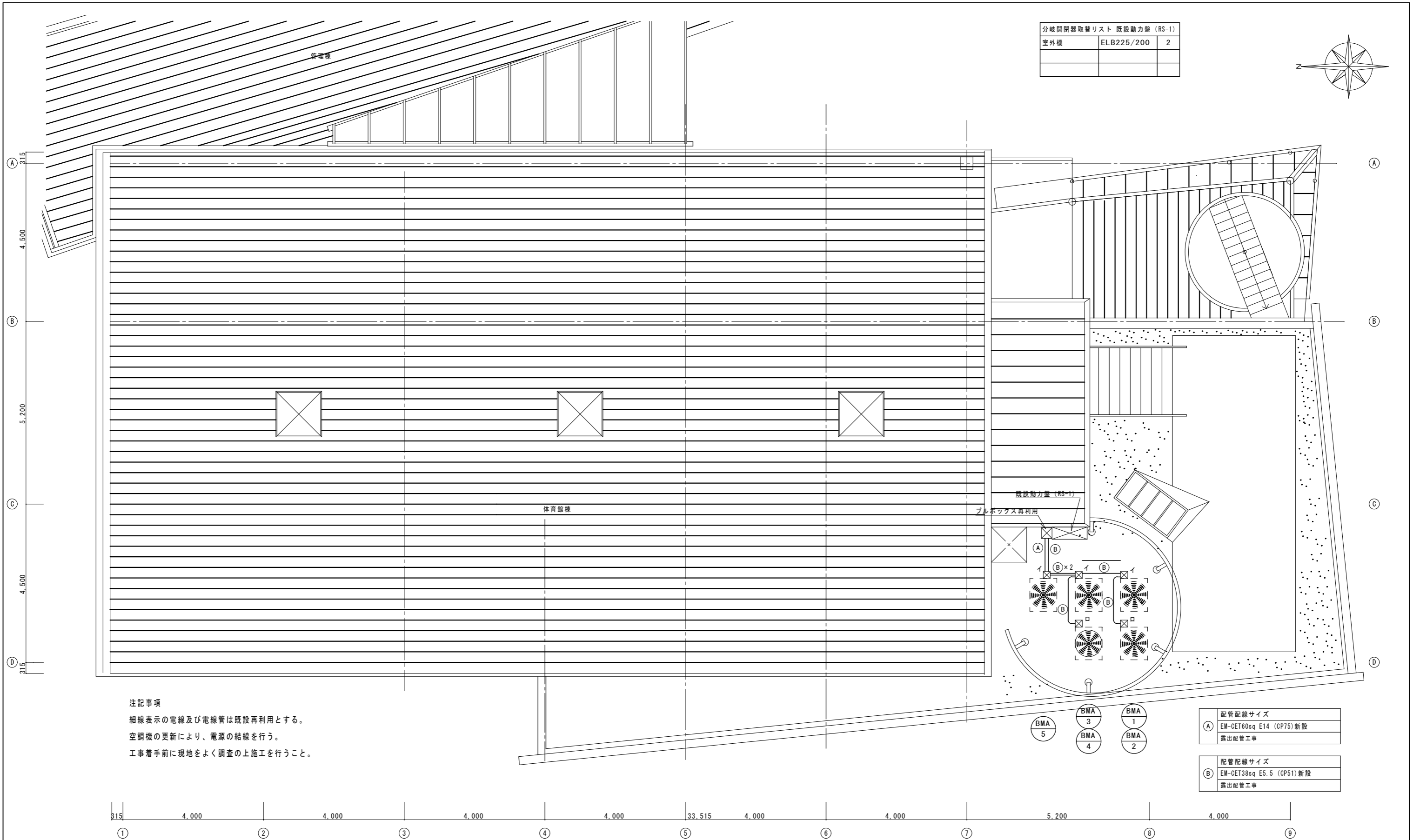
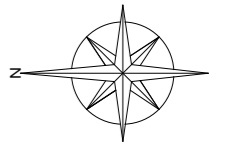
斜線表示の電線及び電線管は撤去を示す。
 空調機の更新により、電源の離線・結線を行う。
 工事着手前に現地をよく調査の上施工を行うこと。

- | |
|--|
| 配管配線サイズ |
| ① CV60sp-3c E14sp (CP75) 撤去
露出配管工事 |
| 配管配線サイズ |
| ② CV38sp-3c E5.5sp (CP51) 撤去
露出配管工事 |

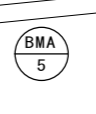
R階平面図 S=1:100

工事名称	交野市星田西体育施設屋上防水・空調設備等改修工事		図面番号	E-03
図面名称	電気設備工事 R階動力平面図 (現況・撤去)	縮尺	S=1/100	設計年月日

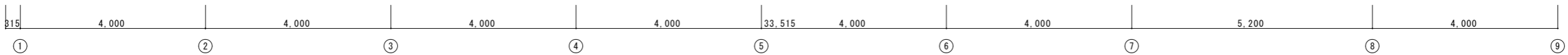
分岐開閉器取替リスト 既設動力盤 (RS-1)		
室外機	ELB225/200	2



注記事項
 細線表示の電線及び電線管は既設再利用とする。
 空調機の更新により、電源の結線を行う。
 工事着手前に現地をよく調査の上施工を行うこと。



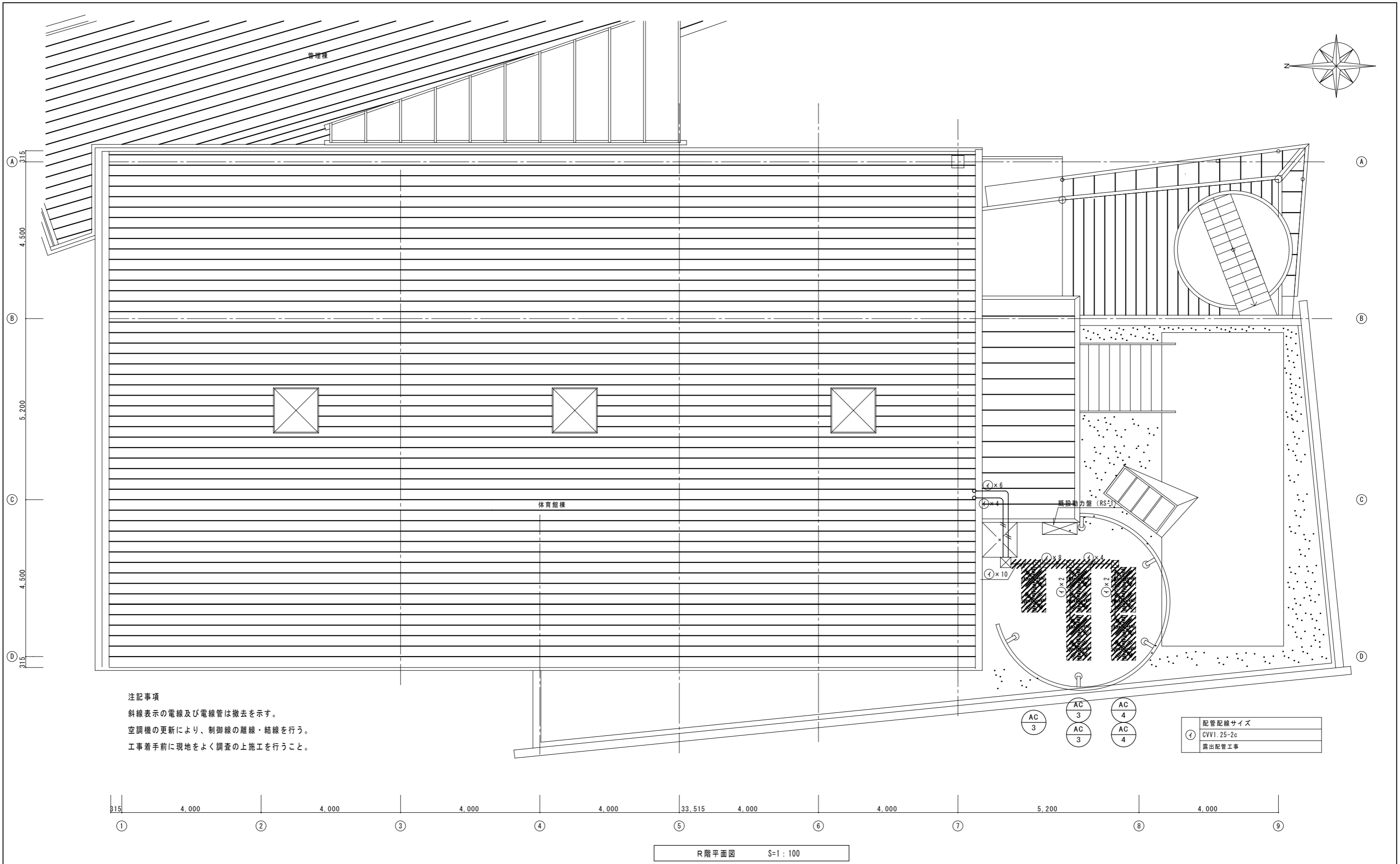
配管配線サイズ	
Ⓐ	EM-CET60sq E14 (CP75) 新設 露出配管工事
配管配線サイズ	
Ⓑ	EM-CET38sq E5.5 (CP51) 新設 露出配管工事



R階平面図 S=1:100

イ	ブルボックス 600×600×300 (WP-SUS) 新設
ロ	ブルボックス 400×400×200 (WP-SUS) 新設

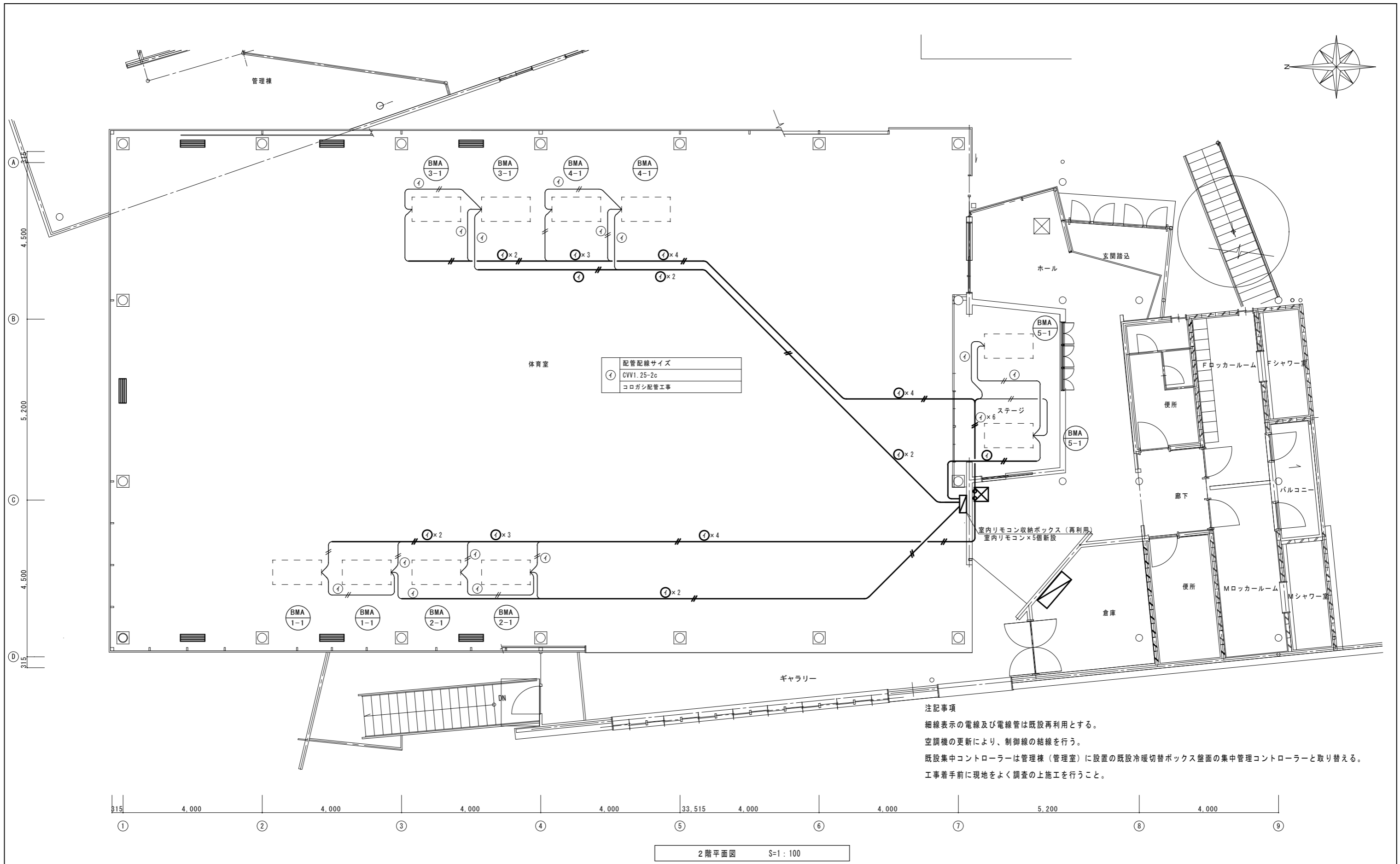
工事名称	交野市星田西体育施設屋上防水・空調設備等改修工事	図面番号	E-05
図面名称	電気設備工事 R階動力平面図 (改修)	縮尺	S=1/100
		設計年月日	.



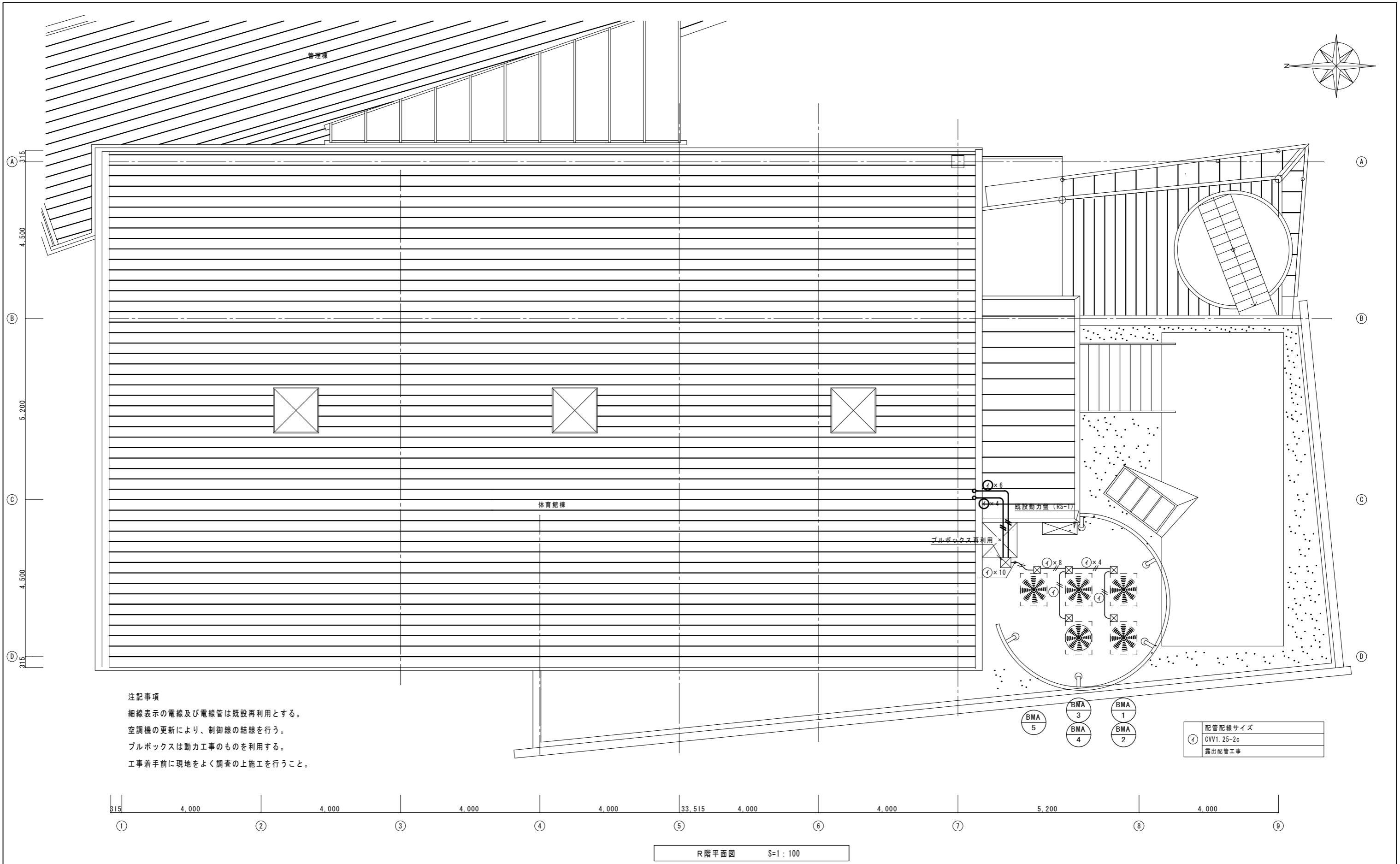
注記事項

斜線表示の電線及び電線管は撤去を示す。
 空調機の更新により、制御線の離線・結線を行う。
 工事着手前に現地をよく調査の上施工を行うこと。

	工事名称 交野市星田西体育施設屋上防水・空調設備等改修工事	図面番号 E-07	
	図面名称 電気設備工事 R階制御平面図（現況・撤去）	縮尺 S=1/100	設計年月日 . .



工事名称	交野市星田西体育施設屋上防水・空調設備等改修工事		図面番号	E-08
図面名称	電気設備工事 2階制御平面図（改修）	縮尺	S=1/100	設計年月日



注記事項

- 細線表示の電線及び電線管は既設再利用とする。
- 空調機の更新により、制御線の結線を行う。
- プルボックスは動力工事のものを利用する。
- 工事着手前に現地をよく調査の上施工を行うこと。

配管配線サイズ	
①	CVV1.25-2c
	露出配管工事

工事名称		交野市星田西体育施設屋上防水・空調設備等改修工事		図面番号		E-09	
図面名称		電気設備工事 R階制御平面図（改修）		縮尺		設計年月日	
				S=1/100		.	